

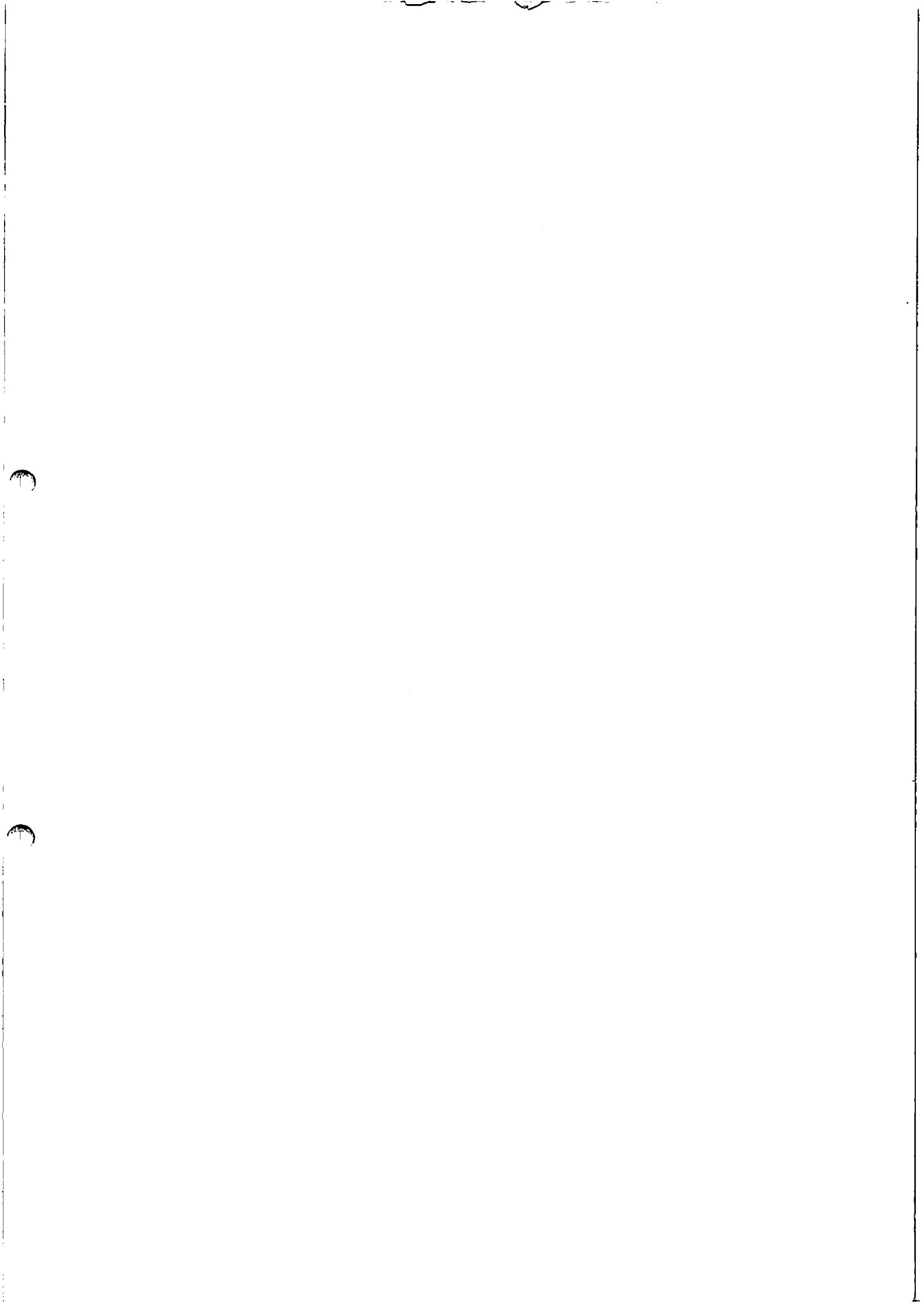
平成11年度

# 森林・林業および山村の概況



和歌山県





# まえがき

古くから紀州木の国といわれ、県土の77%が森林でおおわれている和歌山県は、林木の成育に適した温暖多雨な気象条件のもとで、主に山村地域の人々による林業生産活動が活発に行われ、豊かな森林を育んできました。

本県の民有林人工林蓄積は、現在全国屈指の資源量を誇っています。これらの資源を有効に活用するためには、木材の生産から流通に至る過程の整備を図ることが必要です。そのために、生産地においては、林業生産基盤整備や高性能林業機械導入等による林業生産性の向上に努めるとともに、適切な森林整備を、また、需要地においては木材の利用推進を図るための「木の国プロジェクト」を推進していくことが緊要です。

県土の63%を占める山村地域は、従来から農林産物の供給、水資源のかん養、県土保全等の重要な機能や、すぐれた自然・森林文化を形成し、県民生活に大きな潤いを与えてきましたが、山村と都市の交流等都市住民の要請は、一段と高まり、山村の役割はますます重要となってきています。

平成10年6月、内閣に設置された地球温暖化対策推進本部において決定された「地球温暖化対策推進大綱」では、平成22年に向けて我が国が緊急に推進すべき地球温暖化対策の一環として、二酸化炭素の排出削減のための木材利用や二酸化炭素の吸収源対策としての森林の整備を他の対策と併せて推進していくこととされています。すなわち、「大気→森林→木材（リサイクル、多段階利用により繰り返し利用）→大気」という炭素の循環を不断に機能させ、森林・木材を活用した循環型の経済社会の構築に向けて取り組むことが求められている現状であります。

このように、森林・林業及び山村に対し多様化する要請に応えていくためには、現状を正確に把握し、有効に施策を展開することが必要です。

本書は本県の森林・林業や木材生産及び山村の現状を図表等により、わかりやすく集録したものです。林業関係者はじめ各方面の方々に広く活用していただき、有効な森林整備、林業・林産業の振興と山村地域の発展の一助にしていいただければ幸いと存じます。

農林水産部長 島 本 隆 生

## THE HISTORY OF THE

... of the ...

... of the ...

... of the ...

... of the ...

... of the ...

... of the ...



# 目 次

和歌山県管内図

## 第1 森林・林業・木材編

### I 森林資源

1. 森林資源	1
2. 人工林の現状	4
3. 天然林の現状	7
4. 森林の公益的機能	8
5. 森林計画	9
6. 森林施業計画	10
7. 流域管理システム	11

### II 森林の保全

1. 保安林	13
2. 林地開発行為の許可	14
3. 県土の保全・治山事業	15
4. 森林被害	16

### III 林業経営

1. 造林	19
2. 間伐	21
3. 素材生産	22
4. 林道	24
5. 林業機械	26
6. 林家と林研グループ	27
7. 林業経営	29
8. 森林組合	31
9. 山林用種苗の生産	34
10. 林業公社	35
11. 林業労働	36
12. 林業金融	39

### IV 木材産業

1. 木材需給	41
2. 木材価格	43
3. 木材輸入	45
4. 木材加工（製材工場）	46
5. 木材の流通	47

6. 住宅建設	48
7. 木材推進利用	49
V 森林の総合利用	
1. 森林・林業教育	51
2. 緑とのふれあい	52
VI 和歌山県林業の諸指標	57

## 第2 山村編

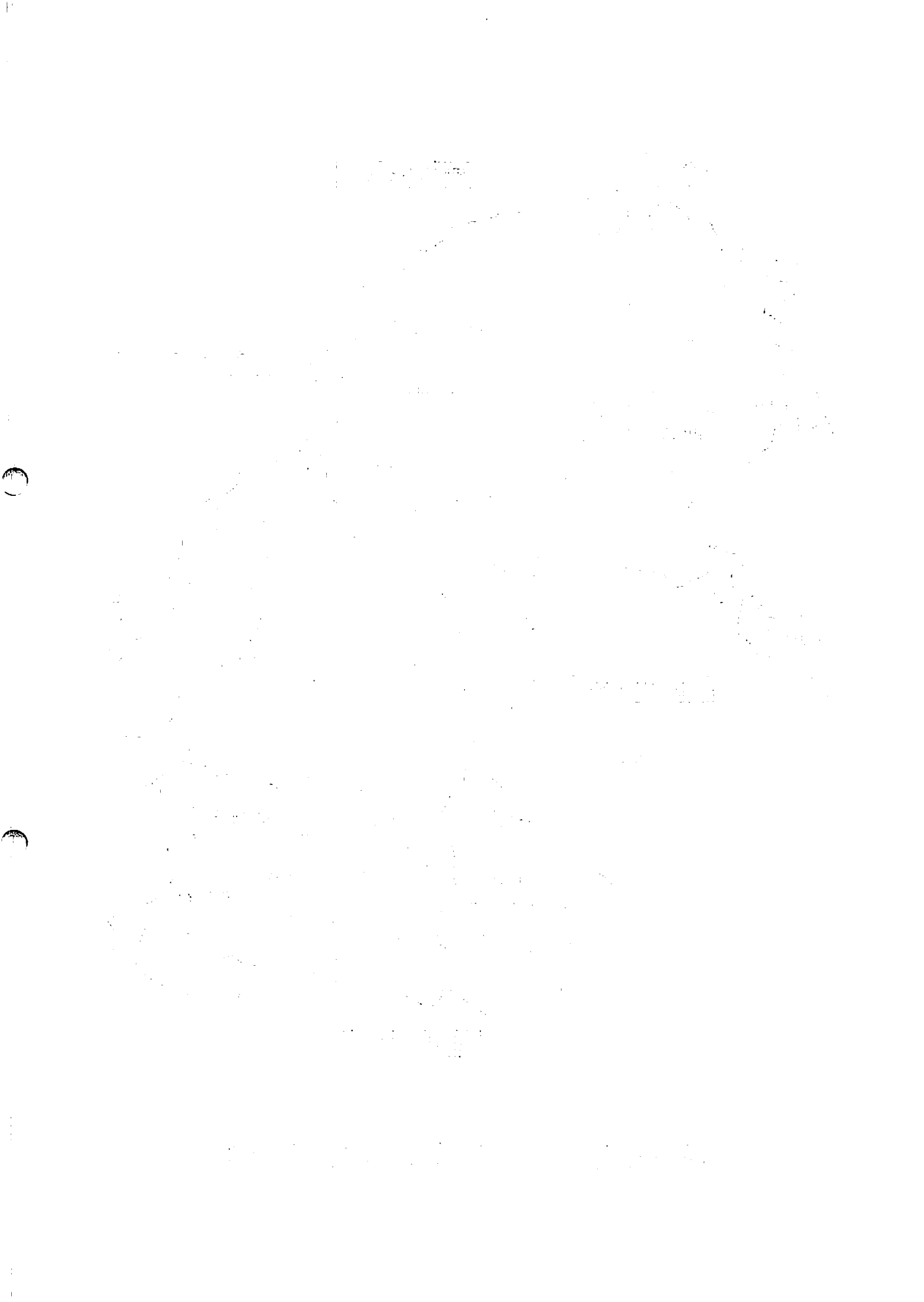
山村過疎地域図	59
I 山村・過疎地域	
1. 山村・過疎地域	60
2. 人口動態	61
3. 山村の年齢別人口の動き	62
4. 「紀州・山の日」	63
II 山村地域の産業	
1. 産業別就業人口	65
2. 山村地域の森林及び林家数等	66
3. 山村地域の農家数及び耕地面積等	67
4. ふるさと産品一覧表	68
5. 特用林産物の生産	69
6. 工業の現況	71
7. 山村観光客の推移および宿泊施設数	72
8. 生活環境（道路現況）	73

## 資 料

1. 森林資源現況表	75
2. 樹種別面積	78
3. 森林資源構成表（全県）5条森林	79
4. 林業生産及び生産額の推移	80
5. 林業地域の指定市町村一覧表	81
6. 民有林林道延長一覧表	82
7. 林業就業者数の推移	84
8. 林業研究グループ及び会員数	85
9. 山村地域（振興山村）現況一覧表	86
10. 林務関係行政組織図	88
11. 和歌山県林業関係団体一覧表	89

# 和歌山県管内図（森林計画配置図）







---

# 第1 森林・林業・木材編

---

## I 森林資源

1. 森林資源
2. 人工林の現状
3. 天然林の現状
4. 森林の公益的機能
5. 森林計画
6. 森林施業計画
7. 流域管理システム

圖料木・業料・料森 1 級

1 級 業料森 1

1. 業料森

2. 業料工人

3. 業料天

4. 業料公司

5. 業料

6. 業料業

7. 業料業

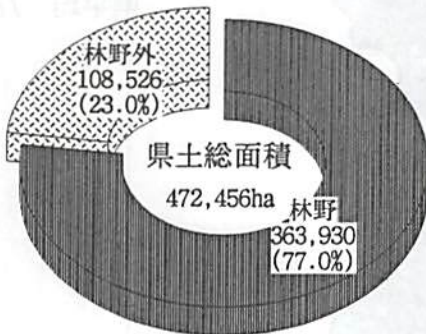
# I 森林資源

## 1. 森林資源

### ポイント

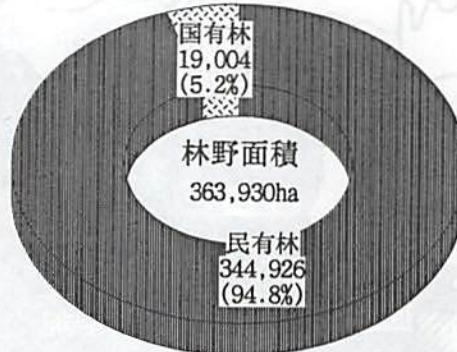
- 本県の森林面積（平成11年4月現在）は、363,930ha
- 県土総面積472,456ha（平成9年10月現在、国土地理院）の77%
- 民有林面積は344,926haで、森林面積の95%
- 国有林面積は19,004haで、森林面積の5%
- 民有林の蓄積は83,777千m<sup>3</sup>で、年平均1,637千m<sup>3</sup>の生長量

土地利用の状況  
(平成11年4月現在)



単位：ha

林野面積  
(平成11年4月現在)

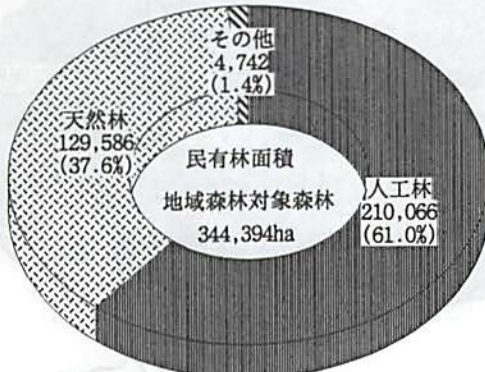


単位：ha

### 〈民有林の森林資源〉

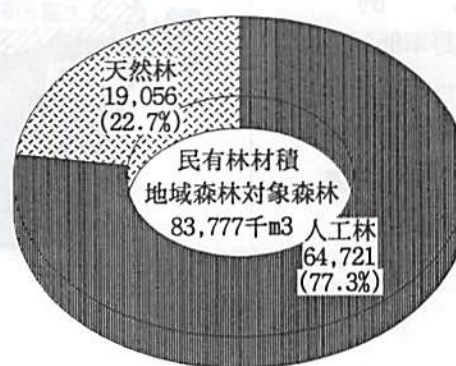
民有林のうち地域森林計画対象森林は344,394ha、対象森林は532ha

民有林面積の内訳  
(平成11年4月現在)



単位：ha

民有林蓄積の内訳  
(平成11年4月現在)



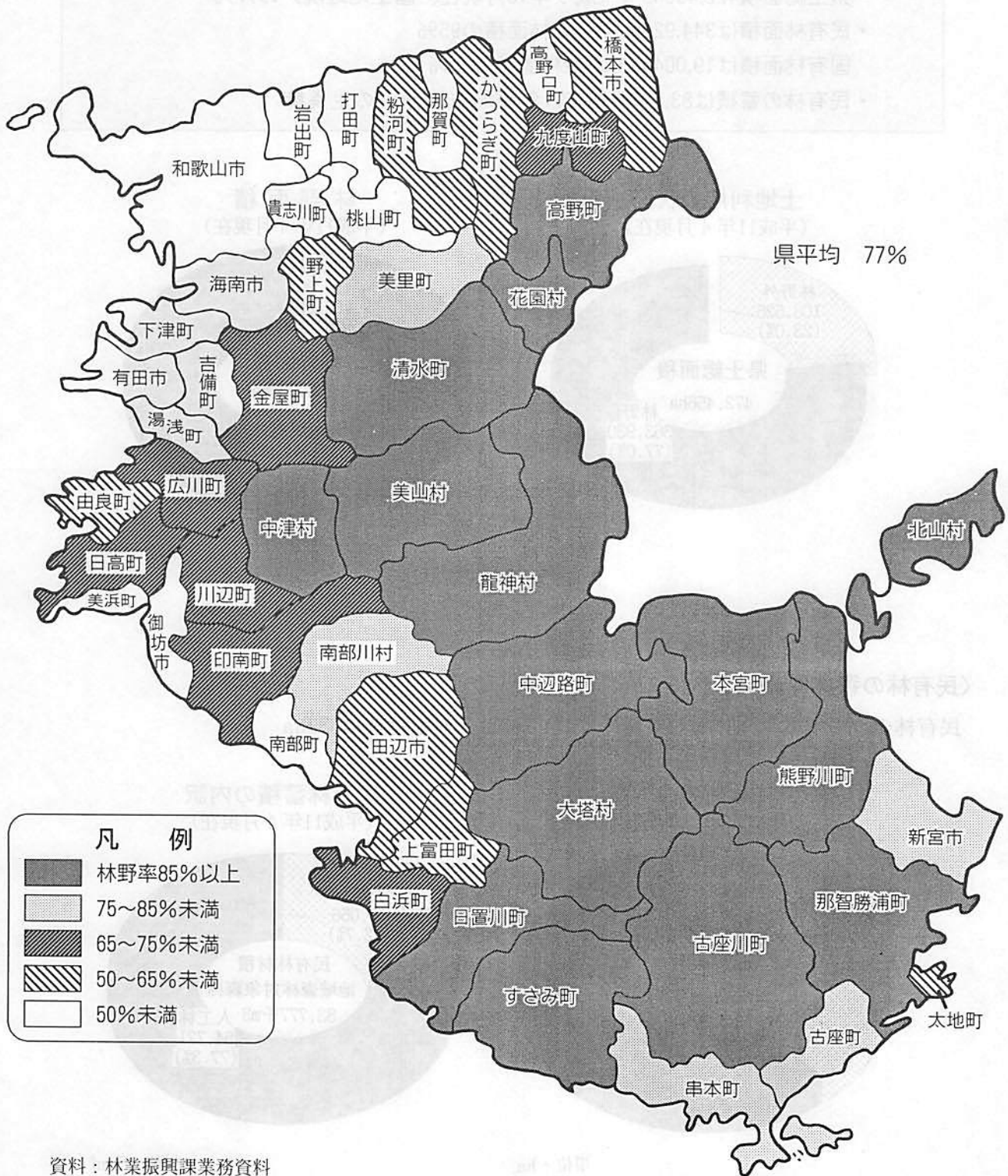
単位：千m<sup>3</sup>

資料：林業振興課業務資料

〈市町村別林野率〉

市町村別林野率で85%以上は本宮町をはじめ県南部を中心に15町村に及ぶ。  
 また、50%未満は、和歌山市をはじめ、紀北に多く位置する。

市町村別林野率



資料：林業振興課業務資料

- 注：1 林野率 = 森林面積 / 県土面積 × 100  
 2 林野面積は平成11年4月1日現在



〈民有林年間成長量〉

民有林年間成長量

単位：㎡

区 分		県 計	紀 北	紀 中	紀 南
総 数	合 計	1,599,270	276,990	519,917	802,363
	人 工 林	1,363,172	235,241	446,092	681,839
	天 然 林	236,098	41,749	73,825	120,524
普 通 林	合 計	1,068,039	192,426	287,350	588,263
	人 工 林	892,780	158,738	235,990	498,052
	天 然 林	175,259	33,688	51,360	90,211
制 限 林	合 計	531,231	84,564	232,567	214,100
	人 工 林	470,392	76,503	210,102	183,787
	天 然 林	60,839	8,061	22,465	30,313

資料：林業振興課業務資料

〈機能別の森林面積〉

本県の地域森林計画の対象となる民有林を森林機能別に区分し、その機能発揮に努めている。

機 能 別 森 林 面 積

(単位：ha)

区 分	総 数	紀 北	紀 中	紀 南
木材等生産機能	306,954	53,037	93,250	160,667
水源かん養機能	157,712	23,406	51,949	82,357
山地災害防止機能	96,483	13,459	34,070	48,954
生活環境保全機能	22,268	18,806	986	2,476
保健文化機能	41,652	13,927	10,579	17,146

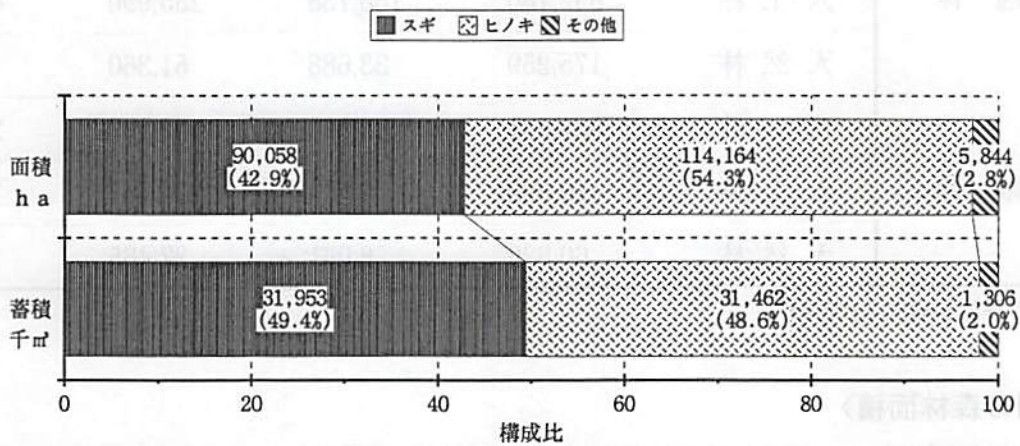
資料：林業振興課業務資料（森林法第5条に定める地域森林計画対象森林についての数値）

## 2. 人工林の現状

### ポイント

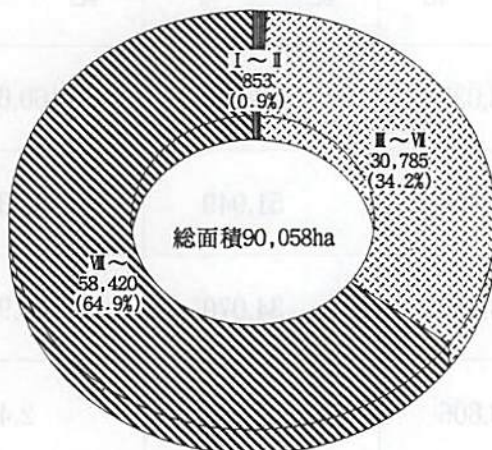
- ・人工林面積210,066ha、人工林率61%。
- ・人工林蓄積は、64,721千 $m^3$
- ・人工林樹種別構成（面積）は、スギが43%、ヒノキが54%、その他3%である。
- ・年齢構成では、8年齢級（36～40年生）がピークを示している。

### 人工林樹種別構成（面積及び材積）

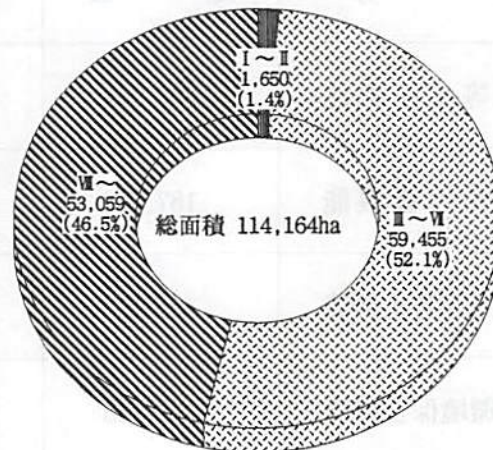


その他：その他針葉樹及び広葉樹

### スギ年齢別面積



### ヒノキ年齢別面積



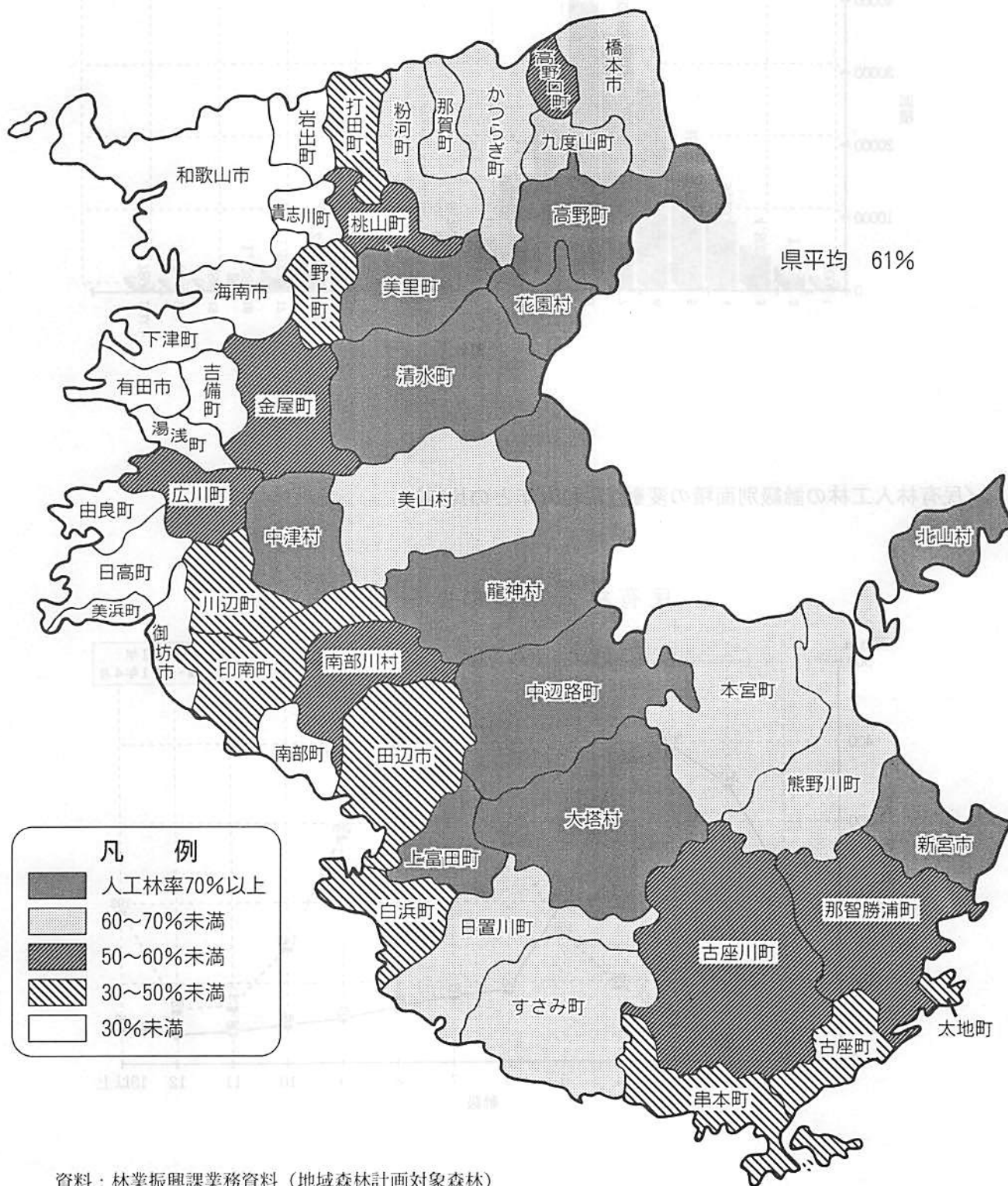
資料：林業振興課業務資料

〈市町村別人工林率〉

〈市町村別森林人工林割合〉

市町村別人工林率で60%以上は龍神村をはじめ21町村に及び、中でも70%以上は11町村となっている。

## 市町村別人工林率



資料：林業振興課業務資料（地域森林計画対象森林）

注：1 人工林率=人工林面積/森林面積×100

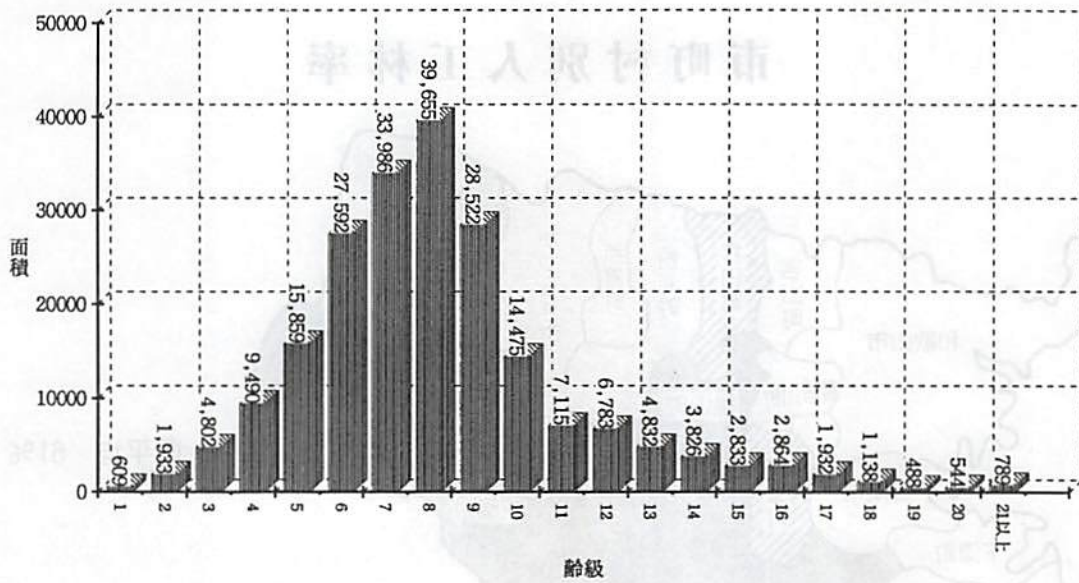
2 人工林面積は平成11年4月1日現在



〈民有林人工林齡級構成〉

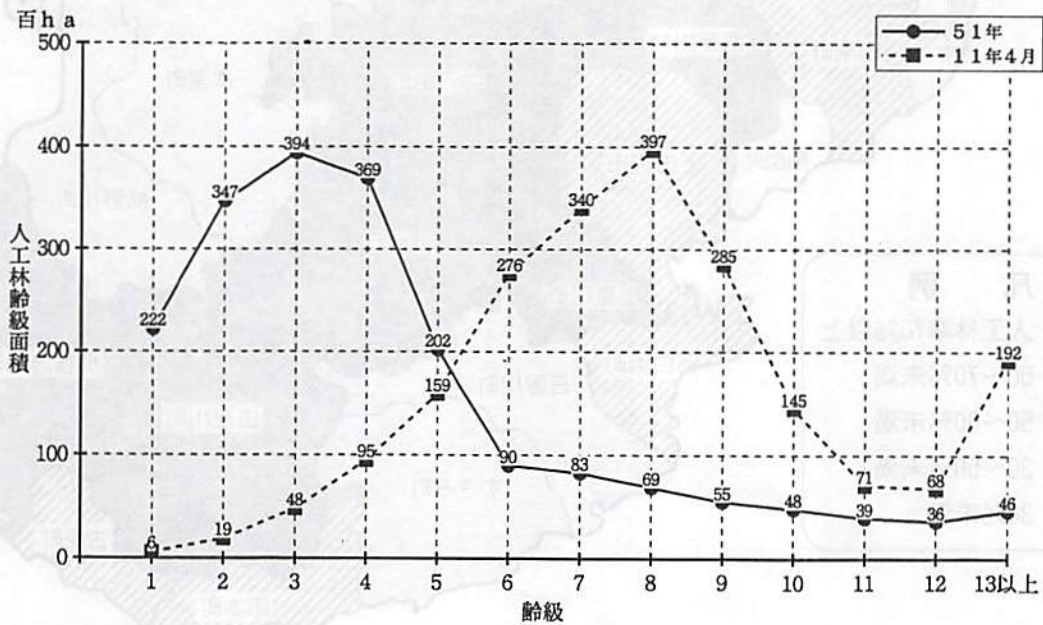
（単位：人工林面積）

民有林人工林齡級構成



〈民有林人工林の齡級別面積の変動（昭和51年との比較）〉

民有林人工林の齡級別面積



資料：林業振興課業務資料

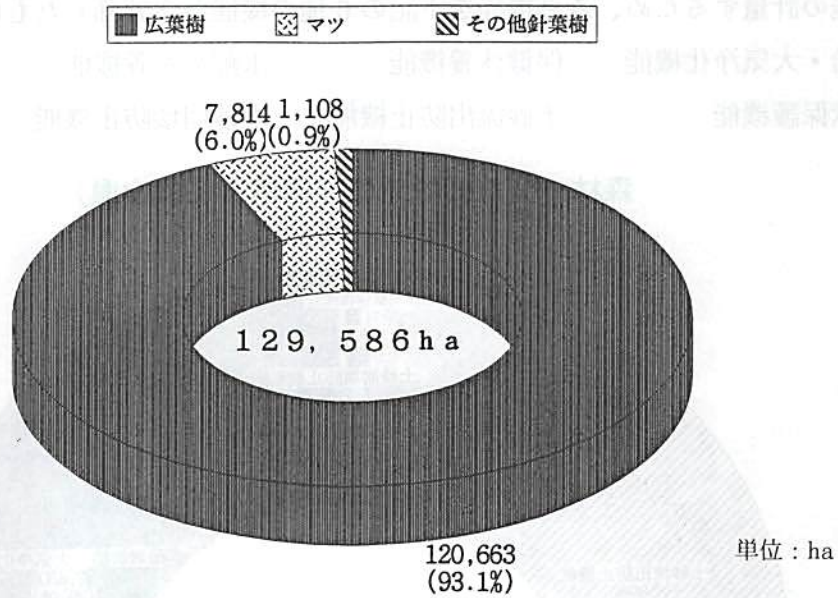


### 3. 天然林の現状

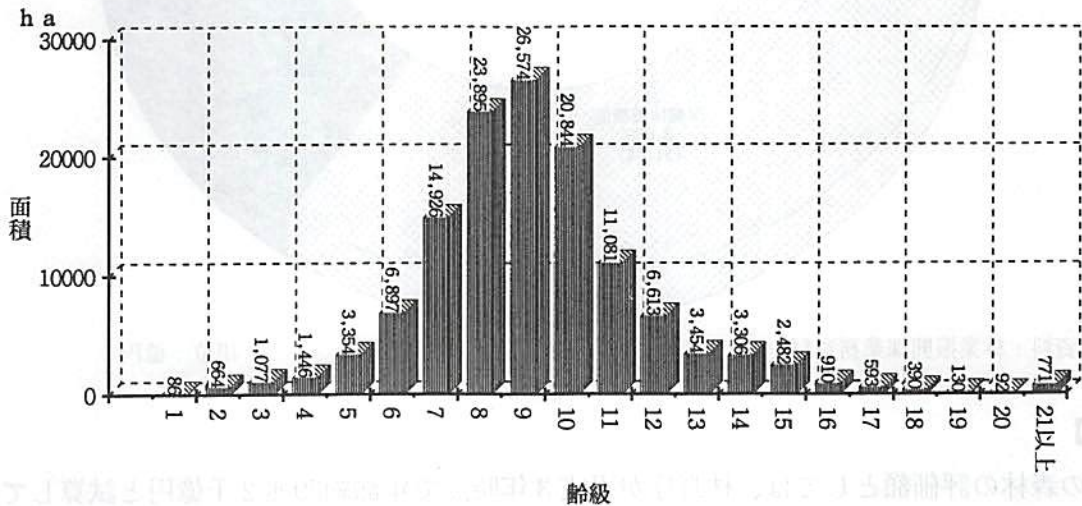
#### ポイント

- 天然林面積は129,586haで、民有林のうち38%を占める。
- 天然林蓄積は、19,056千m<sup>3</sup>。
- 天然林の内訳は、広葉樹が93%、マツが6%、その他針葉樹が1%である。

#### 天然林資源状況



#### 民有林天然林齢級構成



資料：林業振興課業務資料



#### 4. 森林の公益的機能

##### ポイント

- ・森林は木材生産のほか、多様な森林機能を有し、県民生活に大きく貢献している。
- ・森林公益的機能は、水源かん養機能、酸素供給・大気浄化機能、保健休養機能等である。
- ・森林の持つ公益的機能を計量化すると平成8年には、年額6,577億円の効果を県民にもたらしていると評価される。

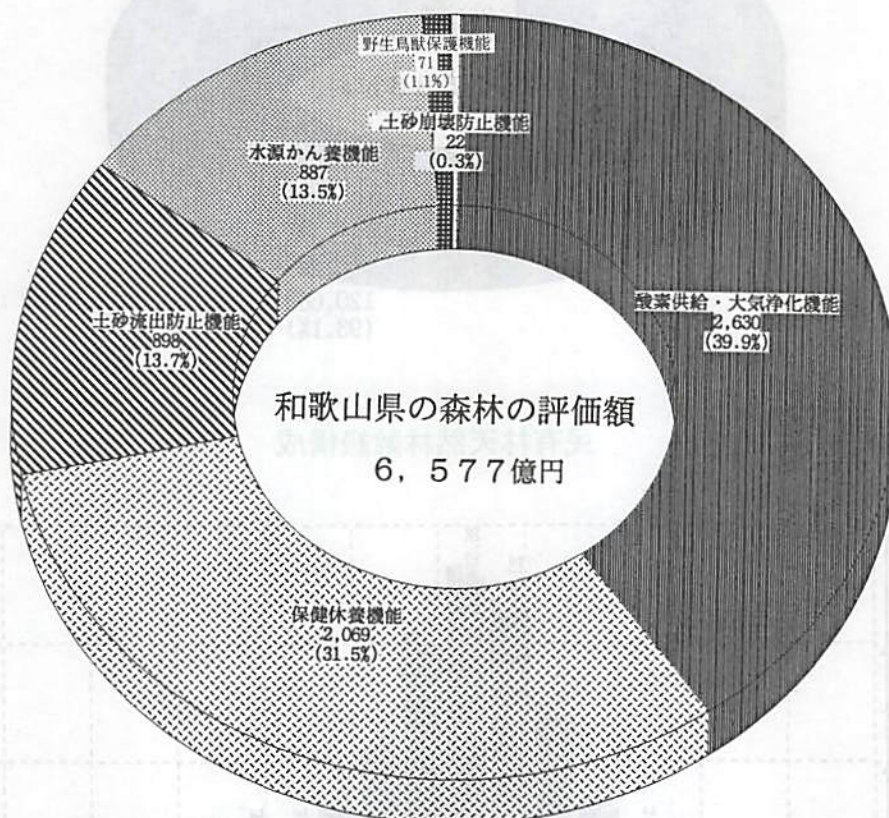
##### 〈森林機能の種類〉

- ・森林機能の計量するため、森林機能を下記の6種の機能から評価したものである。

酸素供給・大気浄化機能      保健休養機能      水源かん養機能  
 野生鳥獣保護機能      土砂流出防止機能      土砂崩壊防止機能

#### 森林の公益的機能の評価額（和歌山県）

（平成8年度調査）



資料：林業振興課業務資料

単位：億円

##### 【参考】

全国の森林の評価額としては、林野庁が平成3年時点で年額約39兆2千億円と試算している。

酸素供給・大気浄化機能	184,200億円	保健休養機能	76,700億円
水源かん養機能	42,600億円	野生鳥獣保護機能	6,900億円
土砂流出防止機能	79,800億円	土砂崩壊防止機能	1,800億円

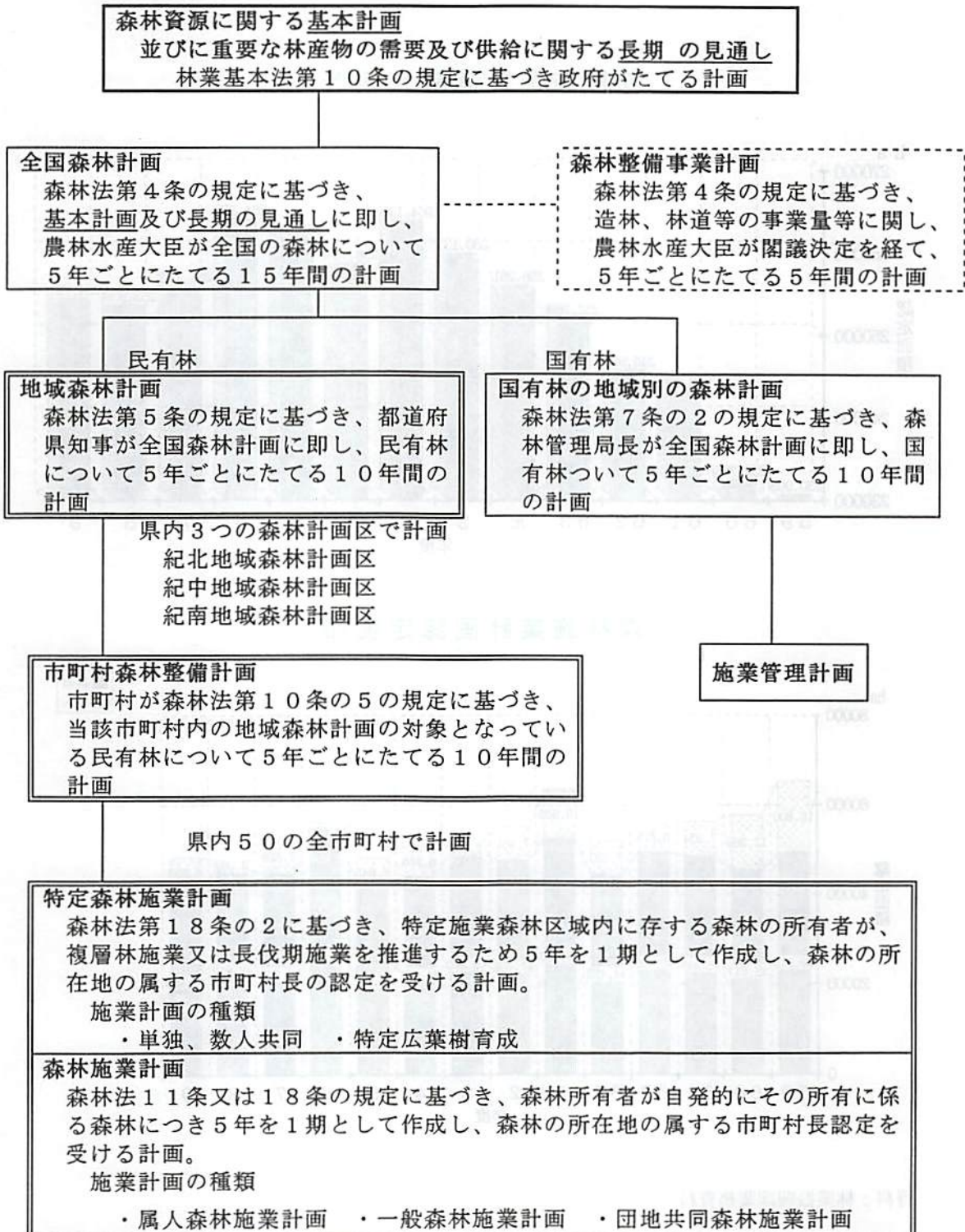


## 5. 森林計画

### ポイント

- ・森林計画制度は、長期的視野に基づき、全国レベル、地域レベル等の各段階において、各事業の計画量や施業方法等を系統的に定めるシステム。

### 〈森林計画制度の体系〉



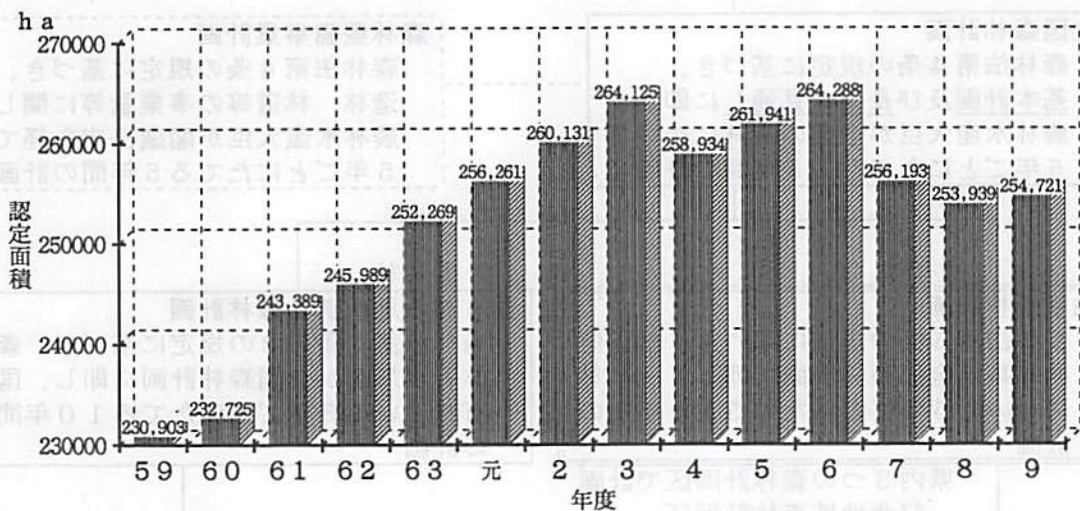


## 6. 森林施業計画

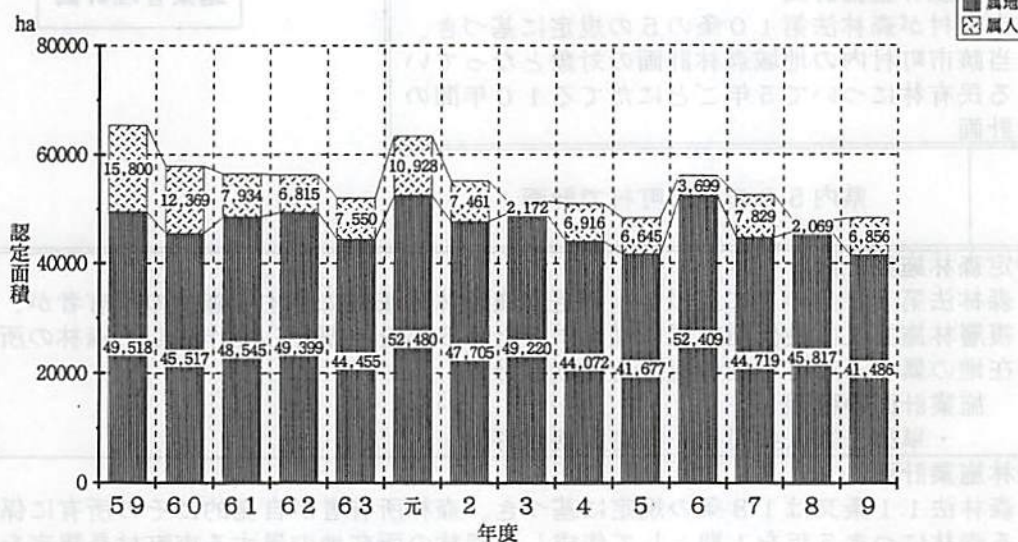
### ポイント

- ・森林施業計画は伐採や造林・保育等の計画的な推進。
- ・森林施業計画の認定面積の累計は平成9年度で民有林（県有林を除く）の74%にあたる254,721haである。
- ・平成9年度の実績は、属地森林計画が41,486ha、  
属人森林計画が6,856ha、

### 森林施業計画認定累計



### 森林施業計画認定実績



資料：林業振興課業務資料



## 7. 流域管理システム

### ポイント

- ・森林を管理する上で合理的な地域の広がりである「流域」を基本単位とする。
- ・流域内の市町村、森林・林業、木材産業関係者等の合意形成の下に、木材の生産・加工・流通各部門の連携による民有林・国有林を一体とした森林整備と国産材供給体制を整備。

◎流域における合意形成を図る場として、「流域林業活性化センター」及びセンターの下に「流域林業活性化協議会」、「専門部会」を設置。

◎森林・林業関係者の合意の下で「流域林業活性化基本方針」及び「活性化実施計画」を策定し、その具現化に向けた取組みを推進。

### 和歌山県における取組み

- ・和歌山県の流域は、紀北、紀中、紀南の3流域である。
- ・平成3年度から平成6年度までに各流域で流域林業活性化センターを設立し、活性化基本方針を策定した。活性化実施計画書は、平成7～9年度に策定した。
- ・紀中流域、紀南流域は先導的流域(他の流域のモデルとなる流域)に選定されている。

### 和歌山県各流域の概要

#### (紀北流域林業活性化センター)

センターの設立 平成6年9月16日  
 センター事務局 海草振興局農林水産振興部林務課内  
 活性化協議会の会員数 34名  
 専門部会：生産流通加工部会  
 森林活用部会

#### (紀中流域林業活性化センター)

センターの設立 平成3年12月4日  
 センター事務局 日高振興局農林水産振興部林務課内  
 活性化協議会の会員数 35名  
 専門部会：林業労働対策小委員会  
 作業道等路網対策小委員会  
 流通加工対策小委員会  
 先導的流域の選定：平成5年5月7日

#### (紀南流域林業活性化センター)

センターの設立 平成4年7月3日 (東地区)  
 平成5年12月9日 (西地区)  
 センター事務局 東牟婁振興局農林水産振興部林務課内 (東地区)  
 西牟婁振興局農林水産振興部林務課内 (西地区)  
 活性化協議会の会員数 28名 (東地区)  
 36名 (西地区)  
 専門部会：経営部会、労働部会、流通・加工部会  
 先導的流域の選定：平成7年4月19日



... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

## Ⅱ 森林の保全

1. 保安林
2. 林地開発行為の許可
3. 県土の保全・治山事業
4. 森林被害

## II 全羽の林森

1. 林 交 羽

2. 羽の交羽・全羽の林

3. 羽の交羽・全羽の林

4. 羽の交羽



## II 森林の保全

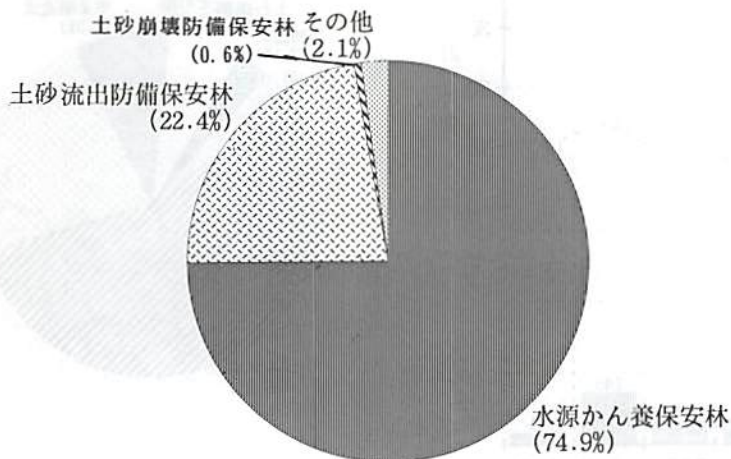
### 1. 保安林

#### ポイント

- ・ 公益的機能の発揮上重要な森林を保安林に指定している。
- ・ 県下の保安林面積は平成11年3月31日現在、13種類で107,007haである。
- ・ 県下の森林に占める保安林率は30%となっている。
- ・ 所有別内訳は国有林が13,256ha、民有林が93,751haとなっている。

#### 保安林の種類別面積

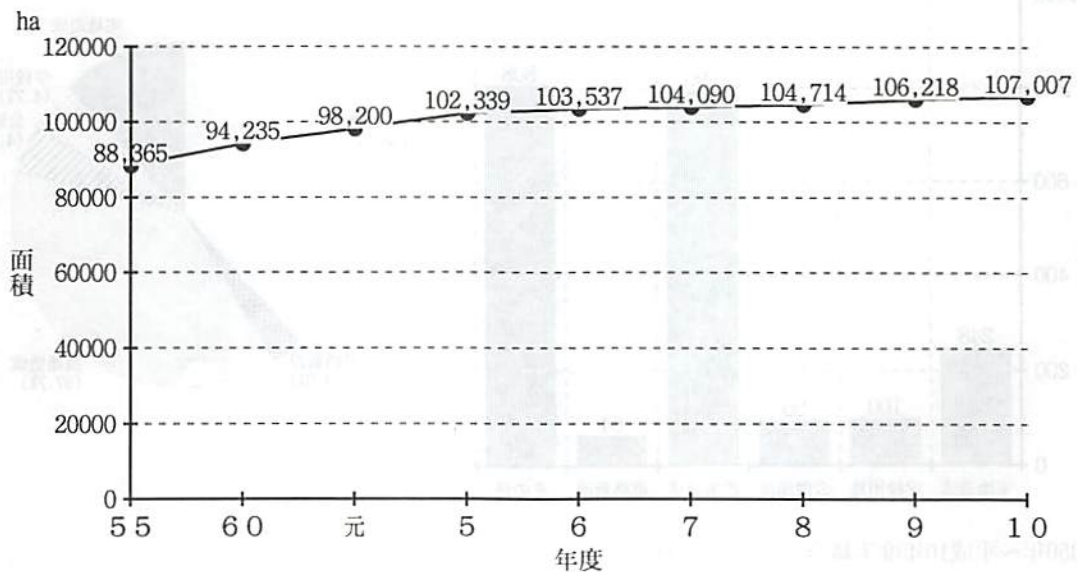
保安林面積：107,007ha



その他の内訳	面積 ha
防風保安林	17
水害防備保安林	0
潮害防備保安林	201
干害防備保安林	903
落石防止保安林	4
防火保安林	18
魚つき保安林	382
航行目標保安林	1
保健保安林	672
風致保安林	77

保安林種の重複については上位の保安林へ計上

#### 保安林面積の推移



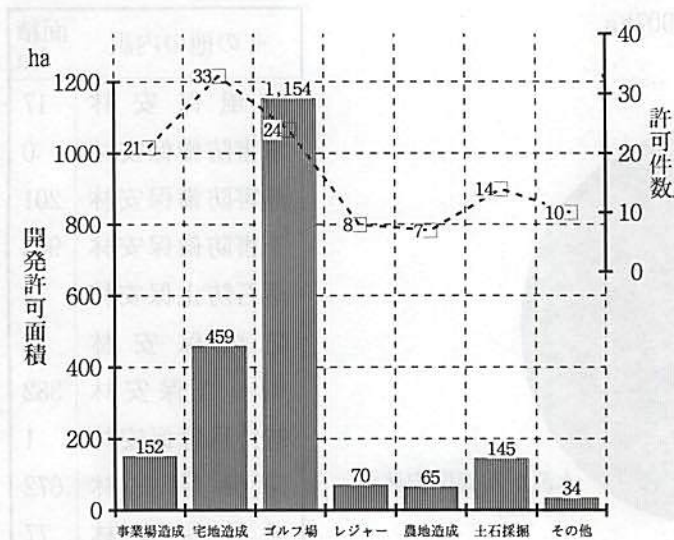
資料：森林整備課業務資料

## 2. 林地開発行為の許可

### ポイント

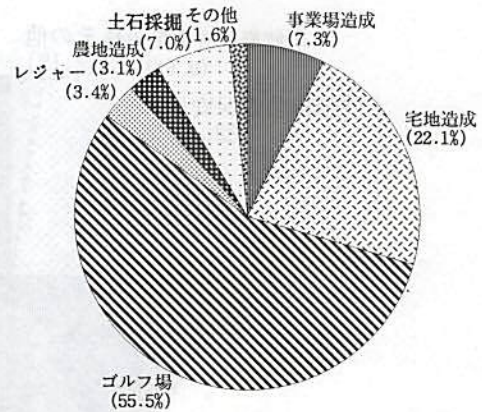
- ・ 1 haを超えて開発行為を行う場合は知事の許可が必要。
- ・ 森林の秩序ある他用途への転用開発保持のため、林地開発許可、連絡調整を行っている。
- ・ 開発許可実績は、平成10年度末で117件 2,079ha。
- ・ 連絡調整実績は、平成10年度末で168件 2,112ha。

### 林地開発許可実績

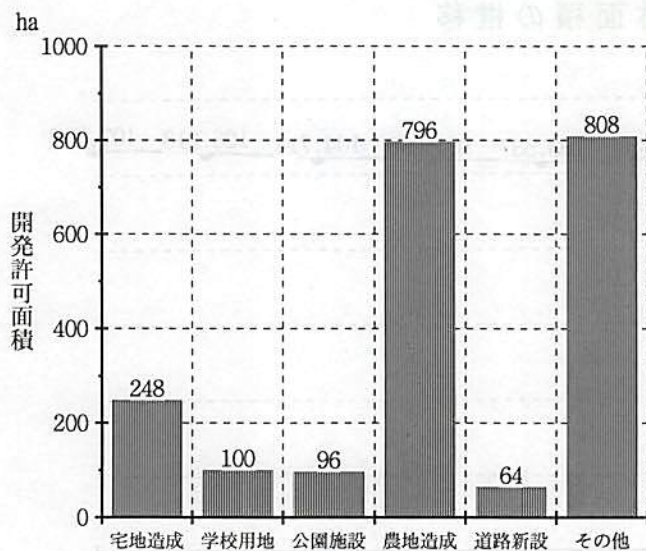


昭和50年～平成10年度実績合計：117件2,079ha

### 林地開発許可面積割合

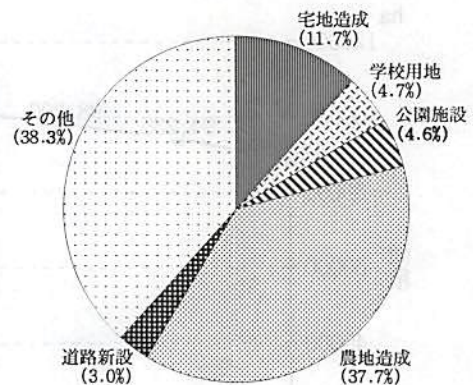


### 連絡調整実績



昭和50年～平成10年度実績合計：168件2,112ha

### 連絡調整実績面積割合



資料：森林整備課業務資料

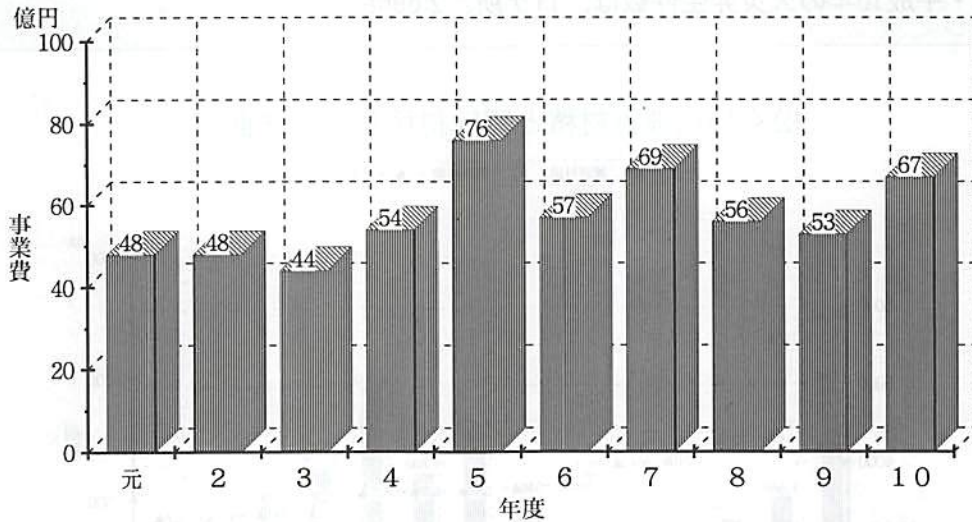


### 3. 県土の保全・治山事業

#### ポイント

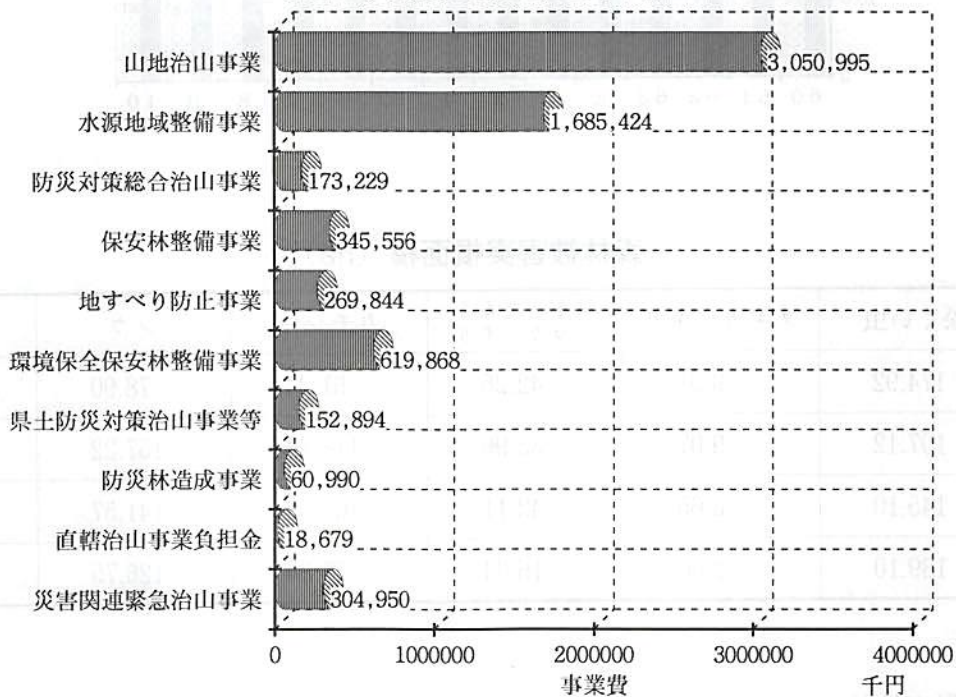
- ・治山事業は、林地の崩壊を防止・復旧するとともに、水源林の造成を行います。
- ・地域の特色に応じた緑豊かなうるおいある生活環境づくりをめざします。
- ・災害関連緊急治山事業等により、平成10年台風災害地等の復旧も行っています。

#### 治山事業の推移（事業費）



#### 治山事業の事業別内訳（平成10年度）

（全体事業費：6,689,429千円）



資料：森林整備課業務資料

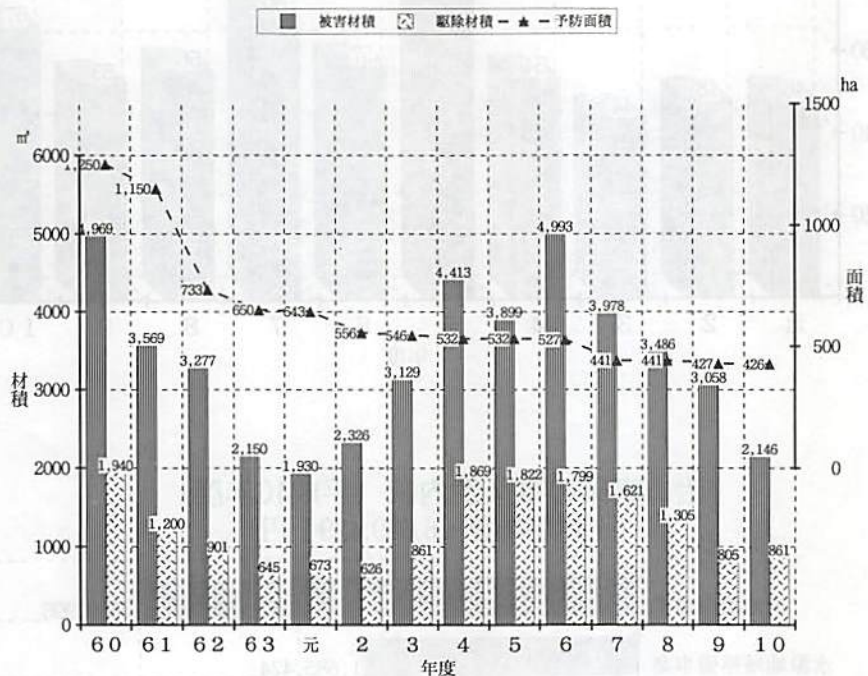


#### 4. 森林被害

##### ポイント

- ・平成10年度の松くい虫の被害材積は、2,146m<sup>3</sup>で、昨年度に比べると912m<sup>3</sup>減少した。
- ・予防を、徹底するため、特に保全すべき松林を重点に総合的な防除対策を進める。
- ・他の森林被害（スギカミキリ、スギノアカネトラカミキリ、カモシカ、シカ、ノウサギ）は、246.30haであった。
- ・平成10年の火災発生件数は、11ヶ所、2.69ha

松くい虫被害材積と駆除材積及び予防面積



森林被害実損面積 (ha)

	松くい虫	スギカミキリ	スギノアカネ トラカミキリ	カモシカ	シカ	ノウサギ
H 7	174.92	9.91	42.25	61.34	78.90	26.80
H 8	197.12	9.07	35.96	118.84	157.22	34.03
H 9	145.10	5.65	42.11	107.62	141.57	23.13
H10	189.10	2.50	16.34	77.85	126.75	22.86

(重複あり)

平成10年の風害件数は、 211件 903.42ha

平成10年の水害件数は、 0件

### 〈森林火災〉

平成10年の火災発生件数は、11ヶ所、2.69ha

### 〈森林保険〉

平成9年度末の森林保険の契約保有高は、次のとおりとなっている。

	件数	面積(ha)	契約率(%)
平成9年度末の契約保有高	4,257	44,460	21.1
うち森林共済セット保険	2,274	19,803	9.4
うち全森連共済保険	1,983	24,657	11.7

資料：森林整備課業務資料

04-11-19

1911-1912

04-11-19

1911-1912

1911	1912	1913	1914	1915	1916	1917	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930	1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	1945	1946	1947	1948	1949	1950	1951	1952	1953	1954	1955	1956	1957	1958	1959	1960	1961	1962	1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	2060	2061	2062	2063	2064	2065	2066	2067	2068	2069	2070	2071	2072	2073	2074	2075	2076	2077	2078	2079	2080	2081	2082	2083	2084	2085	2086	2087	2088	2089	2090	2091	2092	2093	2094	2095	2096	2097	2098	2099	2100
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

### Ⅲ 林業経営

1. 造 林
2. 間 伐
3. 素材生産
4. 林 道
5. 林業機械
6. 林家と林研グループ
7. 林業経営
8. 森林組合
9. 山林用種苗の生産
10. 林業公社
11. 林業労働
12. 林業金融



- 15. 林業の発展
- 14. 林業の発展
- 13. 林業の発展
- 12. 林業の発展
- 11. 林業の発展
- 10. 林業の発展
- 9. 林業の発展
- 8. 林業の発展
- 7. 林業の発展
- 6. 林業の発展
- 5. 林業の発展
- 4. 林業の発展
- 3. 林業の発展
- 2. 林業の発展
- 1. 林業の発展

### III 林業の発展

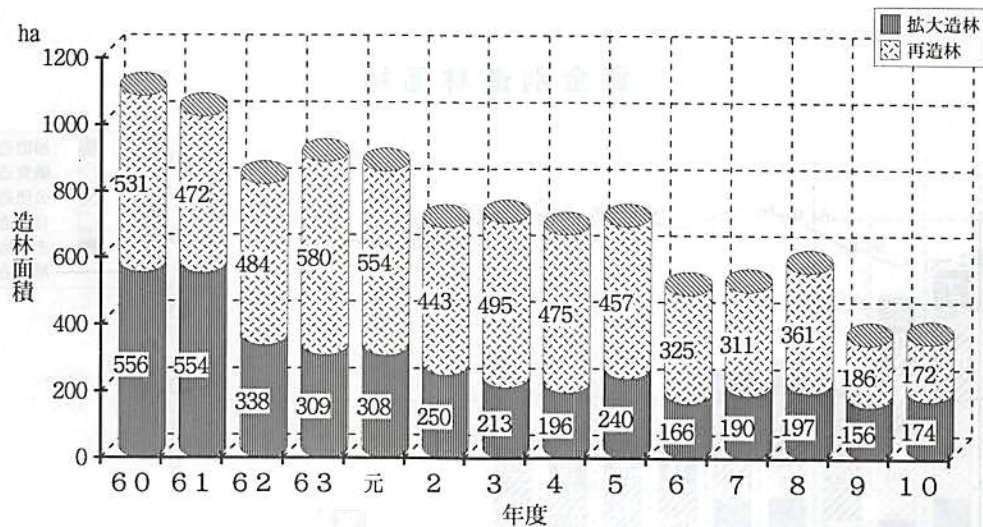
### Ⅲ 林業経営

#### 1. 造林

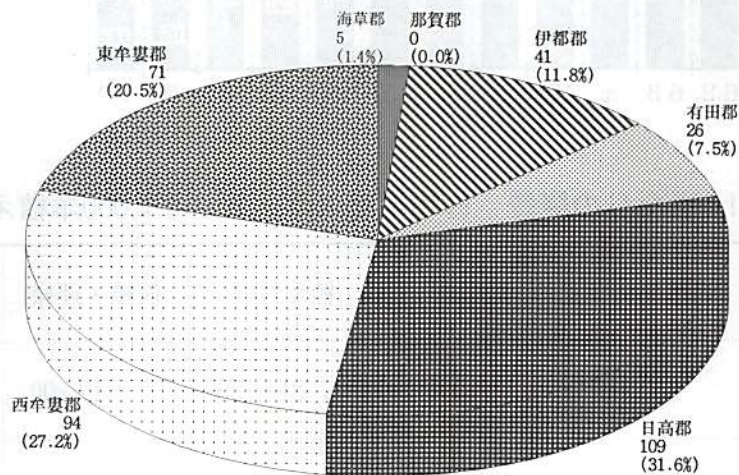
##### ポイント

- ・平成10年度の造林は346haであった。
- ・戦後活発に行われた人工造林は、昭和30年の12,167haをピークに減少。
- ・樹種別では、ヒノキが最も多く、平成10年には63%を占める。
- ・資金別では、公団造林が最も多く、平10年には45%を占める。
- ・平成10年度の1ha当たりの造林経費は、782,200円であった。

#### 造林面積



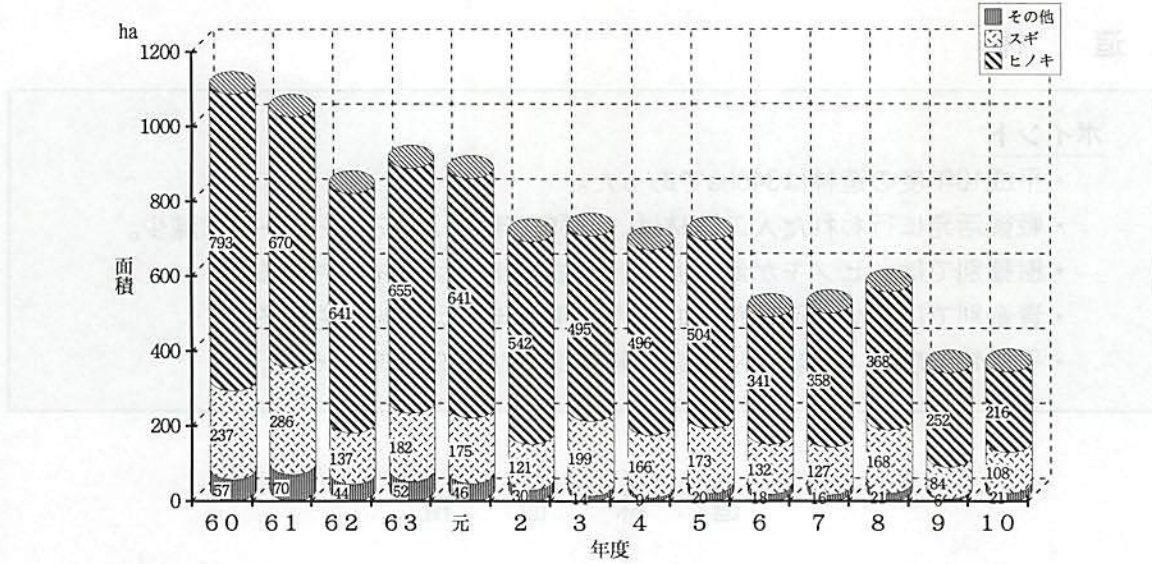
#### 平成10年度地域別造林面積



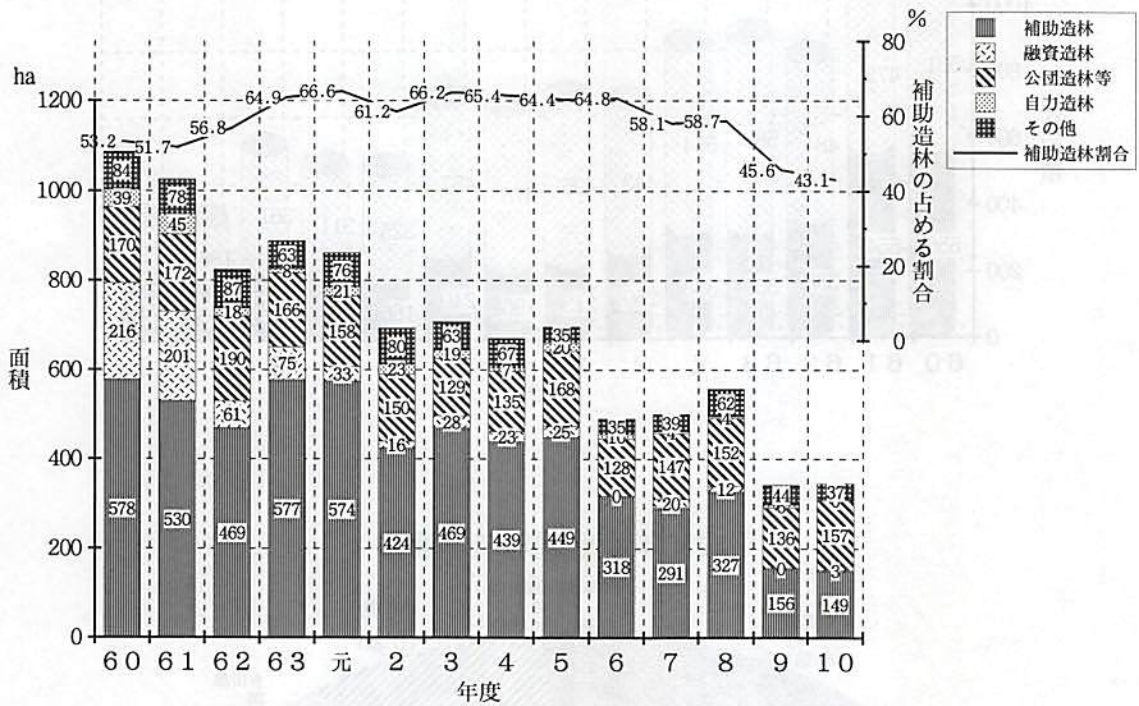
単位 : ha



### 樹種別造林面積



### 資金別造林面積



< 1 ha当たりの経費：H10年度スギ・ヒノキ4,000本植え >

	苗木	地 拵	植え付け	仮植・運搬	計
再 造 林	260,400	289,800	214,200	17,800	782,200
拡大造林	260,400	567,000	214,200	17,800	1,059,400

資料：H.11.5.10現在 森林整備課業務資料

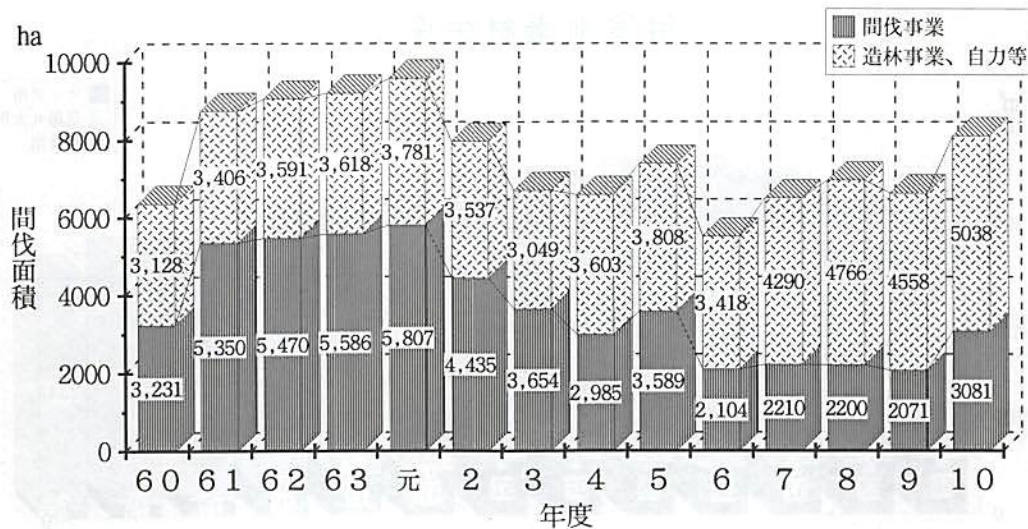


## 2. 間伐

### ポイント

- ・生産性の高い林業経営をおこなうための適切な間伐作業の推進。
- ・平成10年度の間伐実績は、8,119haであった。  
そのうち、水土保持森林緊急間伐実施事業による実績は3,081haで全体の38%である。

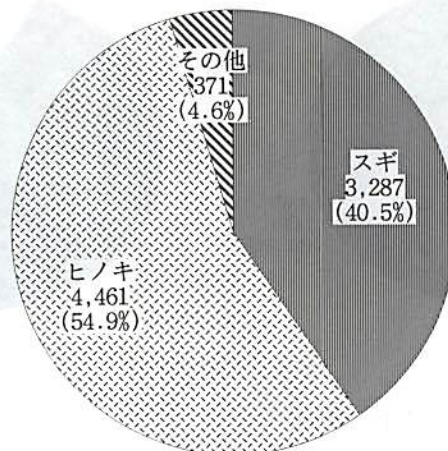
### 間伐実績の推移



- (注) 間伐促進総合対策事業 ~ S61  
 森林地域活性化緊急対策事業 S62~H元  
 間伐促進強化対策 H2~H6  
 流域総合間伐実施事業 H7~H9  
 水土保持森林緊急間伐実施事業 H10~

### 樹種別間伐面積

(平成10年度)



[その他は除伐による樹種]

資料：H.11.5.10現在 森林整備課業務資料



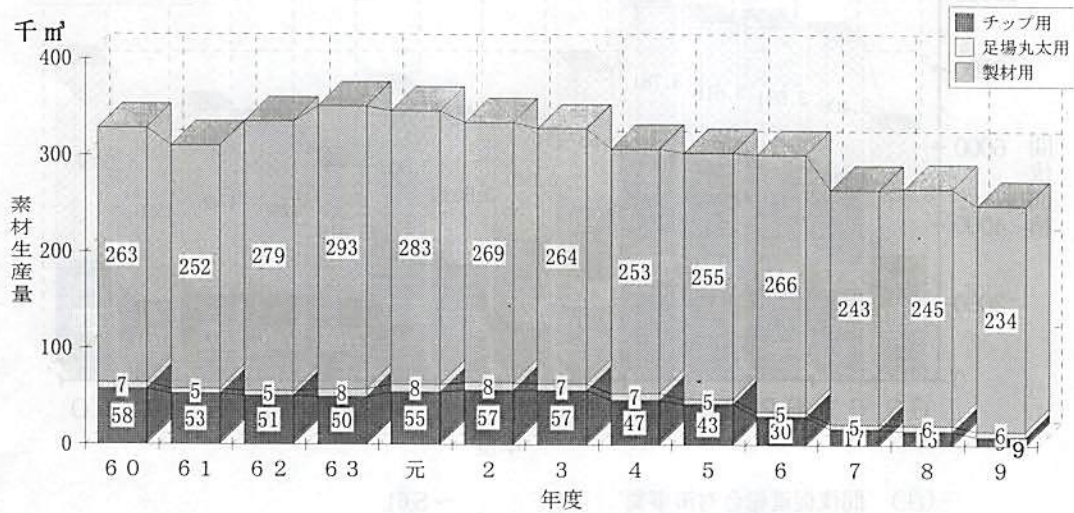
### 3. 素材生産

分 冊 15

#### ポイント

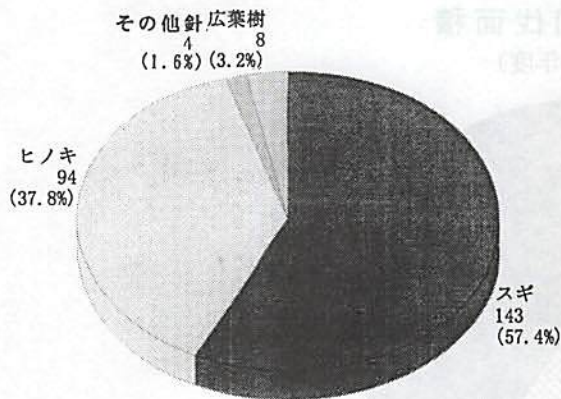
- ・平成9年の素材生産量は249千 $m^3$ で、前年より6%減少した。
- ・素材生産量249千 $m^3$ のうち製材用が234千 $m^3$ と94%を占める。
- ・樹種別では、スギが57.4%、ヒノキが37.8%である。
- ・所有形態別では、私有林が93.2%、国有林が6.4%である。
- ・平成9年の木材生産林業所得は86億円で前年より15%減少した。

#### 用途別素材生産量



#### 樹種別素材生産量9年次

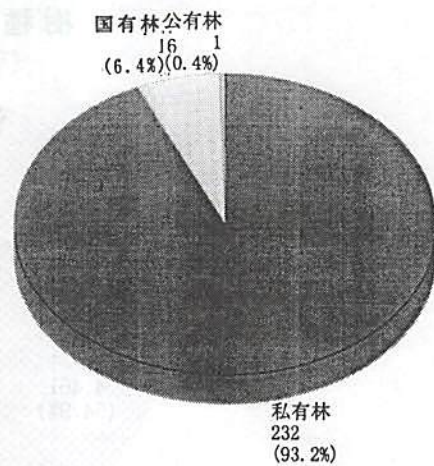
全生産量：249千 $m^3$



単位：千 $m^3$

#### 所有形態別素材生産量9年次

全生産量：249千 $m^3$

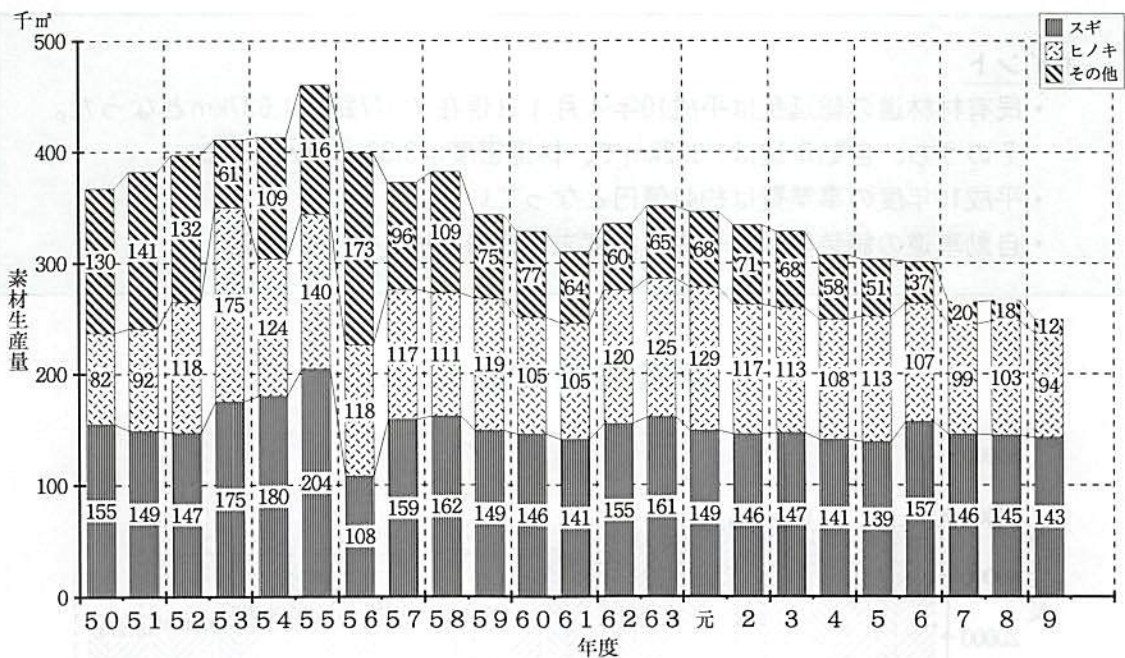


単位：千 $m^3$

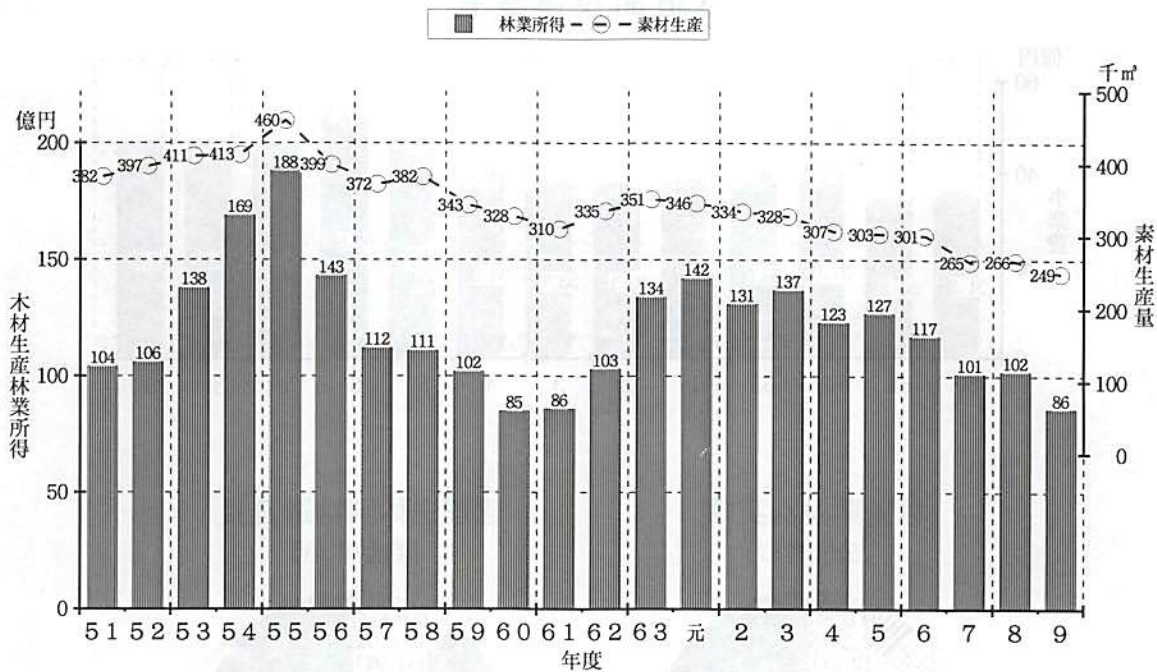
資料：木材需給報告書



### スギ・ヒノキ等の素材生産量の推移



### 木材生産所得と素材生産量の推移



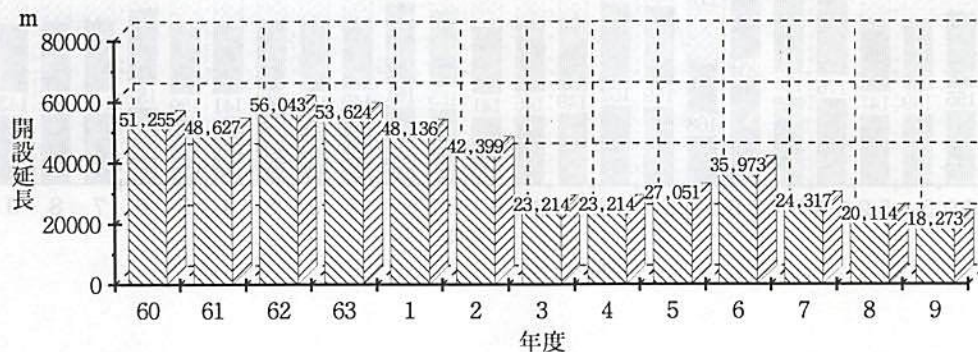
資料：生産林業所得統計報告、木材需給報告書

## 4. 林 道

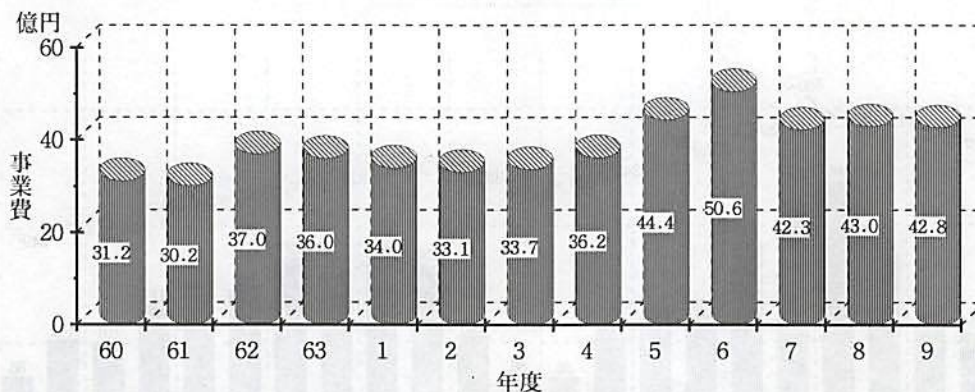
### ポイント

- ・民有林林道の総延長は平成10年4月1日現在で677路線1,637kmとなった。  
そのうち、自動車道は1,352kmで、林道密度は3.93m/haである。
- ・平成10年度の事業費は約41億円となっている。
- ・自動車道の舗装率は、平成9年度末現在41.4%となっている。

### 林道開設の推移

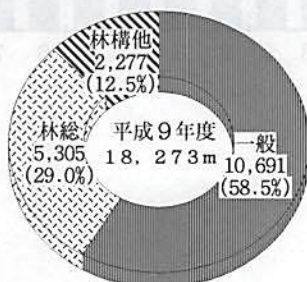


### 林道開設事業費



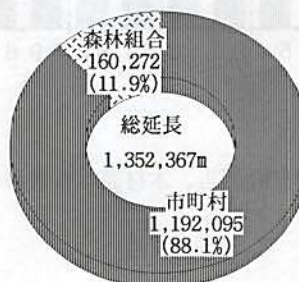
### 林道開設別実績

(公団含む)



### 管理主体別林道延長

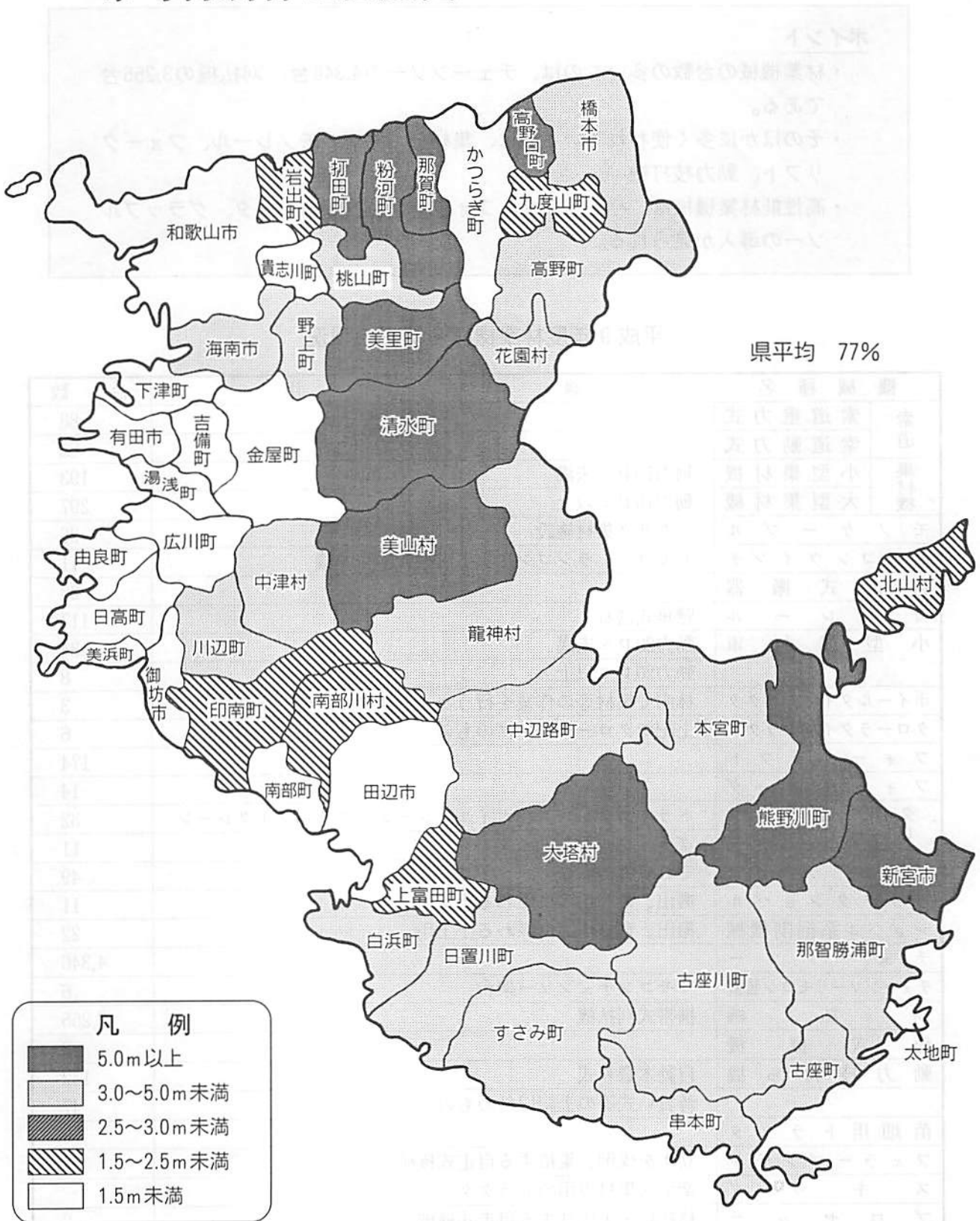
(自動車道)



資料：林業振興課業務資料



# 市町村別林道密度図 (平成10年4月1日現在自動車道)



資料：林業振興課業務資料

注1 林道密度 = 自動車道 ÷ 民有林面積 × 100

注2 民有林面積は平成10年4月1日現在

## 5. 林業機械

### ポイント

- ・林業機械の台数の多いものは、チェーンソーの4,346台、刈払機の3,255台である。
- ・そのほかに多く使われているのは、集材機、索道、モノレール、フォークリフト、動力枝打機
- ・高性能林業機械は、ハーベスタ、フォワーダ、タワーヤダ、グラップルソーの導入が見られる。

### 平成9年度林業機械・器具の現況

機 械 種 名		適 用	台 数
索 道	索道重力式		83
	索道動力式		82
集 材 機	小型集材機	動力10P s未満	193
	大型集材機	動力10P s以上	297
モノケーブル		ジグザグ集材施設	26
リモコンウインチ		リモコン、ラジコンによる可搬式木寄せ機	11
自 走 式 搬 器			23
モノレール		懸垂式含む	117
小 型 運 材 車		動力20P s未満	34
		動力20P s以上	8
ホイールタイプトラクタ		林内で集材等の作業を行うホイールタイプのトラクタ	3
クローラタイプトラクタ		上記でクローラタイプのもの	6
フォークリフト			174
フォークローダ			14
ク レ ー ン	ク レ ー ン	トラッククレーン、ホイールクレーン、グラップルクレーン	32
	クレーン付き	グラップル付きタイプ	11
	ト ラ ッ ク	それ以外のもの	49
トラクタショベル		搬出、育林用等に係わる土工用	11
ショベル系掘削機械		搬出、育林用等に係わる土工用	22
チェーンソー			4,346
チェーンソーリモコン装置		リモコンチェーンソー架台	6
刈 払 機		携帯式刈払機	3,255
植 穴 掘 機			3
動 力 枝 打 ち 機		自動木登り式	142
		背負い式等の上記以外のもの	47
苗畑用トラクタ			9
フェラーバンチャ		立木を伐倒、集積する自走式機械	—
スキ ッ ダ		牽引式集材専用のトラクタ	—
プ ロ セ ッ サ		枝払い・玉切りする自走式機械	8
ハ ー ベ ス タ		伐倒・枝払い・玉切りする自走機械	2
フ ォ ワ ー ダ		積載式集材専用車輛	1
タ ワ ヤ ー ダ		元柱を具備した自走式車輛	4
グ ラ ッ プ ル ソ ー		巻立・玉切り自走式機械	6

資料：林業振興課業務資料

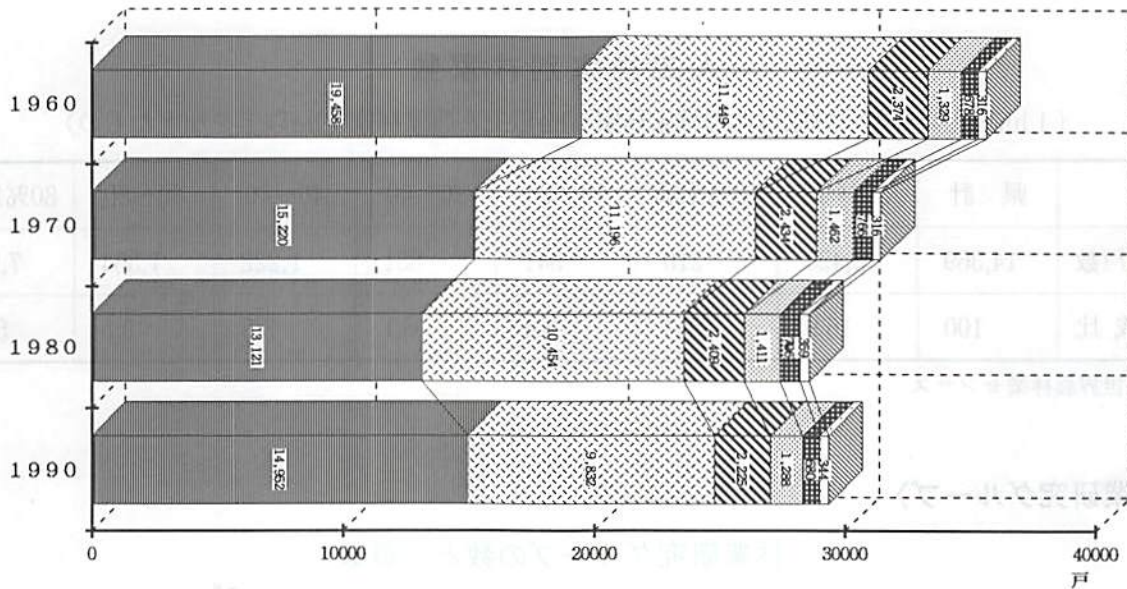


## 6. 林家と林業研究グループ

### ポイント

- 1990年現在の林家数は、29,321戸である。
- 保有林 5 ha以下の林家が全体の84.5%を占め、零細な林家が多い。  
平均 1 林家5.1ha保有していることになる。
- 山林の保有目的は規模が小さい林家ほど財産保持的意識が強い。
- 林業研究グループは、平成11年 4 月現在、29グループ662人である。

### 保有山林規模別林家数



### 保有山林面積規模別林家数と面積 (和歌山県計)

単位：林家数；戸、面積：ha

	累計	0.1~1	1~5	5~10	10~20	20~30	30~50	50~100	100~500	500以上
林家数	29,321	14,952	9,832	2,225	1,288	373	307	204	115	25
構成比	100.0	51.0	33.5	7.6	4.4	1.3	1.0	0.7	0.4	0.1
面積	149,618	5,970	20,945	14,418	16,340	8,359	10,861	13,185	22,301	37,239
構成比	100.0	4.0	14.0	9.6	10.9	5.6	7.3	8.8	14.9	24.9

### 保有山林面積規模別林家数と面積 (世界農林業センサス)

林 家：世帯である林業事業体をいい、農家林家及び非農林家をいう。

農 家 林 家：世帯である林業事業体のうち、農家である世帯をいい、平成 2 年 2 月 1 日現在の保有山林が0.1ha以上の林家をいう。

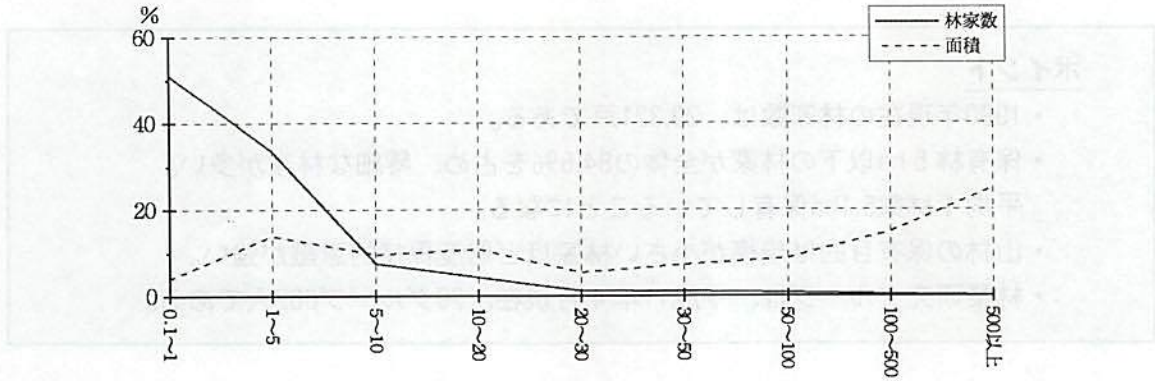
非農家林家：世帯である林業事業体のうち、農家以外の世帯をいい、平成 2 年 2 月 1 日現在の保有山林の各筆の面積のいずれかが0.1ha以上の林家をいう。

保 有 山 林：世帯が単独で経営できる山林のことをいう。すなはち、所有山林から貸付林と他の分取させている山林を除いたものに、借入地と分取している山林(割りかえされる割地を含む。)を加えたものをいう。

資料：世界農林業センサス



### 保有山林規模別林家数と面積の構成比



### 人工林率別林家数

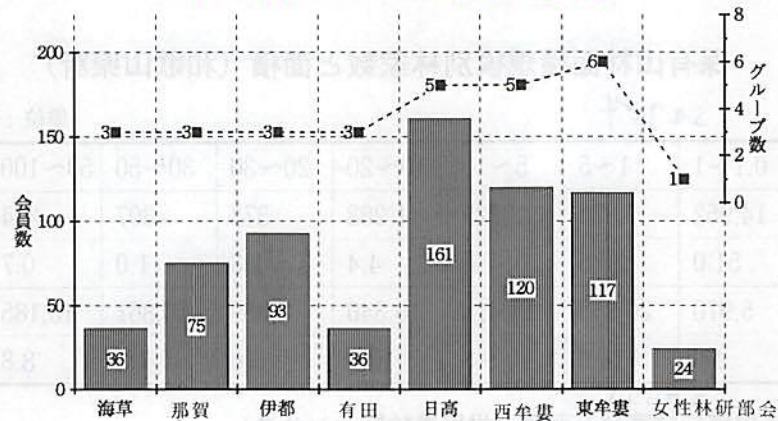
(1 ha以上の林家：林家は非農林家林家1 ha以上と農家林家1 ha以上を加えたもの)

	県計	人工林なし	10%未満	10~20	20~40	40~60	60~80	80%以上
林家戸数	14,369	2,423	210	341	881	1,222	1,364	7,928
構成比	100	16.9	1.4	2.4	6.1	8.5	9.5	55.2

資料：世界農林業センサス

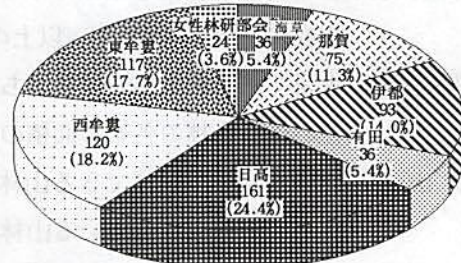
### 〈林業研究グループ〉

### 林業研究グループの数と会員数



1グループ当たりの会員数=22人

### 林業研究グループ 郡別構成割合



資料：林業振興課業務資料

単位：人



## 7. 林業経営

### ポイント

- ・ 伐出労賃単価の上昇は、平成9年において、昭和50年の2.76倍となる。
- ・ 一方、山元立木価格は0.44倍と低落し、林業経営の収益率は著しく低下してきた。

### 伐木造材の作業者賃金の推移

(50年の賃金を100とする)

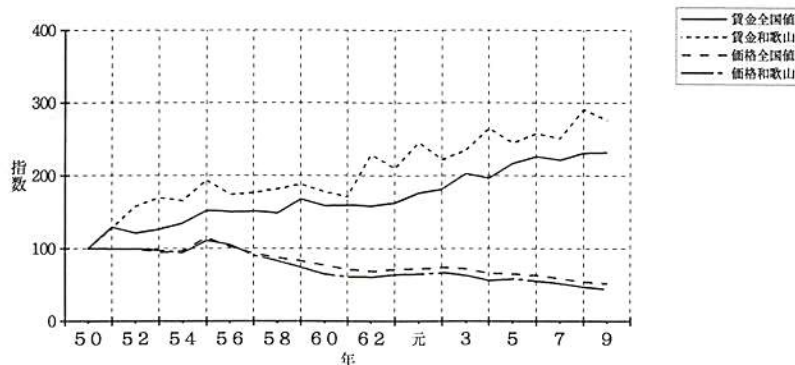
	全国平均	指 数	和 歌 山	指 数	備 考
50	5,396円	100	5,559円	100	林業統計要覧 労働省 「林業労働者職種別賃金 調査報告書」 (各年とも10月調査)
55	8,213円	152	10,775円	194	
60	8,580円	159	9,883円	178	
元	9,513円	176	13,643円	245	
2	9,803円	182	12,336円	222	
3	10,924円	202	13,067円	235	
4	10,591円	196	14,706円	265	
5	11,709円	217	13,615円	245	
6	12,176円	226	14,365円	258	
7	11,916円	221	13,966円	251	
8	12,440円	231	16,194円	291	
9	12,530円	232	15,321円	276	

### スギ山元立木価格の推移

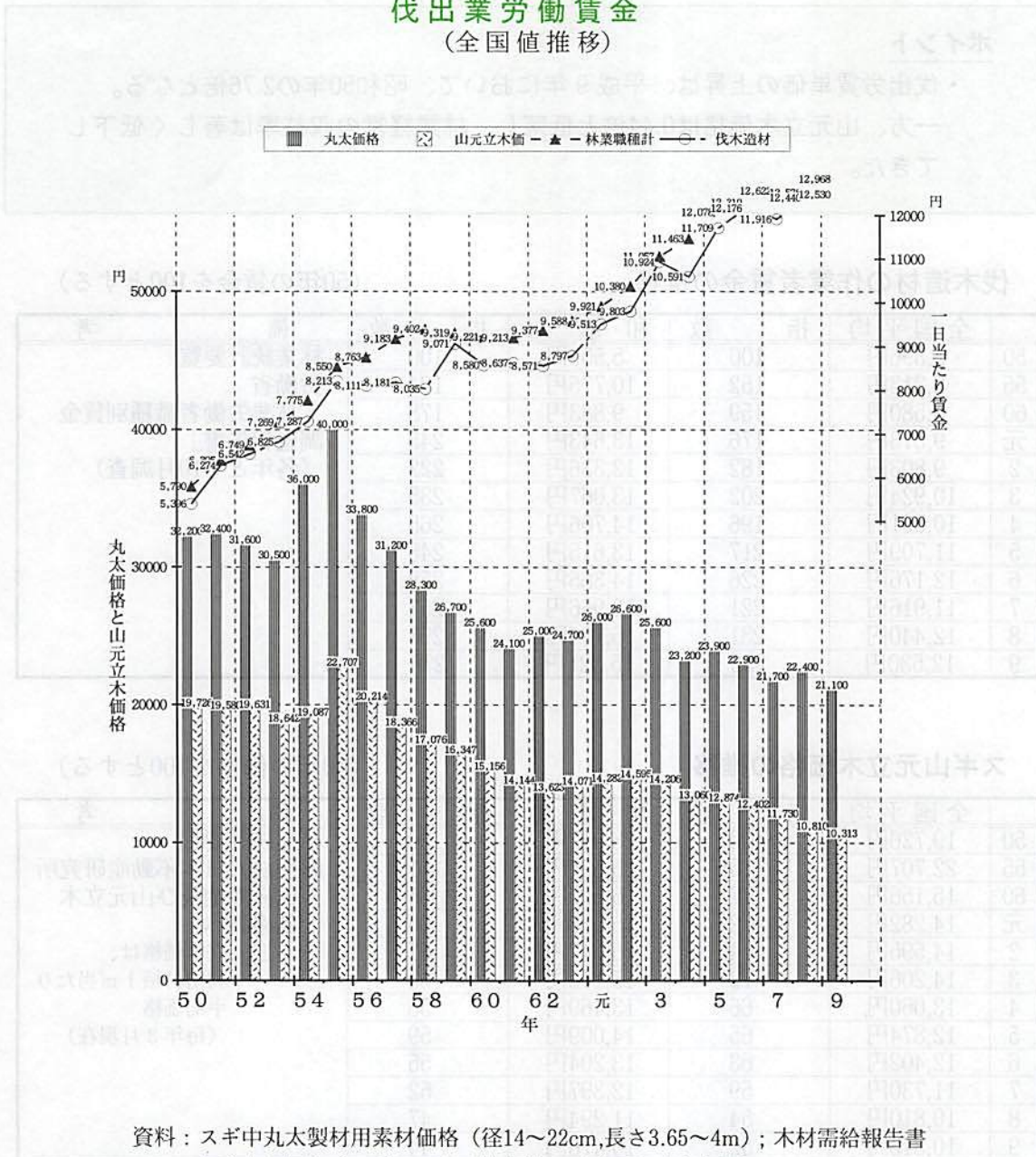
(50年の価格を100とする)

	全国平均	指 数	和 歌 山	指 数	備 考
50	19,726円	100	23,917円	100	林業統計要覧 財団法人日本不動産研究所 「山林素地及び山元立木 価格調べ」 (注) 立木価格は、 利用材積1㎡当たり 平均価格 (毎年3月現在)
55	22,707円	115	26,591円	111	
60	15,156円	77	15,500円	65	
元	14,282円	72	15,578円	65	
2	14,595円	74	16,047円	67	
3	14,206円	72	15,118円	63	
4	13,060円	66	13,469円	56	
5	12,874円	65	14,009円	59	
6	12,402円	63	13,204円	55	
7	11,730円	59	12,397円	52	
8	10,810円	54	11,294円	47	
9	10,313円	52	10,476円	44	

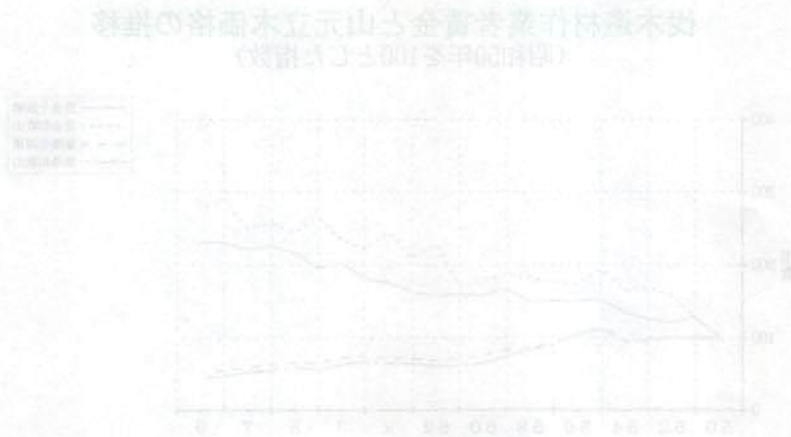
### 伐木造材作業者賃金と山元立木価格の推移 (昭和50年を100とした指数)



### 伐出業労働賃金 (全国値推移)



資料：スギ中丸太製材用素材価格（径14～22cm,長さ3.65～4m）；木材需給報告書  
山元立木価格（スギ）；「山林素地及び山元立木価各調」



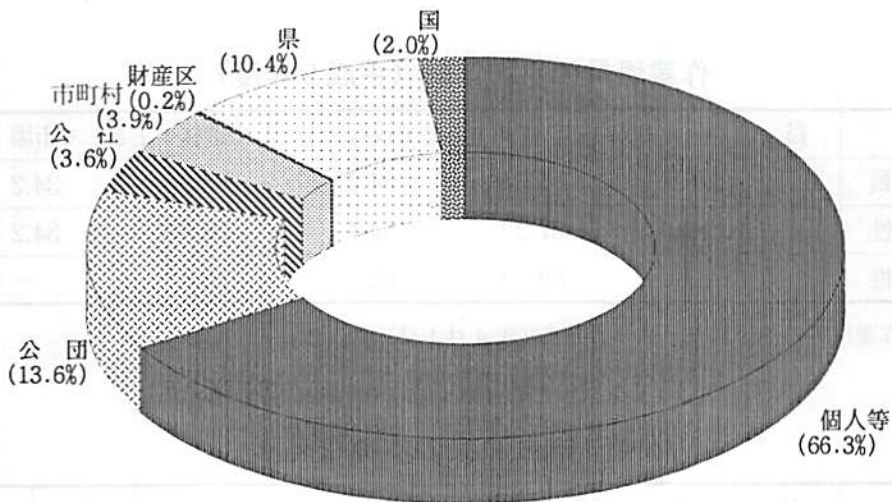


## 8. 森林組合

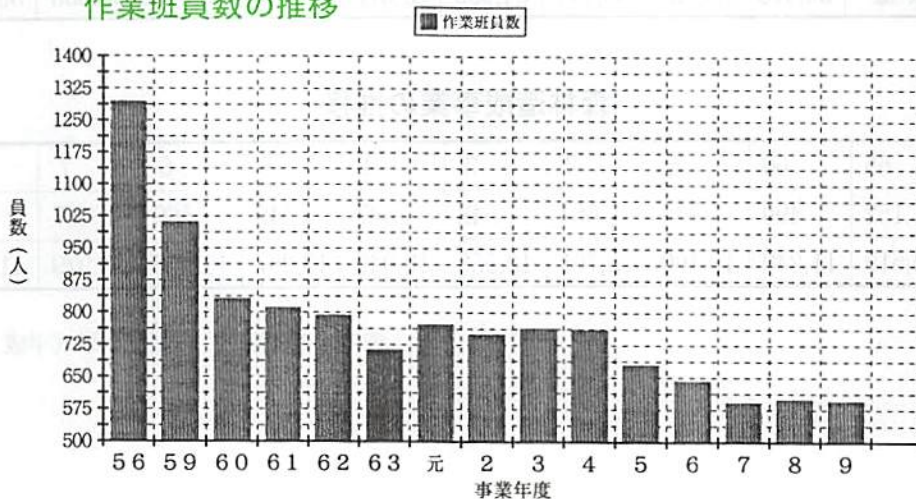
**ポイント**（以下、森林組合統計調査の平成9年度末現況より）

- 平成9年度末の森林組合総数は、39組合、組合総数は21,322人であり、組合員所有の森林面積は265,204haとなっている。
- 組合資本については、払込済出資金総額833,987千円と、各組合員の増資努力を基礎に林業構造改善事業等の補助事業を活用して、共同利用施設の充実に取り組んでいる。
- 事業は、25組合が作業班を有し、11組合が林産事業で49,701千 $m^3$ の素材生産を実行し、20組合で349haの新植を実行している。保育実績については、下刈り3,424ha枝打ち1,057ha、除間伐6,087haの事業が実行されている。
- 作業班員は、総数は596人、年間150日以上の従事者は113人、210日以上の従事者は、225人となっている。また、年齢別では、40歳未満の従事者が56人で、60歳以上の従事者が348人となっている。

平成9年度の依頼者別保育実績



作業班員数の推移





払込済み出資金等の推移

(単位：円)

	45	55	60	2	7	8	9
有形固定資産額	255,575	485,948	925,422	1,109,144	1,577,506	1,367,631	1,356,336
払込済出資金	130,847	330,053	395,189	555,935	790,523	801,217	833,987
剰余金	19,199	62,944	42,800	299,889	538,315	653,793	677,011

組合員総数の推移

(単位：人)

	45	55	60	2	7	8	9
組合員総数	23,766	22,656	23,246	22,416	22,117	21,691	21,322

作業班員と専従職員の推移

(単位：人)

	55	60	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9
作業班員数	991	832	794	713	773	750	764	761	679	642	593	600	596
専従職員数	120	125	126	130	132	138	139	137	146	156	159	157	156

作業班員の平均年齢（平成9年度）

(単位：歳)

	員数	総平均年齢	主として伐採	主として造林	主として市場	その他
作業班員	596	57.5	54.2	58.9	34.2	53.6
うち男性	514	57.2	54.1	58.6	34.2	54.4
うち女性	82	59.3	62.5	60.5	-	52.9

\* 数値は森林組合作業班等の年齢調査（基準日平成9年4月1日）による。

販売・林産事業の木材取扱量

(単位：m<sup>3</sup>)

	45	50	55	60	2	5	6	7	8	9
木材販売数量	2,751	13,446	37,783	53,640	85,833	93,327	93,957	92,588	95,505	88,679
木材生産数量	34,478	35,224	30,044	34,990	38,372	62,846	46,818	52,553	59,925	49,701

森林造成事業の推移

(単位：ha)

	55	60	元	2	3	4	5	6	7	8	9
新植	1,152	490	738	664	648	587	549	569	457	525	349
保育	10,519	11,248	10,100	13,761	12,553	13,049	13,267	11,346	10,979	11,284	10,747

資料：森林組合一斉調査結果（平成9年度末現況）

森林組合の合併解散の動き

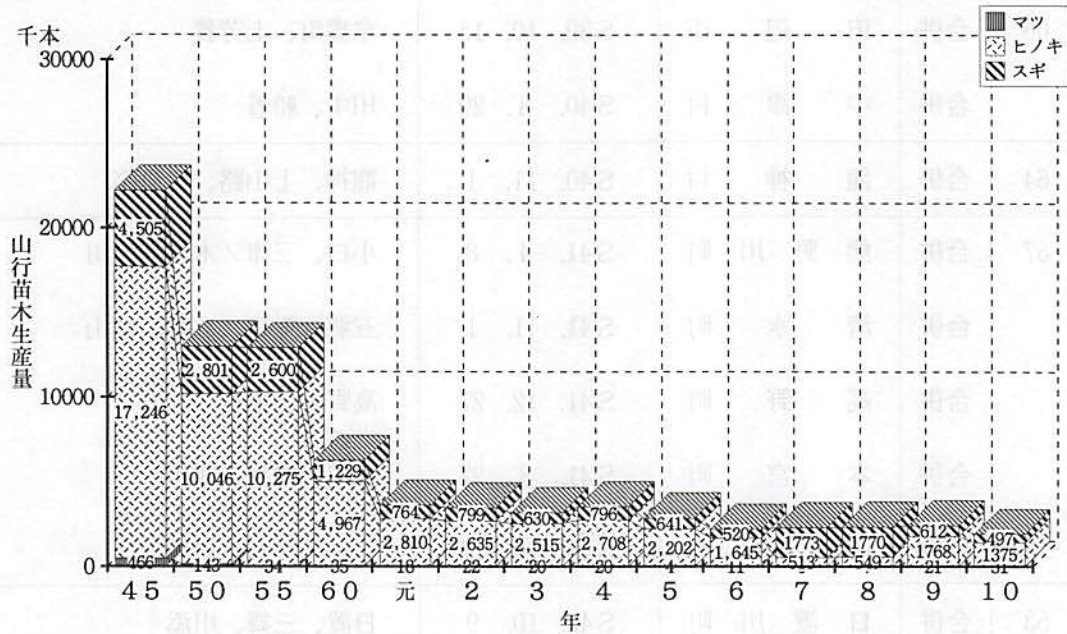
年度	組合数	内容	組合名	合併・開催 成立年月日	合併参加組合等の関係組合
38	68	合併	美 里 町	S 38. 4. 5	神野、国吉、長谷毛原
		合併	す さ み 町	S 39. 3. 31	周参見、佐本、大都河、江住
39	66	合併	田 辺 市	S 39. 10. 15	牟婁町、上芳養
		合併	中 津 村	S 40. 3. 29	川中、船着
40	64	合併	龍 神 村	S 40. 11. 1	龍神、上山路、奥日高
41	57	合併	熊 野 川 町	S 41. 4. 8	小口、三津ノ木、熊野川
		合併	清 水 町	S 41. 11. 1	五郷、安締、八幡、城山
		合併	高 野 町	S 41. 12. 27	高野町、富貴
		合併	本 宮 町	S 41. 3. 27	三里、四村、請川
		新設	南 部 町	S 41. 10. 17	
42	53	合併	日 置 川 町	S 42. 10. 9	日置、三舞、川添
		合併	那 智 勝 浦 町	S 43. 3. 29	色川、那智、太田川
49	50	合併	西 牟 婁	S 49. 8. 24	田辺市、白浜町、上富田町、大塔村
51	48	合併	南 紀	S 51. 11. 12	串本町、古座町、古座川町
54	46	合併	中 辺 路	S 54. 9. 1	近野、二川、栗栖川
55	45	合併	南 紀	S 55. 5. 15	南紀、七川
57	44	合併	美 山 村	S 57. 6. 21	川上、寒川
63	43	解散	下 津 町	S 63. 12. 23	海南市森林組合に包括（H元年度）
2	41	解散	岩 出 町	H 2. 4. 1	
		解散	貴 志 川 町	H 3. 1. 13	
8	39	解散	桃 山 町	H 8. 6. 17	鞆渕森林組合に包括
		解散	湯 浅 町	H 9. 3. 6	広川町森林組合に包括

## 9. 山林用種苗の生産

### ポイント

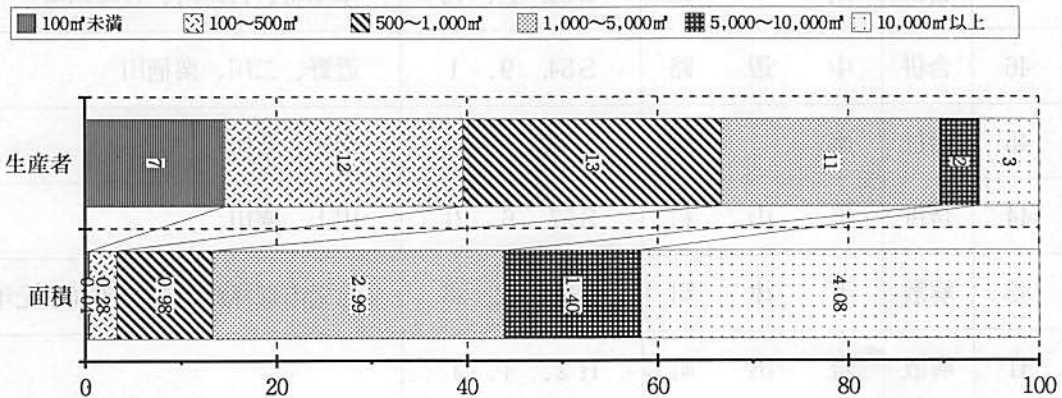
- ・平成10年度の山行苗木生産量は1,903千本である。  
そのうち、スギ497千本、ヒノキ1,375千本、マツ31千本である。
- ・生産量は年々減少し、平成10年の実績はと昭和55年の14.7%となった。

### 山行苗木生産量の推移



### 経営規模別苗畑面積

(平成10年度)



単位：生産者；人、面積；ha

資料：森林整備課業務資料



## 10. 林業公社

樹林業林 11

### ポイント

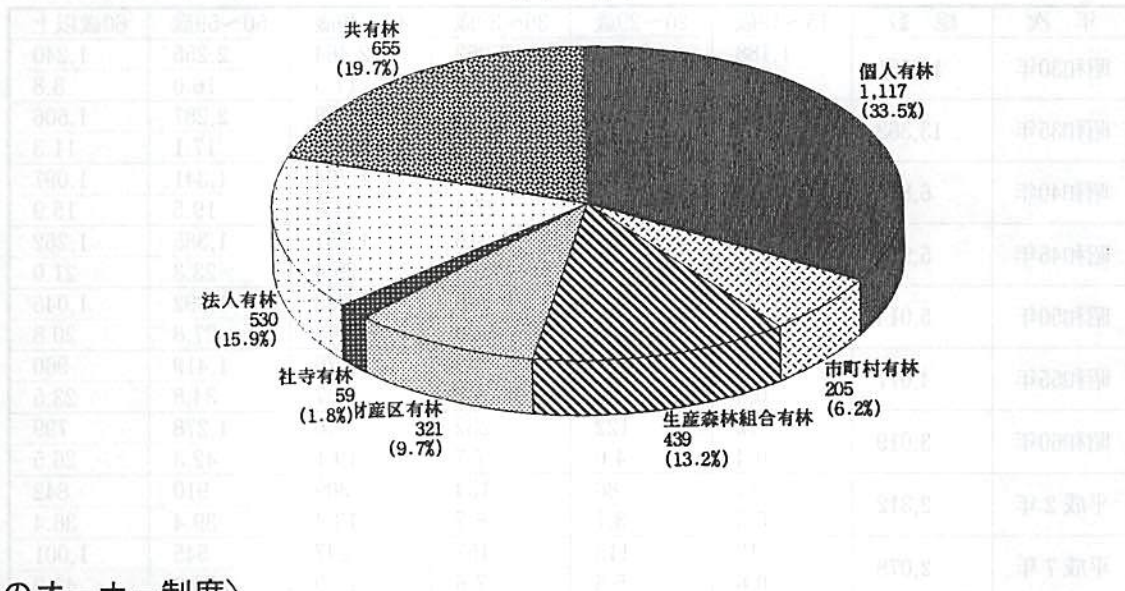
- ・林業公社は民法第34条の規定に基づき設立された公益法人です。
- ・分収造林方式により計画的に拡大造林等を進める機関として設立された。  
設立：昭和43年3月1日
- ・分収森林の整備のため、造林、保育、間伐等を実施している。

### 〈分収造林〉

分収契約面積：3,812ha

内人工林：3,326ha

所有形態別面積  
(人工林)



### 〈緑のオーナー制度〉

分収林 箇所数 4ヶ所

面積 27.51ha (上記人工林の内数)

契約者数 203人

### 〈造林事業以外の事務〉

- 植物公園緑花センターの管理業務
- 緑のコンサルタント事業
- 森林土木測量工事の測量設計等の受託業務
- 林業労働力確保支援センター業務
- 森林病虫害防除機器貸付業務

資料：森林整備課業務資料



# 11. 林業労働

## ポイント

(減少し高齢化する林業就業者)

国勢調査によると平成7年の本県の就業者は2,078人で、昭和30年に対して85%の大幅な減少を示している。

また、60歳以上のものが占める割合が、昭和33年の8.8%に対して平成7年は48.2%となっており、高齢化の進展が著しい

しかし、近年、若年層の新規参入もみられ、平成2年から平成7年にかけて若干ではあるが減少傾向が鈍化している。

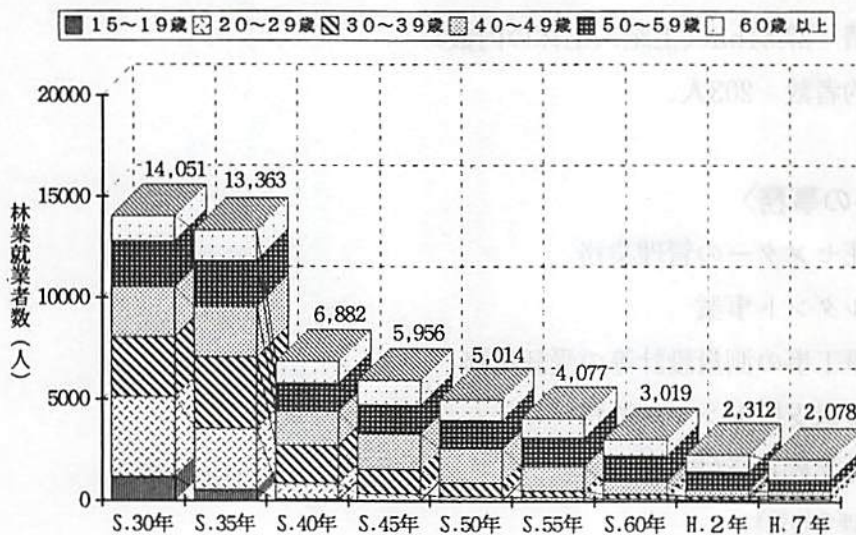
今後、若年新規参入者の更なる確保及びその定着が課題となる。

### 〈林業就業者数と年齢階層別就業者数及び構成比の推移〉

上段：就業者数(人)  
下段：構成比(%)

年次	総数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
昭和30年	14,051	1,188	3,942	2,962	2,464	2,255	1,240
		8.5	28.1	21.1	17.5	16.0	8.8
昭和35年	13,363	536	3,041	3,535	2,458	2,287	1,506
		4.0	22.8	26.5	18.4	17.1	11.3
昭和40年	6,882	96	766	1,878	1,704	1,341	1,097
		1.4	11.1	27.3	24.8	19.5	15.9
昭和45年	5,956	48	304	1,216	1,751	1,385	1,252
		0.8	5.1	20.4	29.4	23.3	21.0
昭和50年	5,014	25	213	646	1,693	1,392	1,045
		0.5	4.2	12.9	33.8	27.8	20.8
昭和55年	4,077	18	162	348	1,170	1,419	960
		0.4	4.0	8.5	28.7	34.8	23.5
昭和60年	3,019	12	122	232	576	1,278	799
		0.4	4.0	7.7	19.1	42.3	26.5
平成2年	2,312	11	86	154	309	910	842
		0.5	3.7	6.7	13.4	39.4	36.4
平成7年	2,078	13	115	157	247	545	1,001
		0.6	5.5	7.6	11.9	26.2	48.2

資料：国勢調査





### 〈地域別年齢階層別就業者数及び構成比〉

上段：就業者数（人）  
下段：構成比（％）

地域区分	総数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
海草	69		6 8.7	4 5.8	9 13.0	16 23.2	34 49.3
那賀	32		1 3.1	2 6.3	4 12.5	9 28.1	16 50.0
伊都	184	2 1.1	13 7.1	23 12.5	23 12.5	39 21.2	84 45.7
有田	191		9 4.7	12 6.3	18 9.4	64 33.5	88 46.1
日高	463	6 1.3	27 5.8	33 7.1	50 10.8	106 22.9	241 52.1
西牟婁	568	3 0.5	21 3.7	43 7.6	81 14.3	166 29.2	254 44.7
東牟婁	571	2 0.4	38 6.7	40 7.0	62 10.9	145 25.4	284 49.7
県計	2,078	13 0.6	115 5.5	157 7.6	247 11.9	545 26.2	1,001 48.2

資料：平成7年国勢調査

### 〈森林組合における新規参入者の採用状況〉

平成4年から一部の森林組合において、月給制の導入等労働条件の改善を推進し、労働力を積極的に確保しようとする動きがみられる。

採用年次	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	合計(構成比：%)		
採用組合数	6	8	10	9	7	7	7			
新規参入者数	13	23	20	18	15	16	14	119		
採用時年齢別	10代		2	2	1	3	1	10	8.4	
	20代	1	4	10	12	6	8	45	37.8	
	30代	7	8	2	1	3	5	32	26.9	
	40代		6	3	4	2	1	17	14.3	
	50代	1	2	2		1	1	9	7.6	
	60以上	4	1	1				6	5.0	
出身別	地元採用者	9	8	10	6	7	5	50	42.0	
	Uターン	県内から	2	1	1	1			5	4.2
		県外から		1		1	2	1	5	4.2
		計	2	2	1	2	2	1	10	8.4
	Iターン	県内から		1	1	1	2	2	7	5.9
		県外から	2	12	8	9	4	9	52	43.7
計		2	13	9	10	6	11	59	49.6	
職歴別	新卒者		2	6	4	5	2	20	16.8	
	転職者	11	21	14	14	10	14	96	80.7	
	その他	2						3	2.5	
平成9年12月31までに退職した者	4	7	6	8	2	4		31	26.1	

※新規参入者とは、林業に初めて就業する者をいう。

資料：林業振興課業務資料



### ポイント

(依然として多い重大労働災害)

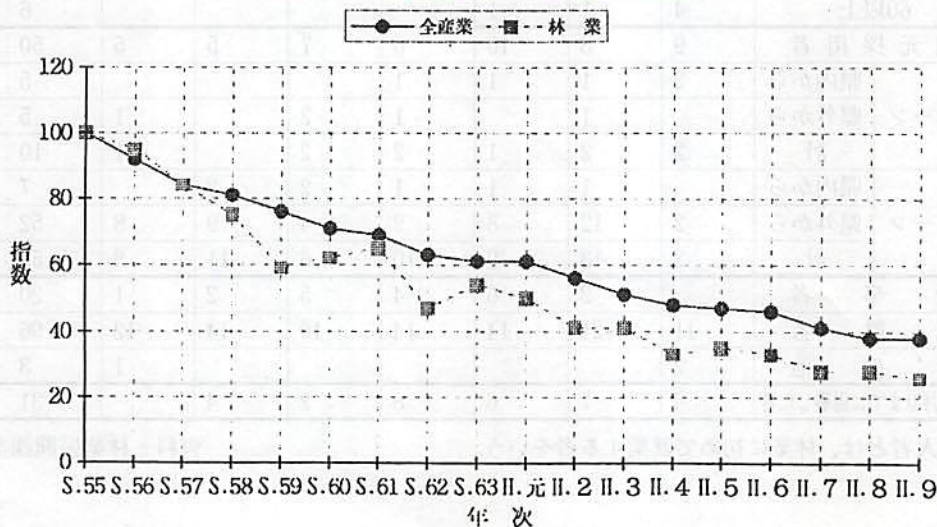
労働災害は、着実に減少しているが、地産業と比較しても死亡災害等重大災害は依然として多い。

平成9年は、10年ぶりに死亡災害ゼロとなったが、今後ゼロ災の継続と事故発生時の緊急連絡救助体制の整備が課題。

### 〈労働災害発生状況の推移〉

年次	全産業		林業		備考
	被災者数	うち死亡	被災者数	うち死亡	
昭和55年	5,468	43	491	4	労災保険給付データ（和歌山労働基準局資料）より作成 被災者数は、休業4日以上 平成9年までのデータは確定値  ※参考 死傷年千人率（平成9年全国値） 全産業 3.2 製造業 4.2 鉱業 18.1 建設業 6.7 貨物運送業 11.1 港湾荷役業 10.1 林業 28.5 （林材業労働災害防止年報）
昭和56年	5,034	32	465	4	
昭和57年	4,600	24	411	1	
昭和58年	4,411	20	369	4	
昭和59年	4,166	22	290	2	
昭和60年	3,861	15	304	1	
昭和61年	3,756	24	318	4	
昭和62年	3,451	18	229	—	
昭和63年	3,341	24	267	1	
平成元年	3,341	29	246	2	
平成2年	3,074	30	202	2	
平成3年	2,780	30	199	1	
平成4年	2,606	27	160	3	
平成5年	2,591	32	171	3	
平成6年	2,534	25	163	3	
平成7年	2,221	24	138	4	
平成8年	2,094	21	138	2	
平成9年	2,056	21	128	—	

### 昭和55年を100としたときの推移



## 12 林業金融

〈金資連組）對高専業面材木〉

### ポイント

- ・主な林業関係制度金融には、農林漁業金融公庫資金、林業改善資金、木材産業等高度化推進資金がある。
- ・これらのうち、県では林業改善資金の貸付けや木材産業等高度化推進資金の貸付原資の供給を行っている。

### 林業関係制度資金の貸付実績及び残高

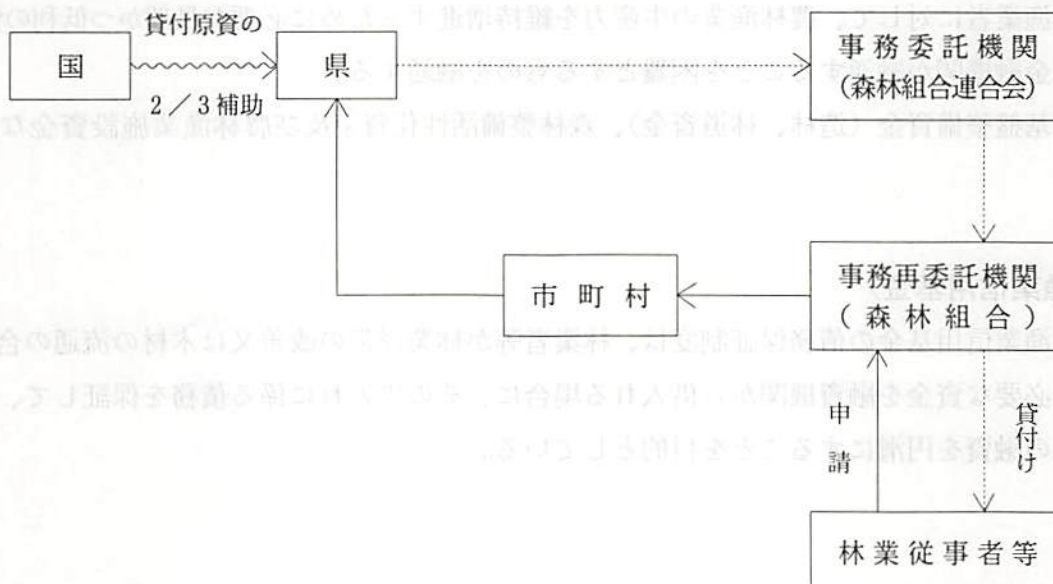
(単価：千円)

		平成8年度末	平成9年度末	平成10年度末
林業改善資金	貸付実績	38,823	63,273	32,935
	貸付残高	197,617	194,104	149,681
木材産業等高度化推進資金	貸付残高	1,085,500	924,000	848,000

### 〈林業改善資金〉

林業経営の改善、林業労働に係る労働災害の防止、林業労働従事者の確保及び青年林業者等の養成確保を図るための林業従事者等の自主的努力を積極的に助長することを目的に無利子の資金を貸付ける。

### 林業改善資金制度の仕組み

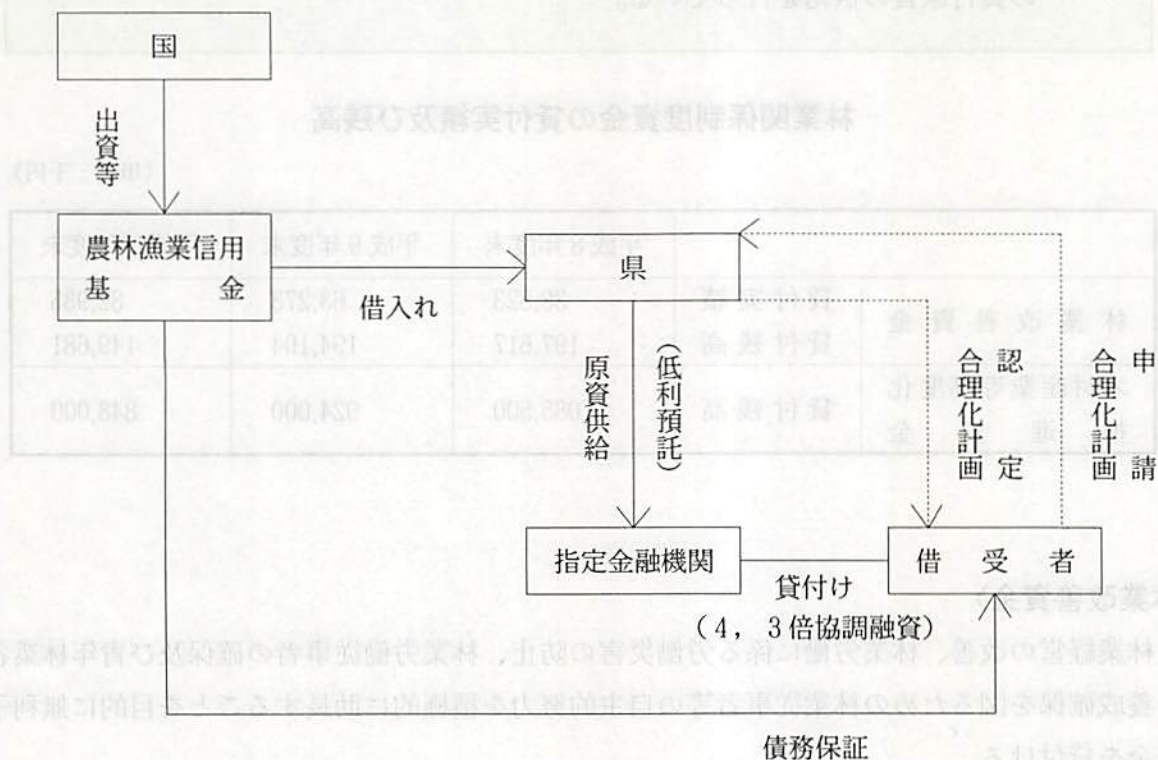




### 〈木材産業等高度化推進資金〉

木材の生産及び流通の合理化を促進し、木材供給の円滑化を図るため、木材の生産又は流通を担う事業者がその行う事業の合理化を推進するのに必要な資金を低利で融通する。

#### 木材産業等高度化推進資金の仕組み



### 〈農林漁業金融金庫〉

農林漁業者に対して、農林漁業の生産力を維持増進するために必要な長期かつ低利の資金で、一般の金融機関が融通することを困難とするものを融通する。

林業基盤整備資金（造林、林道資金）、森林整備活性化資金及び農林漁業施設資金などがある。

### 〈農林漁業信用基金〉

農林漁業信用基金の債務保証制度は、林業者等が林業経営の改善又は木材の流通の合理化のために必要な資金を融資機関から借入れる場合に、その借入れに係る債務を保証して、これらの資金の融資を円滑にすることを目的としている。



## IV 木材産業

1. 木材需給
2. 木材価格
3. 木材輸入
4. 木材加工（製材工場）
5. 木材の流通
6. 住宅建設
7. 木材利用推進

IV 業用材木 VI

1. 薪炭材木

2. 薪炭材木

3. 薪炭材木

4. 薪炭材木 (薪炭材木)

5. 薪炭材木

6. 薪炭材木

7. 薪炭材木



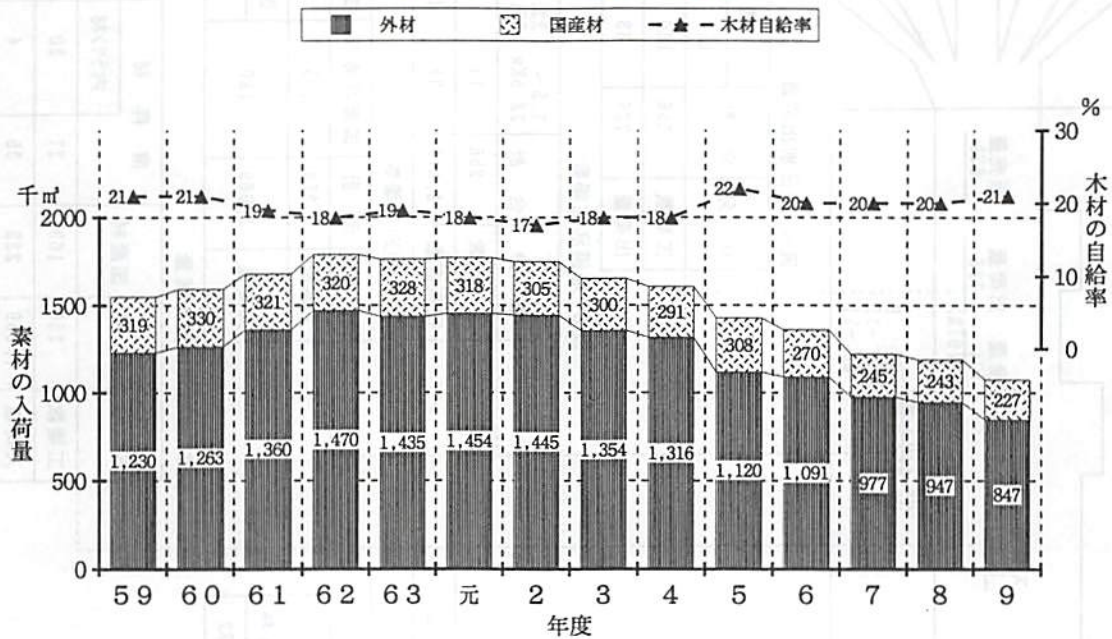
# IV 木材産業

## 1. 木材需給

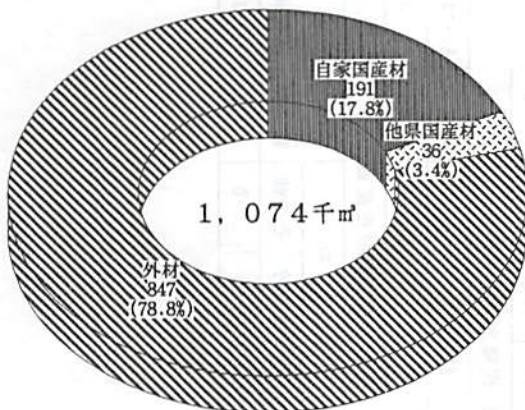
### ポイント

- ・平成9年次の木材需要は1,074千 $m^3$ で、前年を10%下回った。
- ・国産材は227千 $m^3$ で前年比7%減少した。  
外材は847千 $m^3$ で前年比11%減少した。
- ・木材の自給率は21%で前年比1%増加した。

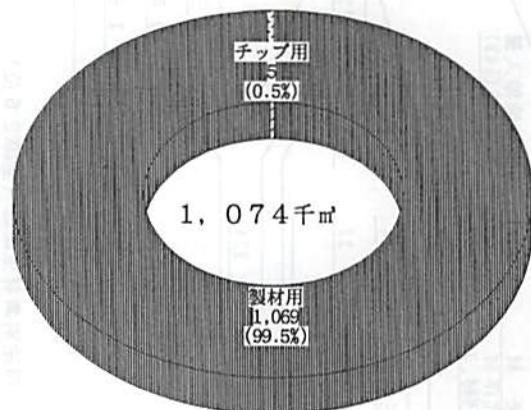
### 木材需給の推移 (和歌山県) 素材の入荷量と自給率の推移



### 素材入荷量の内訳 (平成9年)



### 木材の用途別需要量 (平成9年)



資料：木材需給報告書



和歌山県における需給構造（9年次）

林業振興課 行政資料

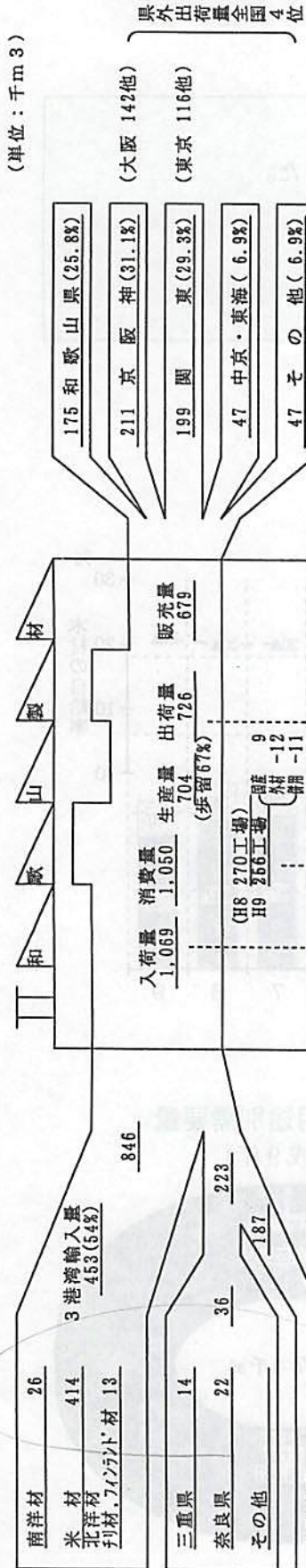


表4 製品別出荷量

区分	合計	建築用			木 土 建築用	こん包 木箱等	家具用	その他
		板	ひき割	ひき角				
工場数	256	180	209	200	50	56	27	12
出荷量	726	63	245	283	35	57	35	8

表5 規模別工場数

区分	合計	7.5~ 22.5Kw	22.5~ 37.5Kw	37.5~ 75.0Kw	75.0~ 150.0Kw	150.0~ 300.0Kw	300.0Kw
工場数	256	17	44	101	50	31	13
従事者数	2,018	38	164	584	537	354	341

表6 形態別工場数

区分	合計	国産材専用	国産材・外材併用		外材専用
			国産材	外材	
工場数	256	105	64		87
入荷量	1,069	180	43	75	771
			国産材	外材	

表7 産地別工場入荷量

区分	合計	南洋材		米材	北洋材	その他
		内洋材	外洋材			
工場数	256	27	20	141	8	11
入荷量	1,069	4	789	7	11	4
		国産材	米材	北洋材	ニュートン材	その他

※平成9年木材需給報告書より作成  
 和歌山県とは、奈良・兵庫・三重の各府県  
 京都府とは、東宮・埼玉・岐阜・愛知・静岡の各県  
 中京・東海とは、長野・岐阜・愛知・静岡の各県

表1 用途別素材生産量（全国26位）

合計	製材用	777用	その他
249	234	9	6

表2 樹種別素材生産量

合計	マツ	スギ	ヒノキ	ミ・ツガ	その他N	L
249	1	143	94	3	0	8

表3 所有形態別素材生産量

合計	国有林		団 公 有 林	県有林	私有林
	林野庁	その他			
249	16	0	0	0	232
	林野庁	その他	国有林	県有林	私有林

## 2. 木材価格

### ポイント

- ・昭和50年を基準とする木材価格は、54年、55年に急上昇したものの、56年から低下を続けた。
- ・62年以降は旺盛な住宅建設に支えられ、ひのき材を中心に上昇したが、平成3年には景気の拡大が減速するなかで住宅着工戸数が大幅に落ち込み、国産丸太価格は上昇から下降に転じた。

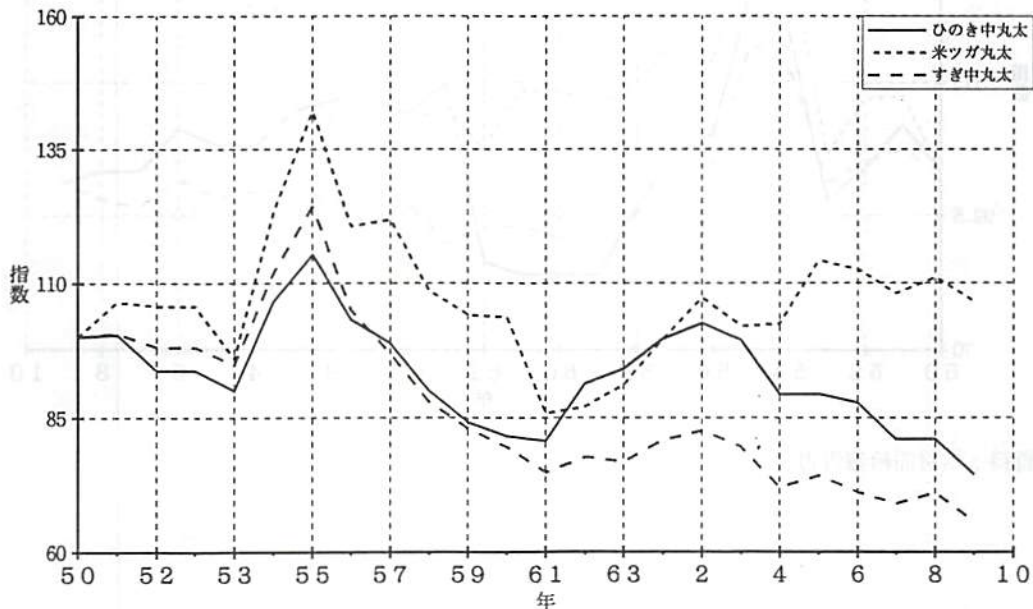
製材用素材価格の推移（全国値）

	ひのき中丸太 径14~22cm 長さ3.65~4.0m		米ツガ丸太 径30cm以上 長さ6.0m以上		すぎ中丸太 径14~22cm 長さ3.65~4.0m	
	1 m <sup>3</sup> 価格	指数	1 m <sup>3</sup> 価格	指数	1 m <sup>3</sup> 価格	指数
50	66,100	100	24,700	100	32,200	100
55	76,200	115	35,100	142	40,000	124
60	53,900	82	25,600	104	25,600	80
元	65,900	100	24,600	100	26,000	81
2	67,800	103	26,500	107	26,600	83
3	65,700	99	25,200	102	25,600	80
4	59,100	89	25,300	102	23,200	72
5	59,100	89	28,200	114	23,900	74
6	58,000	88	27,800	113	22,900	71
7	53,500	81	26,700	108	22,200	69
8	53,800	81	27,400	111	22,800	71
9	49,200	74	26,300	106	21,100	66

価格：1 m<sup>3</sup>当たり工場着価格

製材用素材価格の推移（全国値）

昭和50年の価格を100とする指数





木材製品卸売価格の推移（全国値）

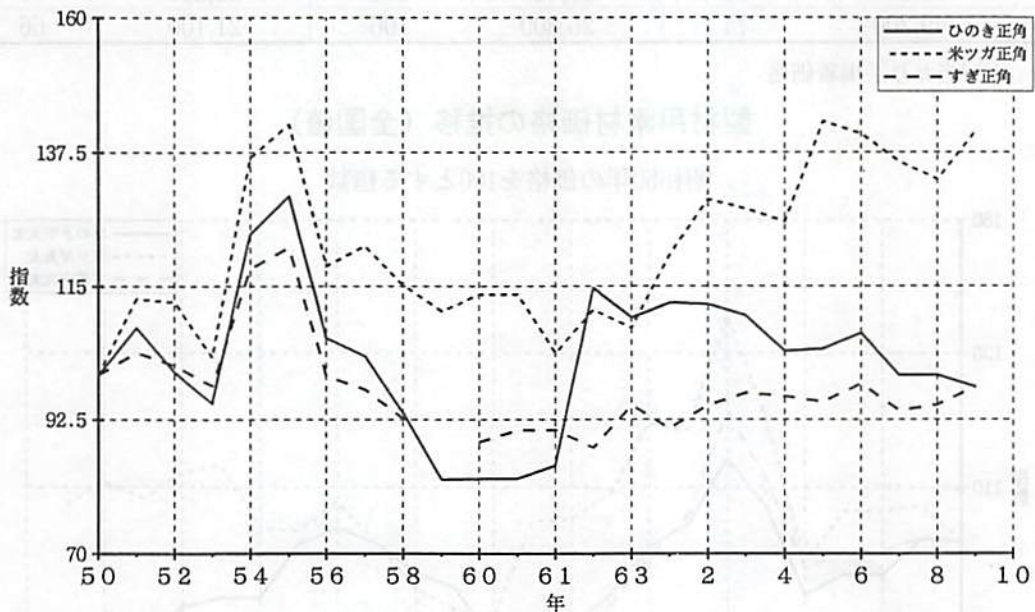
	ひのき正角 厚さ10.5cm 幅10.5cm 長さ3.65~4.0m		米ツガ正角 8.5~9cm 長さ3.65~4.0m		すぎ正角 厚さ10.5cm 幅10.5cm 長さ3.65~4.0m	
	1 m <sup>3</sup> 価格	指数	1 m <sup>3</sup> 価格	指数	1 m <sup>3</sup> 価格	指数
50	105,000	100	38,200	100	53,100	100
55	136,700	130	54,300	142	64,500	121
60	86,800	83	43,400	114	48,200	91
元	117,800	112	45,900	120	50,400	95
2	117,500	112	49,500	130	51,500	97
3	115,500	110	48,900	128	51,200	96
4	109,200	104	48,100	126	50,700	95
5	109,600	104	54,500	143	53,600	101
6	112,400	107	53,700	141	52,300	98
7	105,500	100	51,900	136	49,700	94
8	105,100	100	50,900	133	50,600	95
9	103,100	98	54,000	141	52,300	98

価格：1 m<sup>3</sup>当たり工場着価格

指数：50年の価格を100としたときの指数

木材製品卸売価格の推移（全国値）

昭和50年の価格を100とする指数



資料：木材需給報告書

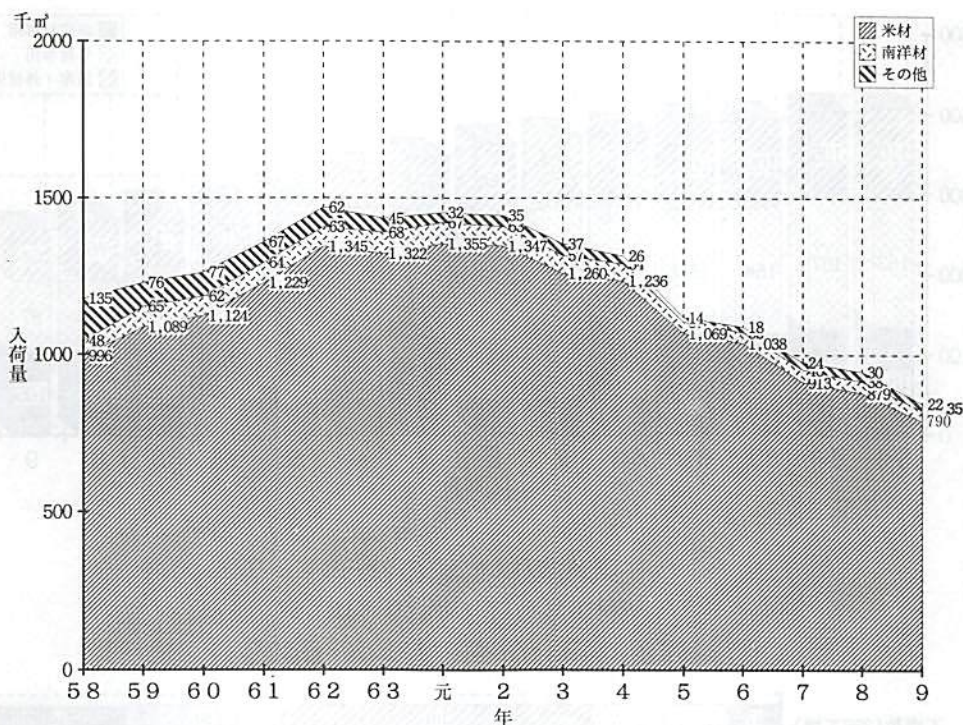


### 3. 木材輸入

#### ポイント

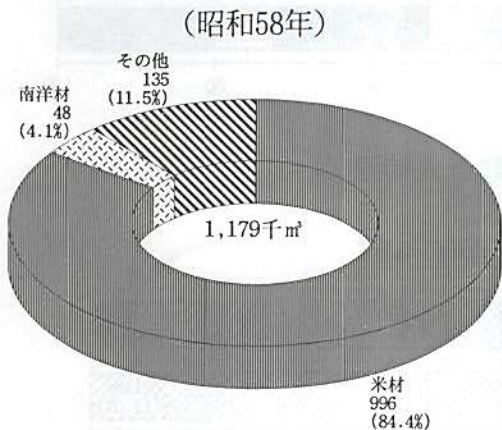
- 平成9年の外材の素材入荷量は、847千 $m^3$ で、米材が93%を占める。  
内訳は、米材790千 $m^3$ 、南洋材35千 $m^3$ 、その他22千 $m^3$ である。
- 昭和58年と比較すると、米材の割合が9ポイント増加している。
- 近年フィンランド材等北欧材の輸入が増加傾向にある。

#### 外材の素材入荷量の推移

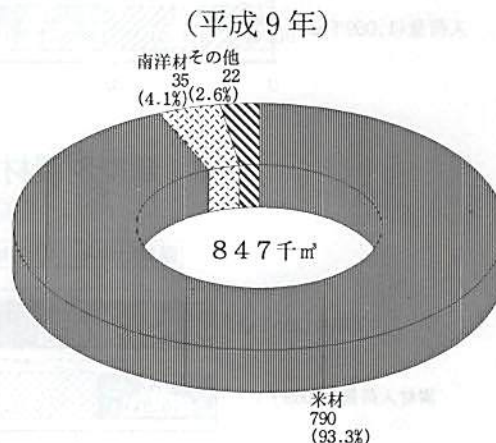


その他：北洋材、ニュージーランド材等

#### 外材の素材入荷量の内訳 (昭和58年)



#### 外材の素材入荷量の内訳 (平成9年)



資料：木材需給報告書

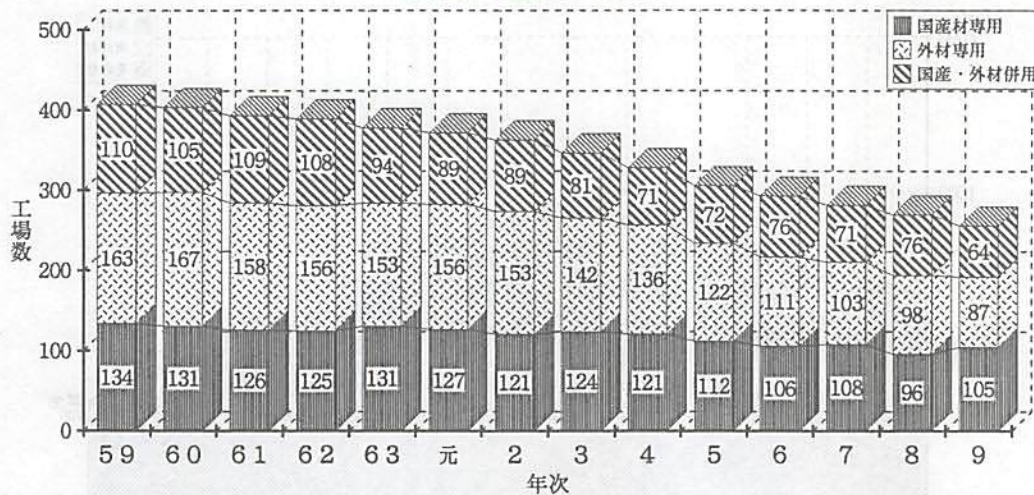


#### 4. 木材加工（製材工場）

##### ポイント

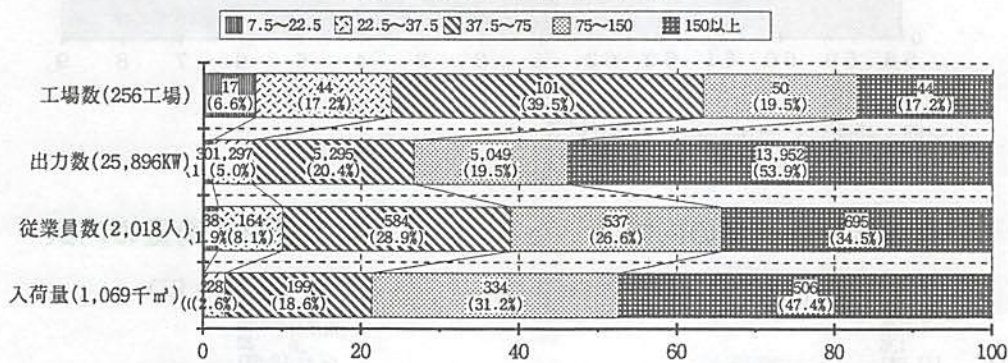
- ・製材工場は年々減少傾向を示している。
- ・県内の国産材工場は、全体の41%を占めているが、素材入荷量は17%にすぎない。
- ・国産材工場は、外材専用、国産材外材併用工場に比べて規模は小さい。

##### 製材工場数の推移



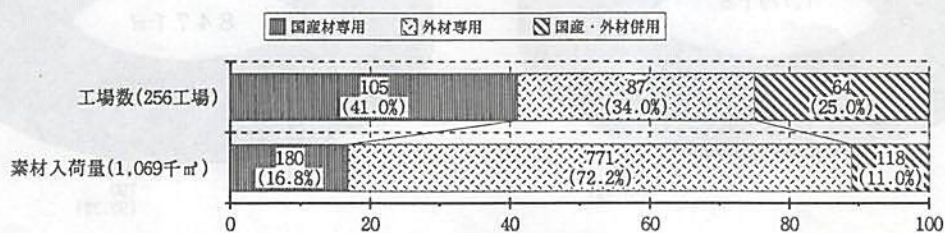
##### 県内製材工場の状況

製材工場数等（平成9年次）



##### 類型別製材工場数と入荷量

平成9年次



資料：木材需給報告書

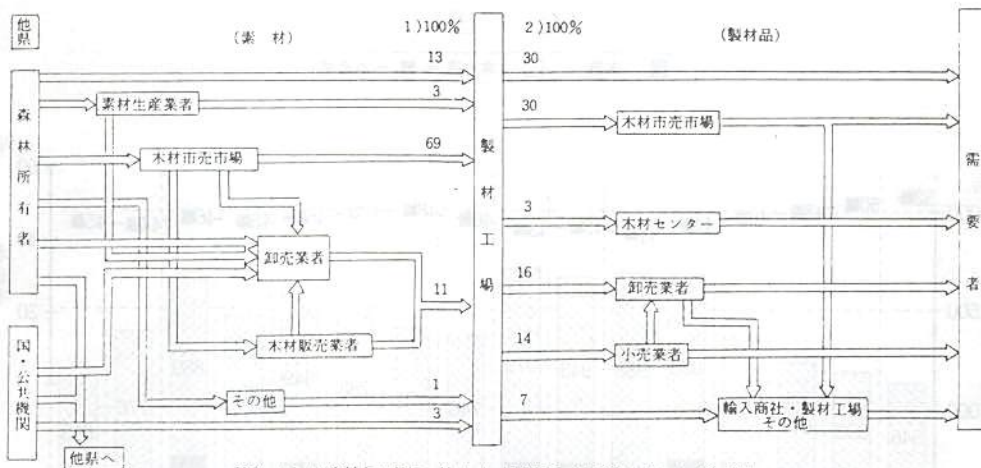


## 5. 木材の流通

**ポイント**

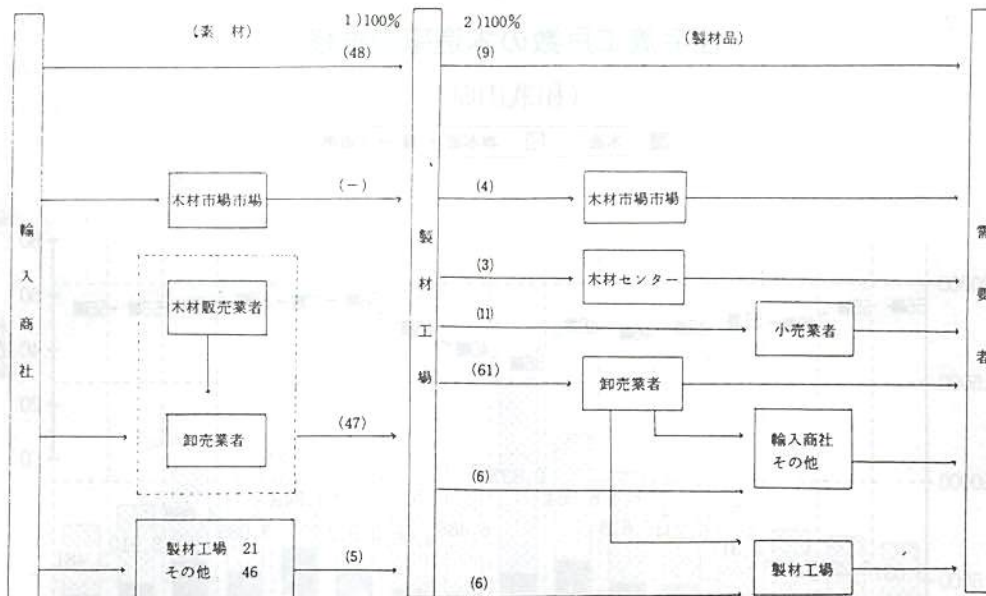
- ・木材の流通経路は複雑多岐にわたっている。
- ・国産材では、原木は市売市場経由が69%と最も多く、製材品では需要者への直接販売と市売市場経由がともに30%で最も多い。
- ・外材では、原木は卸売業者、商社仕入れがともに50%弱で流通を2分し、製材品は卸売業者経由が61%と最も多い。

### 国産材の流通経路（和歌山県）（平成3年）



注) 1) は製材工場の仕入れ量総量を100%とした構成比。  
2) は製材工場の出荷量総量を100%とした構成比。

### 外材の流通経路（和歌山県）





## 6. 住宅建設

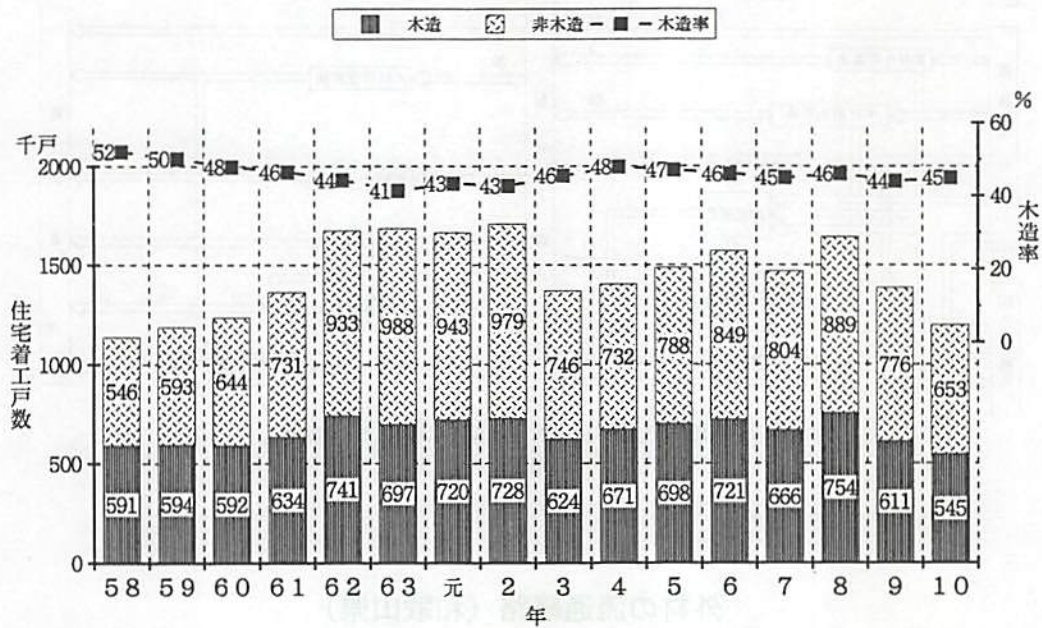
和歌山の経済 2

### ポイント

- ・全国住宅着工戸数は、平成3年には、景気の低迷から急落し、前年を19.7%も下回ったが、平成4年以降平成6年までは順調に回復した。平成9年は、消費税アップの関係から前年比15.6%減の139万戸となった。
- ・県内住宅着工戸数も同様の推移を示し、平成10年は前年比11.0%減の7,813戸となった。

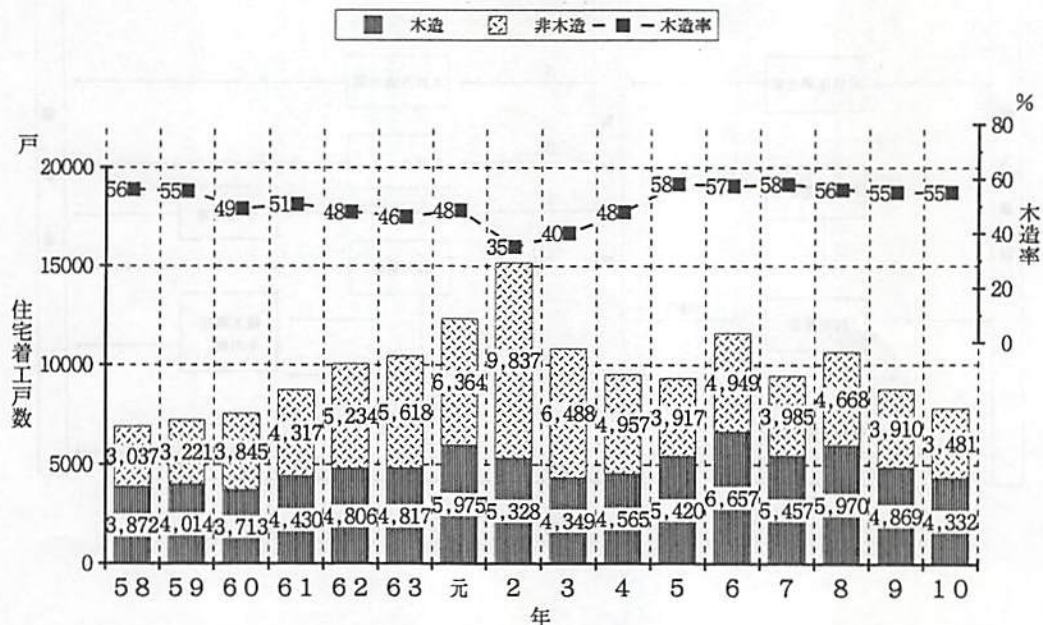
### 住宅着工戸数の木造率の推移

(全国)



### 住宅着工戸数の木造率の推移

(和歌山県)



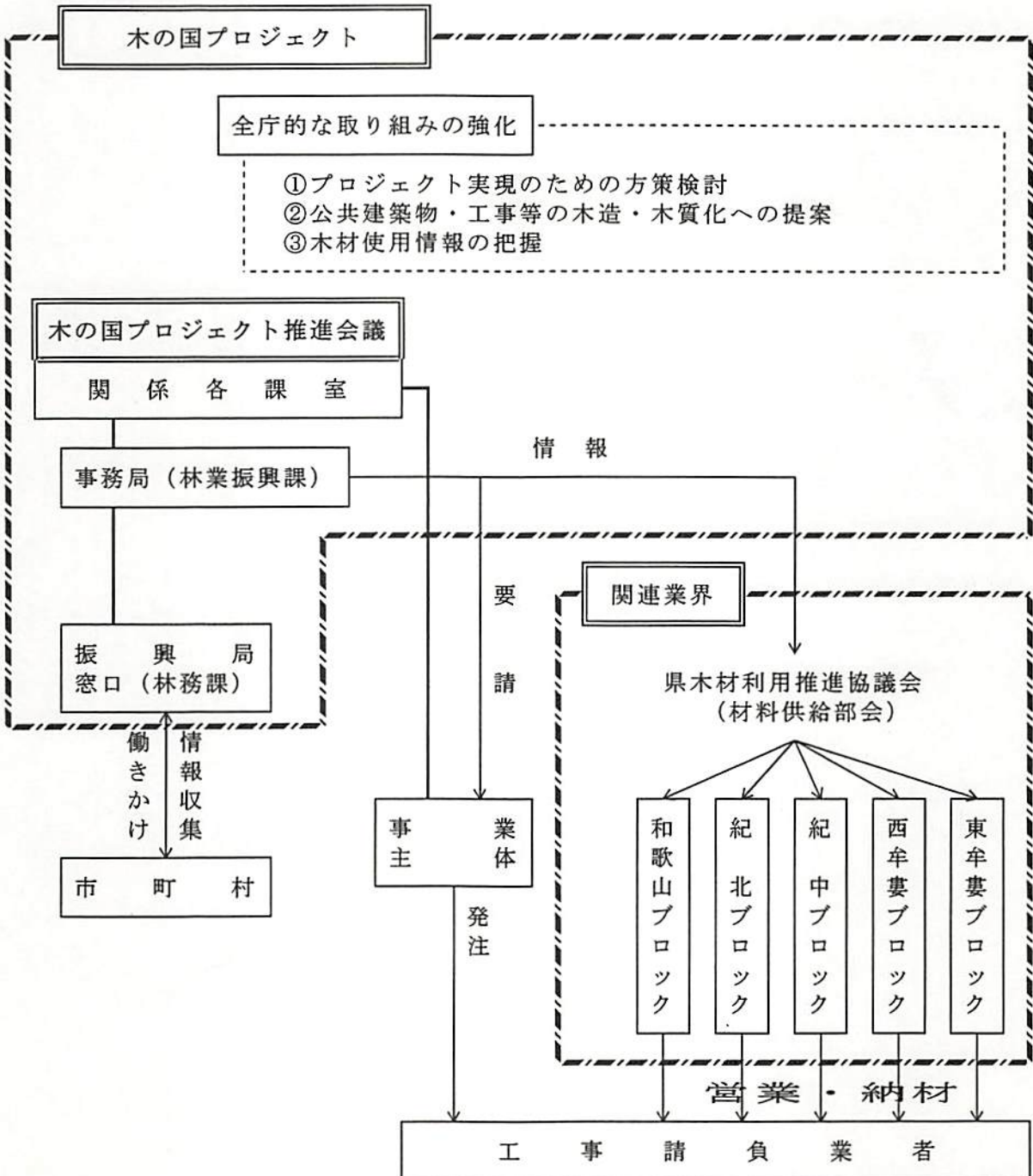
資料：建設統計月報

## 7. 木材利用推進

### ポイント

- ・木材需要の減少、代替材の台頭等により低迷する林業生産活動を活性化するため、庁内に「木の国プロジェクト推進会議」を設置し、公共建築物の木造化を推進。
- ・県木材利用推進協議会内に材料供給部会を設置し、県下5ブロックに分けた材料供給体制を整備。

### 木の国プロジェクトの推進方法





一、基本情况

二、主要做法

三、存在问题

四、下一步打算



## V 森林の総合利用

1. 森林・林業教育
2. 緑とのふれあい



1. 林業の発展

2. 林業の現状

## V 用材合算の林業

## 1. 森林・林業教室

### ポイント

- ・和歌山県では、平成5年より小学校で、森林・林業教育を実施している。
- ・林業研究グループ活動として、「森林からのメッセージ運動」を実施。
- ・主に小学校5年生を対象に実施。
- ・平成10年には、43校、2,483人を対象に実施。

### 「森林からのメッセージ運動」について

主催者：和歌山県林業研究グループ連絡協議会

共 催：和歌山県

内 容：小学校5年生を対象に林業関係者（林業研究グループ員）が、森林の働き、森林の育成、木材や林産物についての解説や体験を話す。

また、樹木の標本、チェーンソー、シイタケ、その他サンプルを活用。



年度	実施校数	うち和歌山市内	児童数
5	8校	3校	543人
6	27校	6校	1,228人
7	44校	10校	2,703人
8	41校	11校	2,378人
9	35校	8校	2,533人
10	43校	9校	2,483人

### 児童の感想文より

## 森 林・林 業 教 室

私は、学校でこのような勉強をしたのは、初めてです。だから、とても楽しく、自分から、勉強できました。私は、みどりが好きです。お母さんも好きです。庭には、芝生、サルスベリなどいろいろな木があります。花もたくさんあります。でも、私は、この教室にて話を聞くことで、かわりました。森は森だと思っていたけれど、森は、私たちをいろんな形で守ってくれます。木は、生きている、私たちと同じ心がある、と思うと思って、すごく感動しました。家族にも今日教わったことを話してみました。お母さんが、「勉強になってよかったね」といってくれました。

林業をする人たちは、自然を大切にしています。森林をこれからも守って行って下さい。

私もこれからは、自分で木を植えて育てて行ってみたいです。



## 2. 緑とのふれあい

室 緑 業 林 ・ 林 森

### ポイント

- ・ 緑とのふれあいの場とし、植物公園緑花センターを設置し、多くの県民に利用されている。
- ・ 森林での自然観察等県民の利用を図るため、各種施設を整備し護摩壇山森林公園としてオープンした。
- ・ 国土保全機能と森林浴などが楽しめる保健機能を兼ね備えた生活環境保全林を整備している。
- ・ 子供達の森林や緑に対する関心を深めるため「かしの木バンク」を設置運営している。(平成5年度から)

### 【植物公園緑花センター】

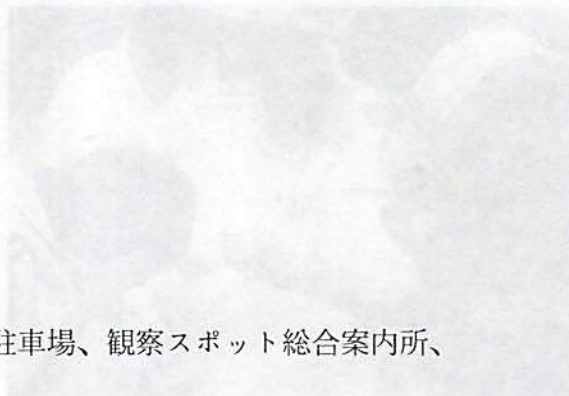
面 積：11.7ha

所 在 地：那賀郡岩出町

主要施設：本館、ウッディハウス、東屋、温室、水生植物園、展望台、自然保護センター、パノラマ花壇、大広場

森 林：クヌギ、コナラ等の天然林

利用状況：平成10年度 15万7千人



### 【護摩壇山森林公園】

面 積：329ha

所 在 地：日高郡龍神村

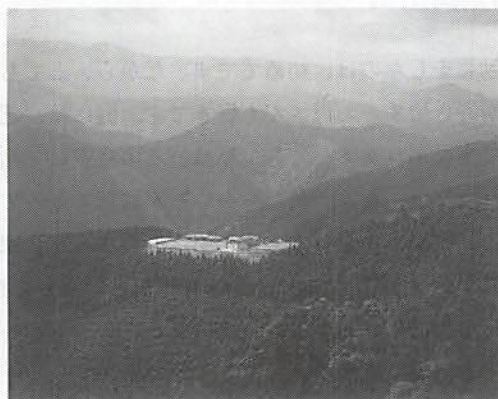
主要施設：林間広場、野外ステージ、遊歩道、駐車場、観察スポット総合案内所、シャクナゲ園等

森 林：ブナ・ミズナラ等の天然林及びスギ・ヒノキ人工林

利用状況：平成5年6月から平成11年3月 13万4千人

備 考：県民参加のシャクナゲの森造成事業（平成6年度～）

約1,400人により約11haに5万8千本のシャクナゲが植栽された。



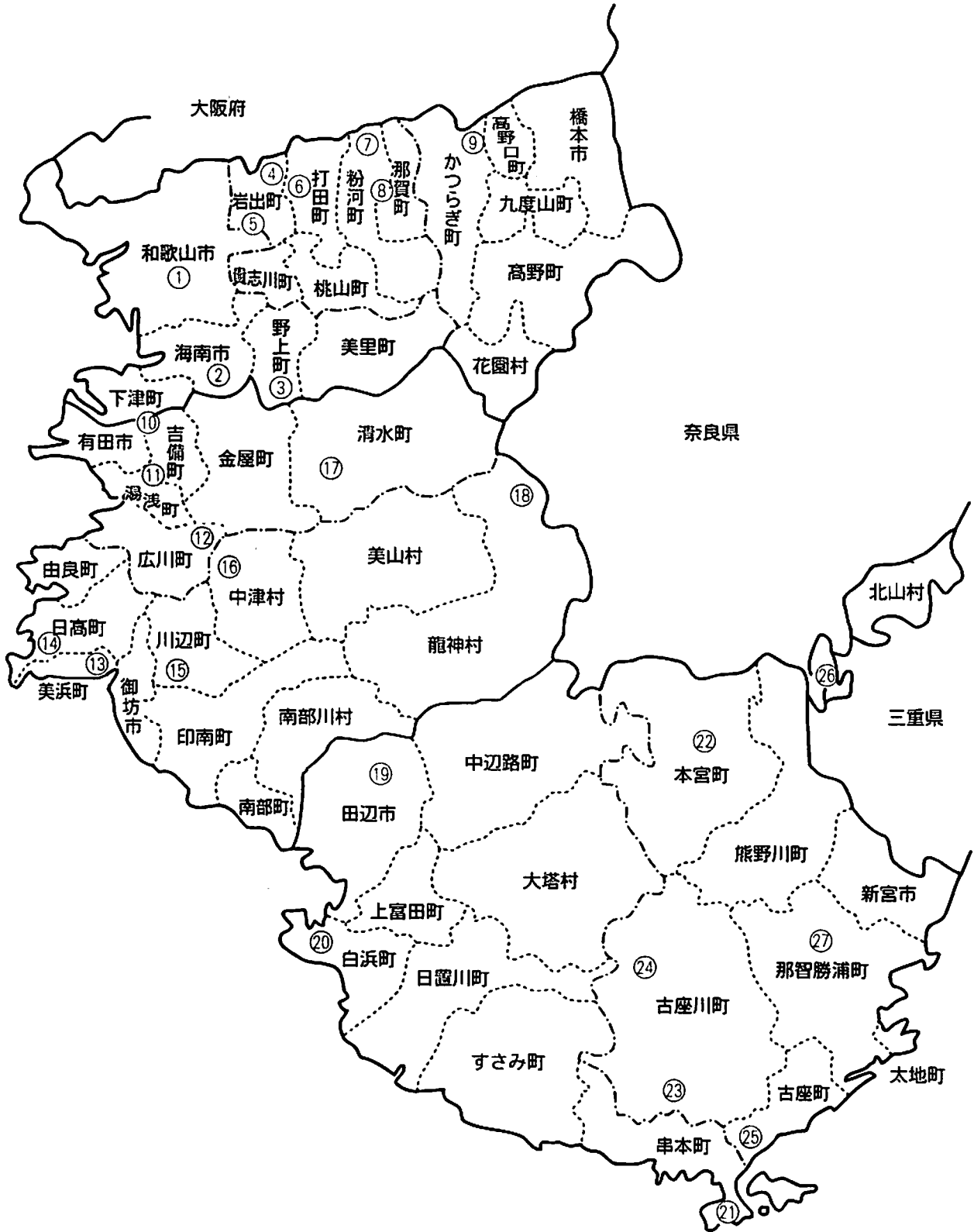
護摩壇山森林公園

## 【生活環境保全林整備状況】

番号	所在地	区域面積 (ha)	景観特性及び地域の特徴的な事項
1	和歌山市岩橋	52.9	保安林を含む周辺は、古墳群が点在する紀伊風土記の丘特別史跡地であり園内には、松下記念館、万葉植物園などが配置された古代文化の学習の地でもある。
2	海南市大野中	43.3	藤白山系後線大野城跡付近の自然林で、優れた眺望をもち、都市近郊林としての利用が期待される。林内には、雨の大明神が祭られ、雨乞いの信仰の場として地元住民に親しまれている。
3	海草郡野上町梅本	4.73	関西で唯一のススキの大草原が広がる県立自然公園生石高原のハイキングコースのスタート地点に位置し、季節感豊かな樹種を植栽することで健全で親しみあふれる森林に導いている。
4	那賀郡岩出町 東坂本	31.0	紀仙郡県立自然公園内にあり隣接の植物公園緑花センター、昭和の森などのリクリエーション野外施設と一体となって年間を通じて県民の憩いの場となっている。
5	那賀郡岩出町 根来	10.1	周辺には、県緑花センターや歴史的に名高い根来寺、粉河寺があり、近隣からの利用も多く、森林整備や治山施設の整備により山地災害を防止する。
6	那賀郡打田町 竹房	15.8	都市近郊の森林であり南側に隣接してJRパラグライダースクール、指定区域内には百合山新四国八十八箇所の巡礼路があり、地域住民の憩いの場である。また、眼下に紀ノ川が流れており眺望を楽しむ人も多い。
7	那賀郡粉河町 中津川	34.0	「紀泉高原ふるさとエリア計画」において、展望台、野外ステージ、キャンプ場等の計画がある。頂上付近からは関西国際空港、紀ノ川平野が一望でき、県内外とわず来訪者が多くなると思われる。
8	那賀郡粉河町杉原	42.1	指定区域の竜門山山頂付近には、貴重な自然環境が保存されており、希少動植物の生育環境の整備を行い良好な自然環境を育成している。周辺では、ハングライダー、カヌー等のスポーツが盛んである。
9	伊都郡かつらぎ町 中飯降	4.6	県立「紀北青年の家」内に位置し、森林整備や山腹工を実施することにより、スポーツ、研修、野外活動等への利用に供するとともに山地災害を防止する。
10	有田郡吉備町 大賀畑	17.3	SS9アメニティタウンの指定により、町北部123haの町有地にフルーフ農園、保養宿泊施設等が計画されている。森林浴公園、林間キャンプ場等も同計画の一貫として位置づけられ、地域・都市住民の憩いの場として利用する。
11	有田郡吉備町熊井	3.0	隣接地には、町営球場、テニスコート、国民宿舎等が整備され、周辺の森林を整備することで、保健休養機能を増大させレクリエーション施設として利用するとともに人命・施設の安全を確保する。
12	有田郡広川町 下津木	6.4	広川上流広川ダムの北側斜面に位置し、ダム周辺の森林を整備し、水源かん養、土砂流出防止の機能を高めている。
13	日高郡美浜町和田	40.1	地域内の松林は藩政時代から周辺農民が育ててきたもので、現在も背後の農耕地を潮害・風害から守っている。日の岬や道成寺への観光ルートでもあり、観光客の利用も多い。
14	日高郡日高町産湯	11.6	周辺には、日の岬、アメリカ村等名勝地が多く、自然とのふれあいを重視し四季・風土にあった樹種を植栽している。付近の公園とタイアップし、環境を考えた遊歩道等の整備を行い利用度を高めている。
15	日高郡川辺町南山	13.5	川辺町南山運動公園を取り巻くように設置され、スポーツ、研修、レクリエーションに親しむ人々の休養林として親しまれている。
16	日高郡中津村船津	17.0	楢山ダム、龍神温泉、榎樹が浜等観光ルートとして県内外の来訪者が多い。本格的なゴルフコースもオープンしており、利用者も増加傾向にある。
17	日高郡美山村 初湯川	5.8	県下一の楢山ダムの近隣に位置し、リフレッシュエリアみやまの里（公園）とタイアップした環境づくりを考え、山村地域の活性化を図る。
18	日高郡龍神村 五百原	100.0	護摩壇山を背景に高野龍神国定公園に位置し、優れた景観を有する。ブナの原生林やシャクナゲ、ドウダンツツジ等が自生する。近走する高野龍神スカイラインは、北に高野山、南に龍神温泉を擁し、観光ルートとなっている。
19	田辺市秋津川	8.9	市街地周辺の放置された森林を地域住民のニーズにあった多目的機能を持つ「水源の森」「保健休養の森」として総合的に整備し、保安林機能の維持・向上を図っている。
20	西牟婁郡白浜町 平草原	14.0	白浜観光地へ続く白浜スカイライン沿いに位置し、付近には紀州博物館がある。林内には起伏に富む2kmのファミリートリムコースが設置され、地域住民の体づくりの森として親しまれている。
21	西牟婁郡串本町 潮岬	25.0	本州最南端に位置し、林相は黒潮の影響で暖帯照葉樹林を形成している。「ふれあいの森」「いこいの森」「学習の森」「野鳥の森」などが設置されている。
22	東牟婁郡本宮町 向山	75.0	熊野川沿いに広がる自然林。林内には修験道信仰の熊野奥駆動が走り、熊野信仰の史跡が点在する。周辺には、本宮温泉郷、本宮大社、辯八丁等をひかえ、年間最多の観光客が訪れる。
23	東牟婁郡古座川町 洞尾	16.0	天然記念物「一枚岩」を中心とする川辺の奇岩景勝地で、上流には、桜の名所「七川ダム」があり、四季を通じて観光客が多い。紀伊半島南端の主要な観光地のひとつである。
24	東牟婁郡古座川町 佐田	40.0	七川ダムを中心とした周辺は、全国桜百選に選ばれた桜の名所として有名である。その桜を中心として整備を行っており、四季を通じて自然が楽しめる。
25	東牟婁郡古座町 伊串	7.7	地域内には、弘法大師ゆかりの神王寺があり、頂上付近からの眺望はすばらしいものがある。整備することにより町民、近郊の人々や観光客の保健休養の場としていく。
26	東牟婁郡熊野川町 玉置口	21.5	吉野熊野国立公園の代表的観光地である辯八丁の入り口に位置する。桜、紅葉を中心に森林改良が行われ四季を通じて自然が楽しめる。
27	東牟婁郡 那智勝浦町大野	14.0	周辺には、全国植樹祭跡地や熊野那智大社などがあり、地域を整備することにより那智勝浦町山間部の一体的な観光地、付近の人々や旅行者の保健休養の場となる。



# 生活環境保全林位置図



## 【かしの木バンク】

カシの木などのドングリをお金にみたてて貯金してもらい、ドングリ100個または200個あたり苗木1本を払い戻す銀行です。

払い戻された苗木は、学校や地域の緑化、森づくりなどに役立てられています。  
また、ボランティアによる森づくりや、貯金されたドングリの融資も行います。

### 《受付期間》

ドングリ受付期間：10月1日～11月30日

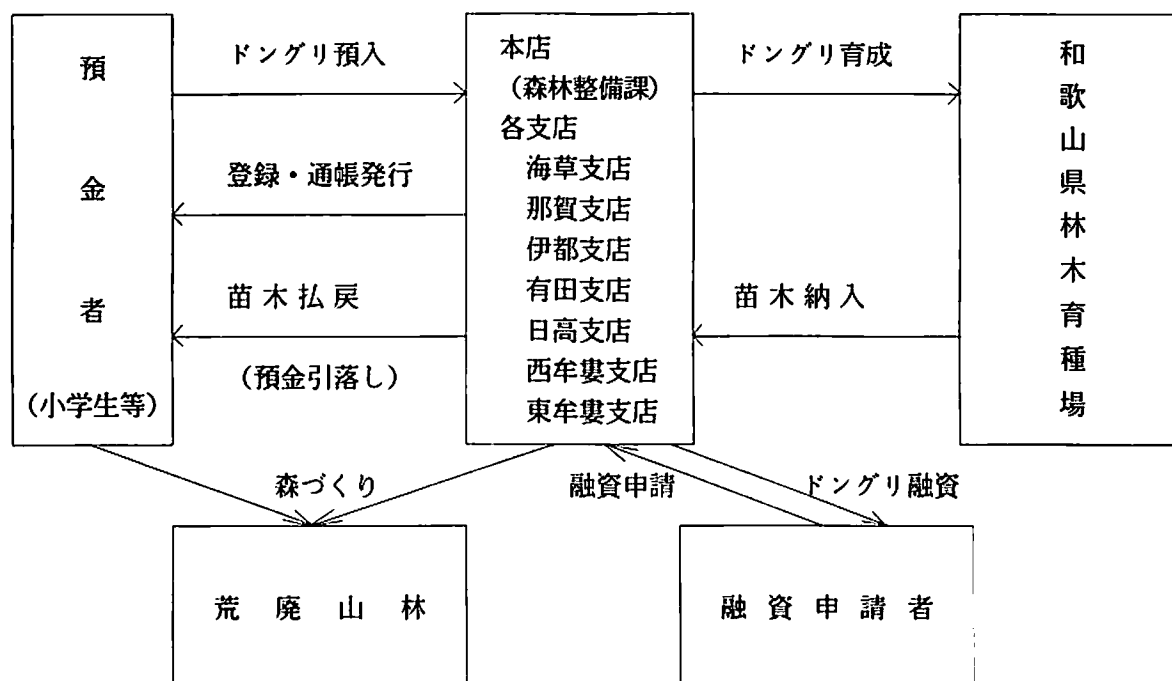
苗木払戻期間：3月1日～3月31日

ドングリ融資期間：12月1日～3月31日

### 《実績》

年度	受 付		配布苗木	森 づ くり		融 資	
	件 数	個 数		件数	面積 (ha)	件数	個 数
H 5	664	716,240	2,105		—		—
H 6	734	1,296,303	4,064		—		—
H 7	338	441,690	2,416		—		—
H 8	473	1,044,896	2,323		—		—
H 9	615	1,024,860	2,873		—		—
H10	360	676,358	1,081	3	2.20	9	222,870
計	3,184	5,200,347	14,862	3	2.20	9	222,870

### 《かしの木バンクのシステム》





## VI 和歌山県林業の諸指標

（一）1952年12月1日，根据中央人民政府政务院《关于统一全国财政收支系统的决定》，将全国财政收支系统统一于中央人民政府政务院，由政务院财政经济委员会统一管理。各地财政收支系统，亦应遵照此决定办理。

（二）

1. 凡属中央人民政府政务院直接管理的单位，其财政收支系统，均归中央人民政府政务院统一管理。2. 凡属地方人民政府管理的单位，其财政收支系统，均归地方人民政府统一管理。

单位名称	所属系统	负责人	备注
中央人民政府政务院	中央	李富春	
中央人民政府各部委	中央	各部委负责人	
地方人民政府	地方	各地方负责人	
国营企业	中央	各企业负责人	
集体企业	地方	各企业负责人	
私营企业	地方	各企业负责人	
个体工商户	地方	各户负责人	

（三）

1. 凡属中央人民政府政务院直接管理的单位，其财政收支系统，均归中央人民政府政务院统一管理。2. 凡属地方人民政府管理的单位，其财政收支系统，均归地方人民政府统一管理。3. 凡属国营企业、集体企业、私营企业、个体工商户等，其财政收支系统，均归地方人民政府统一管理。

IV 舞鶴の森林山廻路



## VI 和歌山県林業の諸指標

区 分	和歌山県 A	全 国 B	対全国比 (A/B×100)	本県の順位
土地面積 (建設省国土地理院「都道府県別面積調」)	千ha 472	37,784	1.2	30
林野面積 (林野庁「森林資源現況」)	千ha 364	25,146	1.4	25
林野率 (林野庁「森林資源現況」)	% 77	67	—	8
人工林率 (林野庁「森林資源現況」)	% 62	41	—	6
人工林面積 (林野庁「森林資源現況」)	千ha 224	10,398	2.2	17
人工林面積(民有林) (林野庁「森林資源現況」)	千ha 212	7,952	2.7	15
人工林蓄積(民有林) (林野庁「森林資源現況」)	千m <sup>3</sup> 59,599	1,599,759	3.7	4
林道密度(民有林) (9年度末)	m/ha 3.9	4.4	—	32
素材生産量 (木材需給報告書)	千m <sup>3</sup> 249	21,551	1.2	26
素材需要量 (木材需給報告書)	千m <sup>3</sup> 1,074	45,984	2.3	14
外材輸入率(素材) (木材需給報告書)	% 78.9	54.0	—	9
乾しいたけ生産量 (特用林産物需給表)	t 26.5	5,785.7	0.5	30
生しいたけ生産量 (特用林産物需給表)	t 696.6	74,781.6	0.9	36
白炭生産量 (特用林産物需給表)	t 1,741	5,410	32.2	1
さんしょう生産量 (特用林産物需給表)	t 111.5	336.0	33.2	1
林家数 (1990年センサス)	戸 29,321	2,508,610	1.2	40
林業専業労働者数 (1990年センサス)	人 1,133	76,967	2.9	28
生産林業所得 (生産林業所得統計報告書)	百万円 10,207	500,980	2.0	23

- (注) 1. 1997年10月1日現在、建設省国土地理院「都道府県別面積調」  
 2. 平成7年3月31日現在、林野庁「森林資源現況」  
 3. 平成9年木材需要報告書  
 4. 平成9年特用林産物需給表  
 5. 平成9年生産林業所得統計報告書

DATE	TIME	LOCATION	ACTIVITY	REMARKS
10	10:00	...	...	...
11	11:00	...	...	...
12	12:00	...	...	...
13	13:00	...	...	...
14	14:00	...	...	...
15	15:00	...	...	...
16	16:00	...	...	...
17	17:00	...	...	...
18	18:00	...	...	...
19	19:00	...	...	...
20	20:00	...	...	...
21	21:00	...	...	...
22	22:00	...	...	...
23	23:00	...	...	...
24	24:00	...	...	...
25	25:00	...	...	...
26	26:00	...	...	...
27	27:00	...	...	...
28	28:00	...	...	...
29	29:00	...	...	...
30	30:00	...	...	...

...

---

## 第2 山 村 編

---

### 山村過疎地域図

#### I 山村・過疎地域

1. 山村・過疎地域
2. 人口動態
3. 山村の年齢別人口の動き
4. 「紀州・山の日」



4. 1日①山・林5時

3. 参院の口入眠録半の林山

2. 参院口入

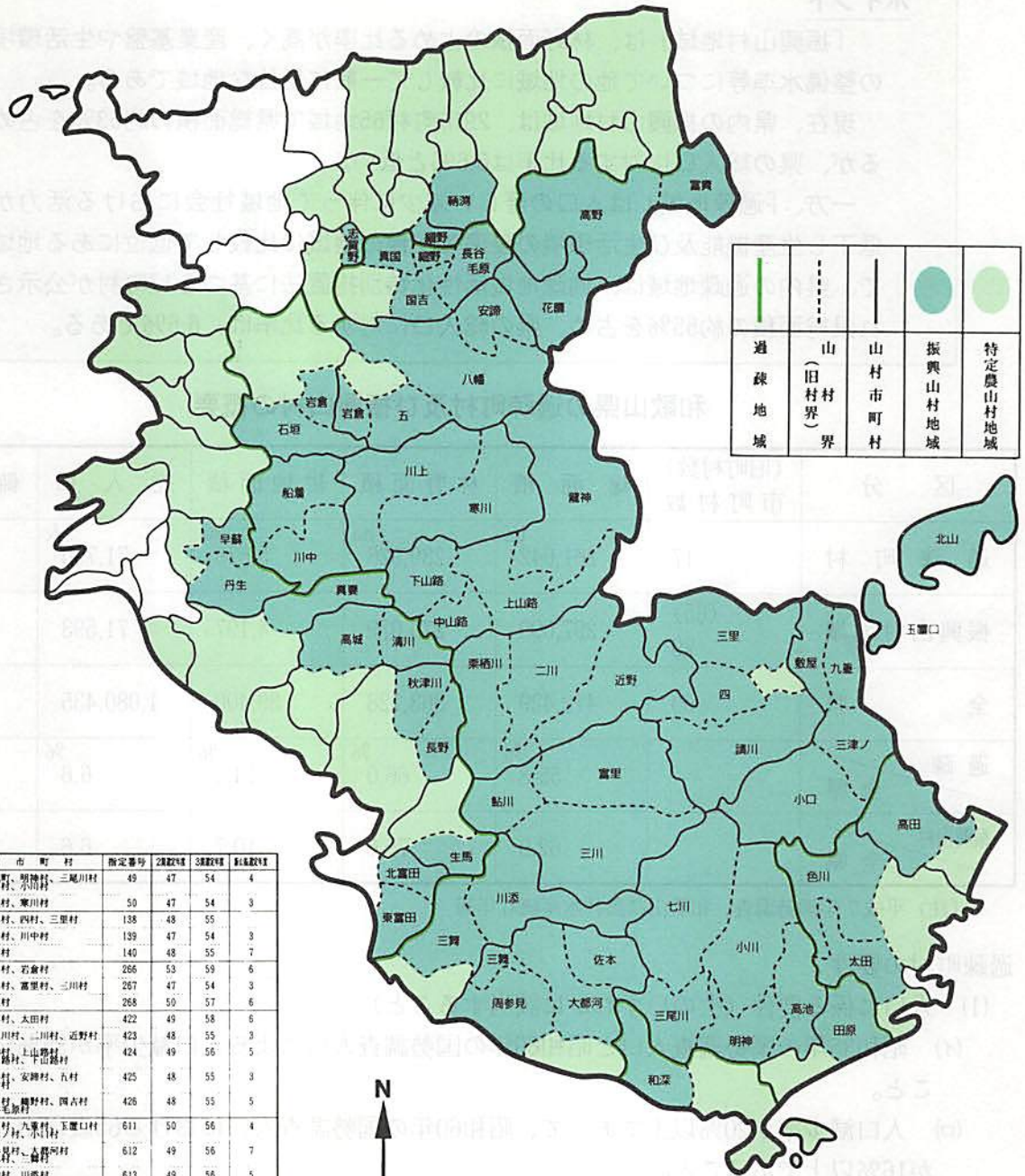
1. 参院録盤・林山

# I 参院録盤・林山

参院録盤林山

参院 林山 2卷

# 和歌山県振興山村・過疎・特定農山村地域図



山村地域一覧表

指定年度	市町村	旧市町村	指定番号	28年度	38年度	48年度
4.0 (41.3.31)	古座川町	高野町、岩倉村、三尾川村	49	47	54	4
	栗山村	川上村、栗山村	50	47	54	3
4.1 (41.12.20)	本宮町	津川村、西村、三原村	138	48	55	
	中津村	船着村、川中村	139	47	54	3
	花園村	花園村	140	48	55	7
4.2 (42.12.15)	金屋町	石垣村、石倉村	266	53	59	6
	大塔村	船着村、富里村、三川村	267	47	54	3
	古座町	田原村	268	50	57	6
4.3 (43.12.28)	那智勝浦町	色川村、太田村	422	49	58	6
	中辺路町	栗原村、三川村、近野村	423	48	55	3
	龍神村	龍神村、上山郡村、平山郡村、上山郡村	424	49	56	5
	清水町	八幡村、安藤村、九村、石倉村	425	48	55	3
	美里町	真野村、龍野村、四吉村、長谷毛原村	426	48	55	5
4.4 (44.12.27)	熊野川町	熊野川町、九家村、玉置口村、三尾川村、小川村	611	50	56	4
	すさみ町	藤原村、八幡町、藤原村、八幡町	612	49	56	7
	日置川町	三郷村、川原村	613	49	56	5
	田辺市	秋津川村、長野村	614	50	57	6
	南郡川村	清川村、高城村	615	50	57	4
	高野町	高野町、富貴村	616	49	56	
4.5 (45.12.24)	野上町	志賀野村	832	51	58	8
	印南町	真妻村	833	51	58	8
	白浜町	東富田村、北富田村	834	51	57	6
	上富田町	生馬村	835	51		
	北山村	北山村	836	51	60	8
4.6 (47.2.23)	新宮市	高田村	1,076	52	58	
	粉河町	朝野村	1,077	53		
	桃山町	龍野村	1,078	53		
	牟本町	和深村	1,079	52	59	7
4.7 (48.3.5)	川辺町	早蘇村、丹生村	1,201	52	59	7
計	29市町村					

\*振興山村は29市町村65地域である。  
 †なお、県内の山村地域は33市町村70地域で、橋本市の近野、かつらぎ町の四郷と大野、九度山町の河原、広川町の津本が追加される。

過疎地域一覧表

公示年度	市町村名
平成2年度	美里町、花園村、清水町、中津村、美山村、中辺路町、大塔村、すさみ町、古座川町、熊野川町、本宮町、日置川町、龍神村、北山村、古座町、金屋町
平成3年度	高野町
計	17町村

参考 特定農山村地域は、和歌山市、海南市、岩出町、日高町、美浜町、大地町を除く44市町村御坊市（旧名田村）、白浜町（旧北富田村、旧東富田村）は一部指定

# I 山村・過疎地域

## 1. 山村・過疎地域

### ポイント

「振興山村地域」は、林野面積の占める比率が高く、産業基盤や生活環境の整備水準等について他の地域に比較して一般に低位な地域である。

現在、県内の振興山村地域は、29市町村65地域で県総面積の約63%を占めるが、県の総人口に対する比率は6.6%と低い。

一方、「過疎地域」は人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し生産機能及び生活環境の整備等が他の地域に比較して低位にある地域で、県内の過疎地域は、過疎地域活性化特別措置法に基づき17町村が公示され県総面積の約55%を占め、県の総人口に対する比率は、6.6%である。

### 和歌山県の過疎町村及び振興山村の概要

区 分	(旧町村数) 市町村数	総 面 積	林 野 面 積	耕 地 面 積	総 人 口	備 考
過 疎 町 村	17	261,042 <sup>ha</sup>	239,926 <sup>ha</sup>	5,579 <sup>ha</sup>	71,750 <sup>人</sup>	
振興山村地域	(65) 29	297,099	275,079	4,197	71,593	
全 県	50	472,429	363,728	39,400	1,080,435	
過 疎 全 県		55.3 <sup>%</sup>	66.0 <sup>%</sup>	14.2 <sup>%</sup>	6.6 <sup>%</sup>	
振興山村 全 県		62.9	75.6	10.7	6.6	

(注) 平成7年国勢調査、和歌山県農林水産統計年報

### 過疎町村の要件

#### (1) 人口に係る要件（次のいずれかに該当すること）

- (イ) 昭和35年の国勢調査人口と昭和60年の国勢調査人口による人口減少率が25%以上であること。
- (ロ) 人口減少率が20%以上であって、昭和60年の国勢調査人口における65歳以上人口の比率が16%以上であること。
- (ハ) 人口減少率が20%以上であって、昭和60年の国勢調査人口における15歳以上30歳未満人口の比率が16%以下であること。

#### (2) 財政力に係る要件

昭和61年度から昭和63年度に係る財政力指数の平均が0.44以下であること。

#### (3) 町村単位

### 振興山村の要件

- ・ 林野率75%以上かつ人口密度1.16人/ha未満、旧町村単位
- ・ 交通、通信、産業基盤、生活環境に関する施設等の整備が不十分であること



## 2. 人口動態

### ポイント

人口の動向をみると、我国における昭和30年代からの高度経済成長に伴う大都市圏への人口集中により、本県においてもその影響を受け、人口増加率は極めて低い水準となっている。

このような中において、本県の振興山村・過疎地域では昭和35年から昭和45年の10年間に急激な人口減少がみられ、その後人口減少は鈍化傾向にあるものの依然として今なお若年層を中心に人口減少が続き、かつての人口の約50%となっている。

### 過疎町村及び振興山村と全県の人口

地域別	実数 (人)							
	昭和35年	40	45	50	55	60	平成2年	7
全 県	1,002,191	1,026,975	1,042,736	1,072,118	1,087,012	1,087,206	1,074,325	1,080,435
過 疎 町 村	133,923	116,000	98,812	90,718	85,406	79,979	75,055	71,750
振 興 山 村	132,401	113,136	97,019	89,068	83,229	78,942	73,698	71,593

地域別	増 減 率 (%)							
	35~40年	40~45	45~50	50~55	55~60	60~H2	H2~H7	35~H7
全 県	2.5	1.5	2.8	1.4	0.0	△1.2	0.6	7.8
過 疎 町 村	△13.4	△14.8	△8.2	△5.9	△6.4	△6.2	△4.4	△46.4
振 興 山 村	△14.6	△14.2	△8.2	△6.6	△5.2	△6.6	△2.9	△45.9

(注) 国勢調査、△は減少を示す。



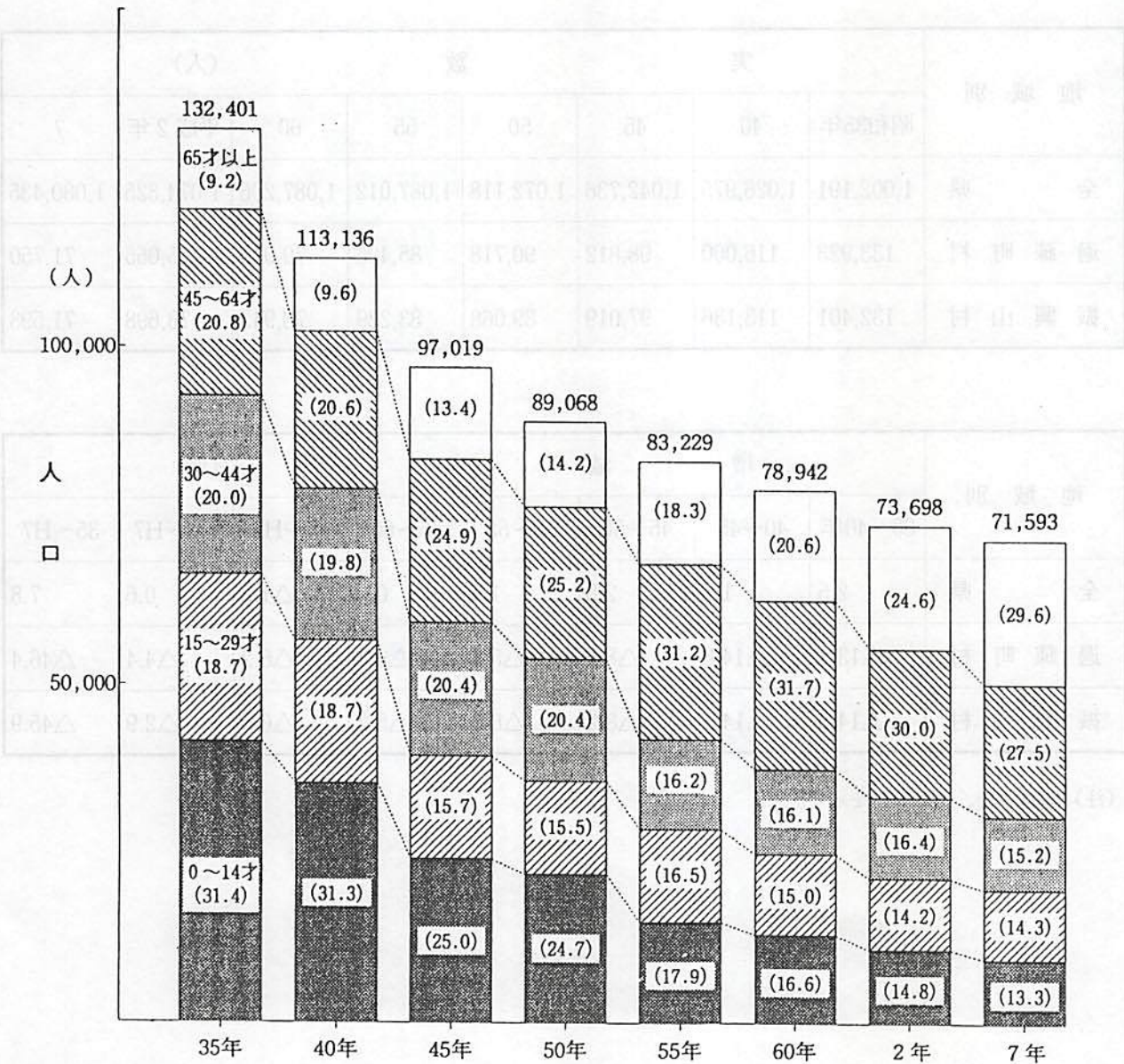
### 3. 山村の年齢別人口の働き

#### ポイント

山村地域の年齢構成の推移をみると、15歳未満の年少人口率が昭和35年に30%台であったものが、現在では10%台と大きく減少している。

反面、65歳以上の高齢化率については30%を超える地域もあり急激に高齢化が進行している。

#### 山村・地域の年齢構成の推移



## 4. 「紀州・山の日」

### ポイント

和歌山県では11月7日を「紀州・山の日」と定め、県民のみなさまに森林の恵みやそれを支えてきた山村に対する理解と関心を深めていただくため、さまざまな取り組みを行っている。

### 【趣 旨】

和歌山県は昔から「木の国」といわれるように、広大な森林に覆われ、溪谷・清流・温泉など豊かな自然資源に恵まれています。

このような森林・山村は、水資源のかん養をはじめ、国土保全や環境保全、保健休養の場の提供など様々な公益的機能を発揮しており、こうした役割に対する国民の関心も高まってきています。

しかしながら、今日まで山を守り、育て、支えてきた山村地域では、過疎化や高齢化が進行し、地域の活力が低下するとともに林業の不振や担い手不足等から森林・農地等の適正な維持管理が困難になりつつあります。今後もこのような状態が続けば、さらに山村集落が衰退し、山の荒廃を招きかねません。

こうしたことから、県民の皆様に変更して森林の恵みとそれを支えてきた山村に対する理解と関心を深めていただき、感謝の心を育むとともに、人と山が共生する豊かな森林・山村づくりに向けての普及・啓発を行うため、11月7日を「紀州・山の日」と定めています。

### 【「紀州・山の日」を11月7日とした理由】

古来から、紀州の山村では旧暦11月7日に山の神を祭り、山の恵みに感謝し、山仕事の無事と山の繁栄を祈願する「山祭り」が受け継がれています。

「紀州・山の日」の制定の趣旨を広く県民全体に理解していただくため、11月7日を選定しました。

### 【事業等の実施】

「紀州・山の日」を趣旨を普及・啓発するため、次のような事業を実施しています。

- (1) ポスター・パンフレット・県民の友・新聞  
テレビ等による広報
- (2) 記念事業の実施
  - ・記念式典及び記念イベントの開催
  - ・山村振興功労者に対する感謝状の贈呈
  - ・作品コンクールの実施と優秀作品の表彰
  - ・山村公営宿泊施設への無料招待募集
  - ・山村交流施設等の解放
- (3) 市町村等関連イベントの実施



「紀州・山の日」



[普及啓発イベント実績]

(1) 平成6年度

日時、場所：11月7日（月） 田辺市 紀南文化会館

参加人数：500人

内 容：「紀州・山の日」制定記念フォーラム

- ・啓発映画
- ・記念式典、山村振興功労者・絵画作文コンクール入賞者表彰
- ・記念講演「自然発・味な話」村野 武憲
- ・パネルディスカッション「魅力ある山村づくり」

(2) 平成7年度

日時、場所：11月7日（火） 橋本市 教育文化会館、市民会館

参加人数：1,720人

内 容：記念イベント

- ・記念式典、山村振興功労者・記念作品コンクール入賞者表彰
- ・講演会「山の日よもやま話」柳生 博
- ・鬼太鼓座公演
- ・周辺イベント

(3) 平成8年度

日時、場所：11月7日（火） 和歌山県民文化会館、会館前広場

参加人数：2,680人

内 容：記念イベント

- ・記念式典、山村振興功労者・記念作品コンクール入賞者表彰
- ・山村体験コーナー
- ・トークショー（フォーク歌手イルカ）
- ・オール吉本「紀州・山の陣」  
各市町村にて紀州・山の日関連イベント開催

(4) 平成9年度

日時、場所：11月2日（日） 中津村「日高川ふれあいドーム」及び周辺

参加人数：3,000人

内 容：記念イベント

- ・記念式典、山村振興功労者・記念作品コンクール入賞者表彰
- ・森林体験ミニツアー  
紀州備長炭窯出し体験、森林宝探しウオーク、いも掘り選手権
- ・山村体験テント村
- ・大自然の野球教室
- ・周富徳／山の幸スーパークッキングライブ  
各市町村にて紀州・山の日関連イベント開催

(5) 平成10年度

日時・場所：11月1日（日） 清水町「町文化センター」「しみず温泉前広場」  
及び周辺

参加人数：3,000人

内 容：記念イベント

- ・記念式典、山村功労表彰者・記念作品コンクール入賞者表彰
- ・KONISHIKI 記念講演&チビッコ相撲
- ・山村ふれあい体験広場  
（紙すき、コンニャク作り、しめ縄作り、うちわ作り、木工教室、  
芋掘り体験、山村〇×クイズ、わら草履飛ばし選手権他）
- ・ふるさと味の店（松茸ご飯、ちゃんこ鍋、郷土寿司販売）
- ・程 一彦 「紀州山の幸料理教室・プロの味一日入門」
- ・のびのび野外教室（林業教室、記念植栽、バーベキュー）
- ・森林探検ミニツアー（樹木教室・野鳥観察、キノコ採取・試食）
- ・山村ふれあいミニツアー（湯浅しょうゆ他郡内施設巡り）  
各市町村にて紀州・山の日関連イベント開催

## II 山村地域の産業

1. 産業別就業人口
2. 山村地域の森林及び  
林家数等
3. 山村地域の農家数及び  
耕地面積等
4. ふるさと産品一覧表
5. 特用林産物の生産
6. 工業の現況
7. 山村観光客の推移および  
宿泊施設数
8. 生活環境（道路現況）

II 美濃の森林山

- 1. 人口と森林
- 2. 美濃の森林
- 3. 美濃の森林の歴史
- 4. 美濃の森林の現状
- 5. 美濃の森林の将来
- 6. 美濃の森林の保護
- 7. 美濃の森林の利用
- 8. 美濃の森林の管理



## II 山村地域の産業

### 1. 産業別就業人口

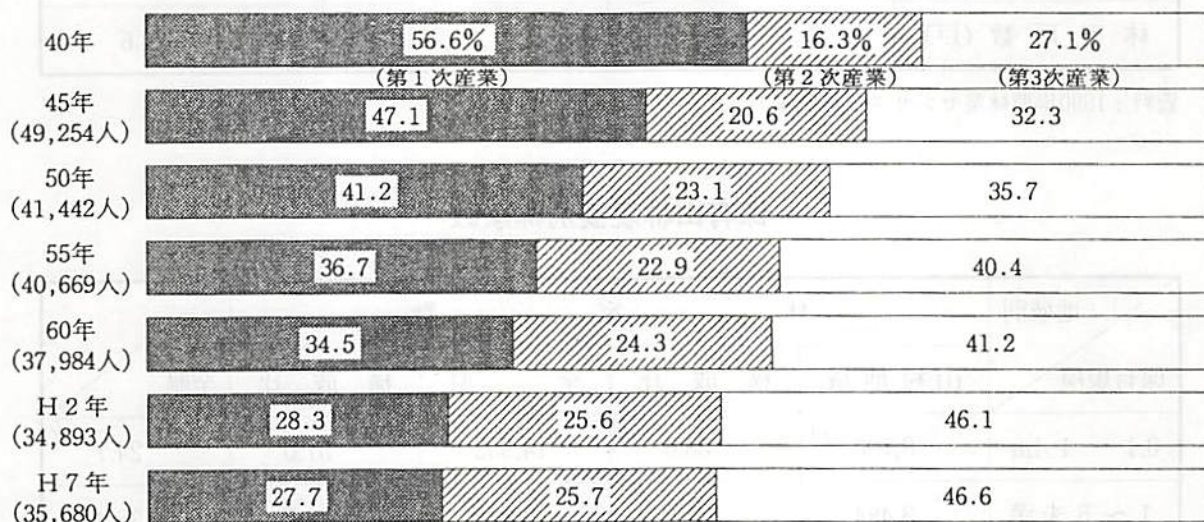
#### ポイント

山村・過疎地域は、急峻な森林で覆われ平坦地が極めて少なく、一般的にこの地域は生産基盤の整備が困難で就業機会が少なく、県全体の総就業人口の約7%である。

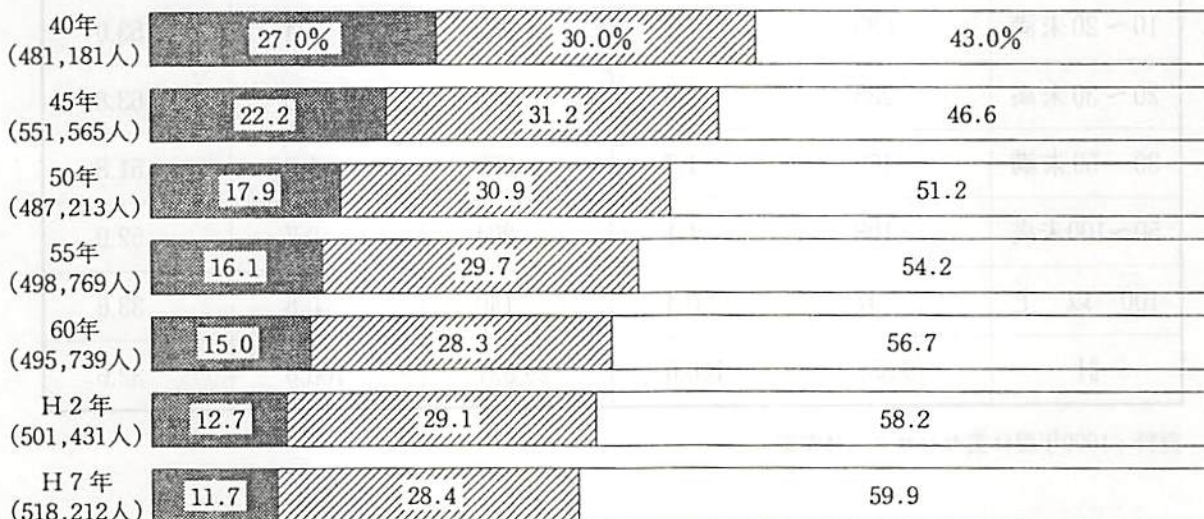
こうした中、山村・過疎町村の産業別人口の推移を見ると昭和40年に第1次産業の占める割合が約60%であったのに対し、平成7年には30%に満たない現状にある。

#### 産業別就業人口

(山村)



(全県)



(注) 55・60・2年の全県の実業人口は就業人口は職種不明分を含まず。

資料：平成7年国勢調査



## 2. 山村地域の森林及び林家数等

### ポイント

山村地域の森林面積は273,660haで全県の75.3%と大部分を占める。  
保有山村規模別林家数は山村地域で0.1～1 haの保有規模が最も多いが構成比は全県に比べて小さい。

### 山村林業の地位

種別	地域別	山村地区 (A)	全 県 (B)	(A) / (B) %
林 野 面 積 (ha)		273,660	363,569	75.3
林業就業人口 (人)		2,082	2,312	90.1
林 家 戸 数 (戸)		9,552	29,321	32.6

資料：1990年農林業センサス（林業編）

### 保有山林規模別林家数

地域別 保有規模	林 家 数				全県
	山村地域	構 成 比	全 県	構 成 比	
0.1～1 ha	3,703 戸	38.8 %	14,952 戸	51.0 %	24.7 %
1～5 未満	3,484	36.5	9,832	33.5	35.4
5～10 未満	1,130	11.8	2,225	7.6	50.8
10～20 未満	683	7.2	1,288	4.4	53.0
20～30 未満	238	2.5	373	1.3	63.8
30～50 未満	159	1.7	307	1.0	51.8
50～100 未満	108	1.1	204	0.7	52.9
100 以上	47	0.4	140	0.5	33.6
計	9,552	100.0	29,321	100.0	32.6

資料：1990年農林業センサス（林業編）

### 3. 山村地域の農家数及び耕地面積等

#### 農業就業人口

区 分		合 計	男				女			
			計	15～29才	30～59才	60才以上	計	15～29才	30～59才	60才以上
山村地域	実 績	11,503	4,669	231	834	3,604	6,834	189	2,316	4,329
	構成比	100.0	(100.0) 40.6	(4.9) 2.0	(17.9) 7.3	(77.2) 31.3	(100.0) 59.4	(2.8) 1.6	(33.9) 20.1	(63.3) 37.7
その他の 地 域	実 績	61,857	26,237	1,842	7,914	16,481	35,620	1,350	17,076	17,194
	構成比	100.0	(100.0) 42.4	(7.0) 3.0	(30.2) 12.8	(62.8) 26.6	(100.0) 57.6	(3.8) 2.2	(47.9) 27.6	(48.3) 27.8
県 計	実 績	73,360	30,906	2,073	8,748	20,085	42,454	1,539	19,392	21,523
	構成比	100.0	(100.0) 42.1	(6.7) 2.8	(28.3) 11.9	(65.0) 27.4	(100.0) 57.9	(3.6) 2.1	(45.7) 26.4	(50.7) 29.4
山村地域 県 合 計		15.7	15.1	11.1	9.5	17.9	16.1	12.3	11.9	20.1

資料：1995年農林業センサス(農業編)

#### 農 家 戸 数

区 分		総農家数	専 業	1 兼	2 兼
山村地域	実 数	8,231	2,419	1,284	4,528
	構成比	100.0	29.4	15.6	55.0
その他の 地 域	実 数	34,759	9,239	7,037	18,483
	構成比	100.0	26.6	20.2	53.2
県 合 計	実 数	42,990	11,658	8,321	23,011
	構成比	100.0	27.1	19.4	53.5
山村地域/県合計		19.1	20.7	15.4	19.7

資料：1995年農林業センサス(農業編)及び山村カード(H8)

#### 耕 地 面 積

区 分		計	田	畑	樹 木 園
山村地域	実 数	4,197	1,978	337	1,882
	構成比	100.0	47.1	8.0	44.9
その他の 地 域	実 数	35,203	11,422	2,163	21,618
	構成比	100.0	32.4	6.1	61.5
県 合 計	実 数	39,400	13,400	2,500	23,500
	構成比	100.0	34.0	6.3	59.7

資料：和歌山農業水産統計年報及び山村カード(H8)



#### 4. ふるさと産品一覧表

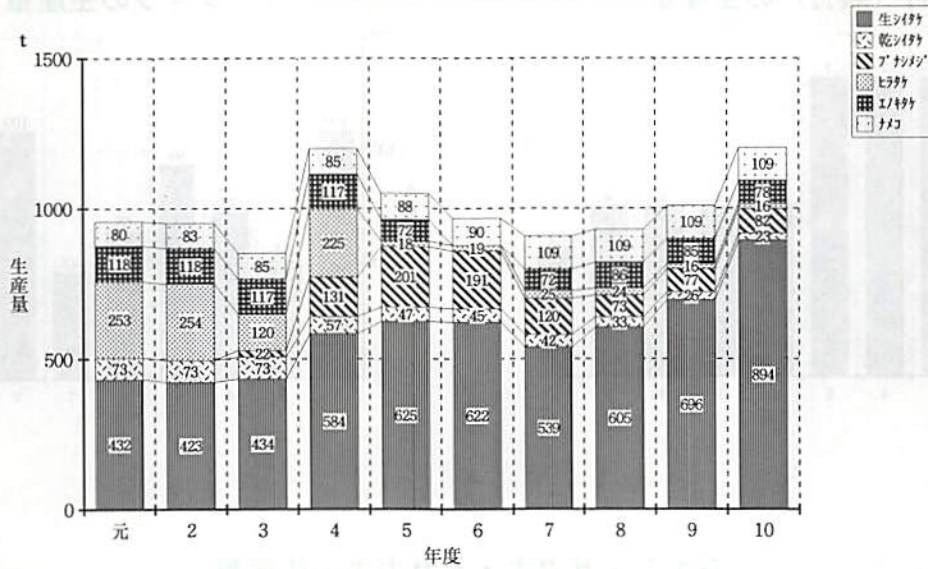
地域名	中核産品	少 量 多 品 目 産 品								
野上町	のかみ田舎 こんにゃく	金山寺味噌	生石高原味噌	よもぎもち	粽類産品(粽類等、粽類たかし、 粽類粽類のアクセサリー)	栗樹(ミカン、柿、スモモ、スイカ)				
美里町	柿	キウイフルーツ	さんしょう	スモモ	農 産	金山寺味噌	桂 茸			
桃山町	緑化木	高冷地野菜	平盤無柿	スモモ	落葉果樹(柿、梅)	花 卉	ア マ ゴ			
粉河町	柿	高冷地野菜(エンドウ、インゲン、キュウリ、ナス、ホウレン草)			農産加工品					
橋本市	柿	花卉(シャクヤク、カーネーション)	千 両	梅	ミョウガ					
かつらぎ町	串 柿	桂 茸	菊	ホウレン草	ト マ ト	山 プ キ	洋 ラ ソ	サ サ ユ リ	燗 ワ サ ビ	木竹工品 ・米
高野口町	柿	夏 秋 菊								
九度山町	柿	花 ・ 木	桃	炭	ア ユ					
高野町	高野マキ	ミョウガ	高冷地野菜	葉タバコ	花 卉	木 工 品	陶 器			
花園村	バナシメジ	ワ サ ビ	高野マキ等	菊	こんにゃく	味 噌	加 工 山 菜			
広川町	うんしゅうみかん	千 両	花 卉	桂 茸	タケノコ	黒 竹	生木(シキミ、サカキ、ヒサカキ)			
金屋町	ミ カ ソ	シットウガラシ	高原野菜(トマト、キュウリ)	花き(スプレー菊、バラ、カーネーション)	桂 茸	落葉果樹(柿、梅、 スモモ等)				
清水町	花 卉	陶 芸 品	山 菜	菓 草	高冷地野菜	林産加工	水 産	畜 産		
日高町	黒 竹	サ サ ユ リ	米	海 産 物						
川辺町	花 卉	千 両	梅	農林水産加工	ウ ス イ	農 長 炭				
中津村	ホロホロ鳥	梅	千 両	サカキ・シキミ	八 朔 柑	桂 茸	農 長 炭			
龍神村	梅	梅ドレッシング	温 泉 梅 油	子 油	ベ し 油	子 酢	乾 桂 茸	桂 茸 佃 煮	龍 神 味 噌	
美山村	桂 茸	梅	花木(千両)	サ カ キ	高野マキ	ヒサカキ	油 子			
印南町	千 両	シャクヤク	ワ サ ビ	梅	山 菜	籠 籠 花 卉	菊			
南部川村	梅	農 長 炭								
田辺市	梅	ミ カ ソ	スモモ	花 卉	栗	農 長 炭	山 菜			
白浜町	花 卉	レ タ ス	ミ カ ソ	ピ ー マ ソ	梅	農産加工品				
上富田町	ミ カ ソ	梅	スモモ	レ タ ス	花 卉					
中辺路町	梅	桂 茸	シットウ	ブロイラー	花 木	木材加工	しめなわ			
大塔村	シキミ等	しめじ	桂 茸	梅	シットウ	木 炭	鳥 獸 肉			
日置川町	梅	茶	レ タ ス	ウスイエンドウ	花 卉 ・ 花 木	木 炭	千 両	大 根	山 菜 加 工 品	木 工 製 品
		くるまエビ・鮎	熊 野 牛	柑 橘 類 ・ 苺	桂 茸	シ ョ ン				
すさみ町	梅	イノブタ	木 炭	花 卉	レ タ ス	杉 ・ 檜				
串本町	花 卉	千 両	キノコ	カン						
新宮市	農林産物加工品	桂 茸	栗	イチゴ	菓 草 菓 木	花 卉				
那智勝浦町	イチゴ	緑 茶	シットウ	シキミ	有機野菜	さといも	果 樹 等	木 炭	ボソカン	農産加工品
古座町	ボソカン	鮎 ヒ シ キ	花 卉	林産物(花木・苗木)	シソジュース及びジャム	味 噌	うつつば湯煮	干物(アジ、イワシ)		
古座川町	油 子	花 卉	花 木	桂 茸	木 炭	種 苗	キ ヲ 肉	鮎 等 加 工		
熊野川町	黒潮イチゴ	油 子	花 木	味 噌	コソニャク	民 芸 品	木 工 品	な ね 野 司	紀 州 地 鶏	
本宮町	緑 茶	花 卉	野菜加工(漬物、シソジュース)	杉 ・ 檜	種 苗	小 径 加 工 材	熊 野 牛	梅 加 工 品	乳製品(ソフトクリーム) ・木炭	
北山村	ジャバラ	小 径 木 加 工	北 山 鶏							

## 5. 特用林産物の生産

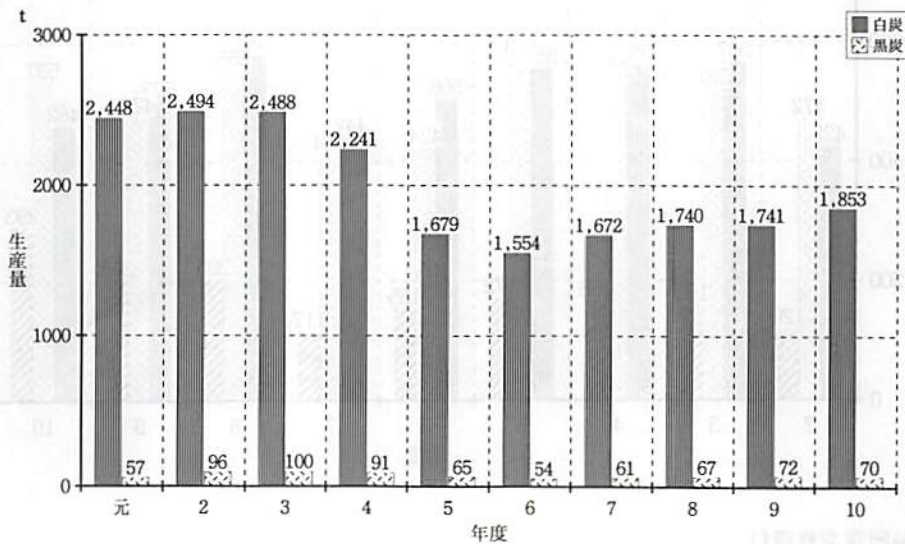
### ポイント

- ・和歌山県で生産されているきのこ類は、シイタケ、ブナシメジ、エノキタケ、ナメコ等であり、最近では菌床シイタケの生産量が増加傾向にある。
- ・本県特産の紀州備長炭は、本物志向の高まりの中、根強い需要がある。生産者の高齢化が進行しているが、若年層の新規参入もみられ、生産量は回復しつつある。
- ・シキミ・サカキ・ヒサカキの生産量は、栽培化も進み、全国有数の生産量を誇る。

### きのこ類の生産量

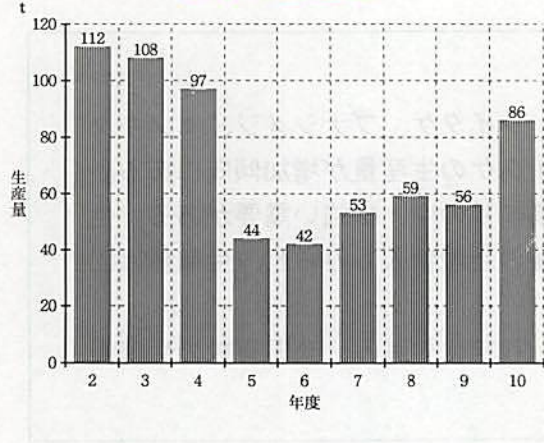


### 木炭の生産量

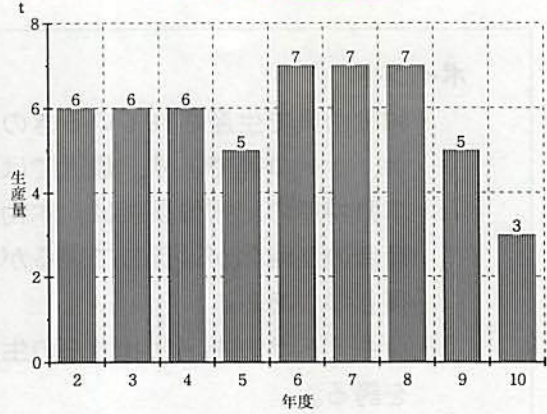




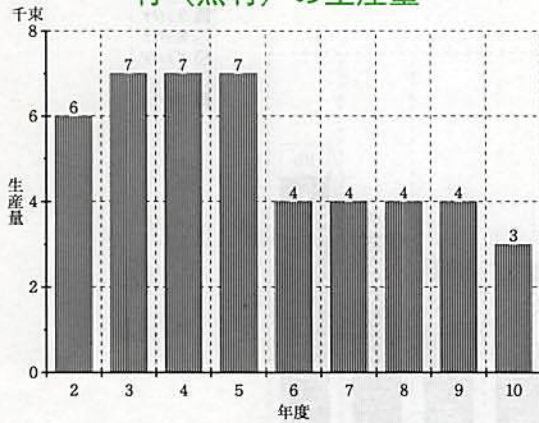
クリの生産量



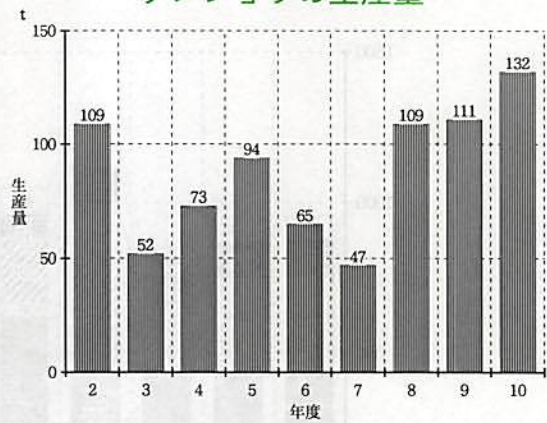
ワサビの生産量



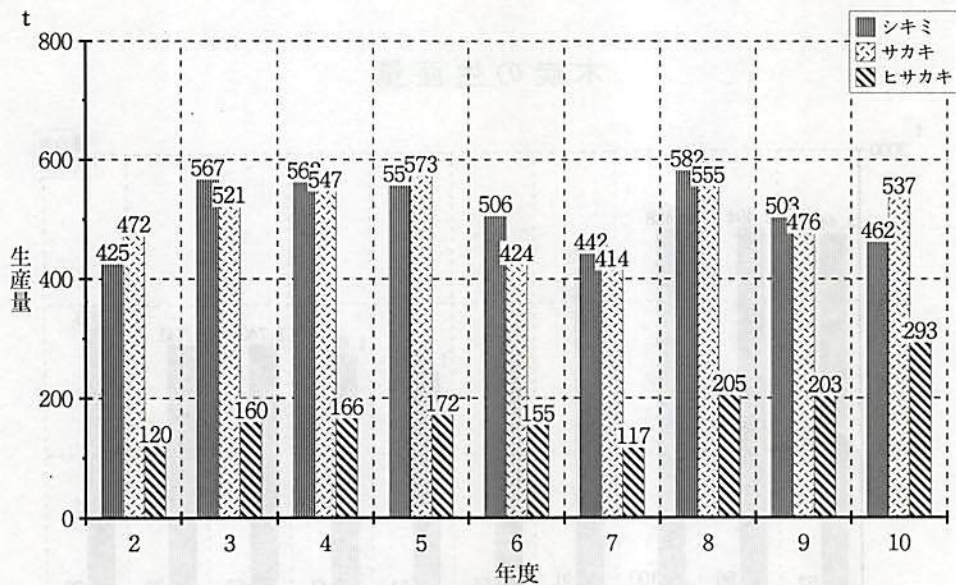
竹(黒竹)の生産量



サンショウの生産量



シキミ・サカキ・ヒサカキの生産量



資料：山村振興課業務資料



## 6. 工業の現況

(単位：人・%)

区 分		振興山村地域		その他の地域		県 合 計		山村地域
		実 数	構成比	実 数	構成比	実 数	構成比	県 合 計
木材・木工	事業所数	65	18.5	1,079	19.7	1,144	19.6	5.7
	従業者数	420	13.2	7,203	10.2	7,623	10.3	5.5
縫製・繊維	事業所数	96	27.3	1,529	27.9	1,625	27.9	5.9
	従業者数	845	26.5	14,084	20.0	14,929	20.3	5.7
食 料 品	事業所数	52	14.8	789	14.4	841	14.4	6.2
	従業者数	592	18.5	8,797	12.5	9,389	12.7	6.3
機 械 ・ 金 属	事業所数	26	7.3	657	12.0	683	11.7	3.8
	従業者数	476	14.9	10,025	14.2	10,501	14.3	4.5
そ の 他	事業所数	113	32.1	1,423	26.0	1,536	26.4	7.4
	従業者数	860	26.9	30,433	43.1	31,293	42.4	2.7
計	事業所数	352	100.0	5,477	100.0	5,829	100.0	6.0
	従業者数	3,193	100.0	70,542	100.0	73,735	100.0	4.3

(注) 山村カード(8年)及び工業統計調査結果報告書による。

## 7. 山村観光客の推移および宿泊施設数

泉郷の集工 3

### ポイント

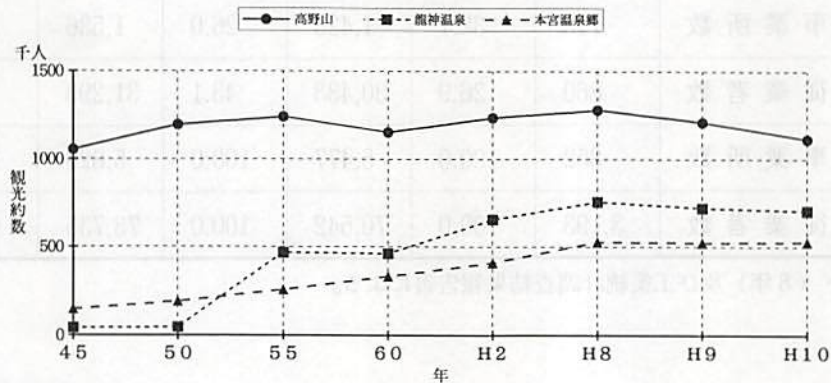
- ・山村観光客は、本宮温泉郷が増加したが、高野山、龍神温泉は、減少傾向にある。
- ・山村地域の公営宿泊施設の割合は13.5%で、その他の地域に比べて高くなっている。

### 〈山村観光客の推移〉

単位：千人

	40	45	50	55	60	H 2	H 8	H 9	H10
高野山	1,130	1,055	1,196	1,241	1,155	1,237	1,280	1,211	1,115
龍神温泉	22	42	46	469	463	656	758	723	706
本宮温泉郷	99	148	193	258	332	410	529	524	529

### 山村観光客の推移



資料：県観光課調べ

### 〈宿泊施設数〉

(単位：戸・人・%)

区分		計		一般旅館		公営宿泊施設		民 宿	
		数	収容人員	数	収容人員	数	収容人員	数	収容人員
山村地域	実数	260	21,062	112	15,667	35	2,493	113	2,902
	構成比	100	100	43.1	74.4	13.5	11.8	43.4	13.8
その他の地域	実数	909	62,352	599	51,472	12	3,341	298	7,539
	構成比	100	100	65.9	82.6	1.3	5.4	32.8	12.0
県合計	実数	1,169	83,414	711	67,139	47	5,834	411	10,441
	構成比	100	100	60.8	80.5	4.0	7.0	35.2	12.5
山村地域 / 県合計		22.2	25.2	15.8	23.3	74.4	42.7	27.5	27.8

資料：山村カード（8年）及び観光客動態調査による。

## 8. 生活環境（道路現況）

（単位：km・％）

区 分	振 興 山 村 地 域		県 全 体	
	実 数	構 成 比	実 数	構 成 比
国 道	529	13.6	999	8.1
改良済	319	(60.3)	643	(64.4)
舗装済	492	(93.0)	969	(97.0)
主 要 地 方 道	380	9.8	900	7.3
改良済	148	(38.9)	352	(39.1)
舗装済	310	(81.6)	843	(93.7)
一 般 県 道	421	10.8	904	7.3
改良済	168	(39.9)	204	(22.6)
舗装済	383	(91.0)	850	(94.0)
市 町 村 道	2,562	65.8	9,534	77.3
改良済	746	(29.1)	3,232	(33.9)
舗装済	1,604	(62.6)	7,532	(79.0)
計	3,892	100.0	12,337	100.0
改良済	1,381	(35.5)	4,431	(35.9)
舗装済	2,789	(71.7)	10,194	(82.6)

資料：山村カード（8年）及び道路統計年報による。  
（ ）は、それぞれ改良率及び舗装率である。





---

# 資 料

---

1. 森林資源現況表
2. 樹種別面積
3. 森林資源構成表（全県）5条森林
4. 林業生産及び生産額の推移
5. 林業地域の指定市町村一覧表
6. 民有林林道延長一覧表
7. 林業就業者数の推移
8. 林業研究グループ及び会員数
9. 山村地域（振興山村）現況一覧表
10. 林務関係行政組織図
11. 和歌山県林業関係団体一覧表

- 11 和歌山県農業試験場関係一覽表
- 10 和歌山県知事官舎建築図
- 9 和歌山県(和歌山市) 和歌山山
- 8 和歌山県農業試験場関係一覽表
- 7 和歌山県農業試験場関係一覽表
- 6 和歌山県農業試験場関係一覽表
- 5 和歌山県農業試験場関係一覽表
- 4 和歌山県農業試験場関係一覽表
- 3 和歌山県農業試験場関係一覽表
- 2 和歌山県農業試験場関係一覽表
- 1 和歌山県農業試験場関係一覽表

目 次



# 1. 森林資源現況表

1. 森林資源現況表  
平成 11 年度

	区域面積 (ha)	林 野 率 %	林 野		国 有 林		合 計		
			面 積 (ha)	材 積 m <sup>3</sup>	面 積 (ha)	材 積 m <sup>3</sup>	面 積 (ha)	材 積 m <sup>3</sup>	
									面 積 (ha)
県 計	7 8 9 10 11	472,285 472,373 472,376 472,454 472,456	77.1 77.0 77.0 77.0 77.0	364,199 363,938 363,728 363,846 363,930	80,488,115 82,176,261 83,612,988 85,237,269 86,936,798	19,193 18,974 18,942 18,944 19,004	2,603,423 2,802,506 2,870,176 2,889,193 3,085,528	345,006 344,964 344,786 344,902 344,926	77,884,692 79,373,755 80,742,812 82,348,076 83,851,270
海 草	和歌山市	20,832	30.0	6,256	973,135	435	35,389	5,821	937,746
	海南市	6,135	45.9	2,818	462,708			2,818	462,708
	下津町	3,983	28.6	1,140	146,281			1,140	146,281
	上野町	3,856	62.6	2,413	457,711			2,413	457,711
	美里町	8,945	80.7	7,220	1,980,080			7,220	1,980,080
計	43,751	45.4	19,847	4,019,915	435	35,389	19,412	3,984,526	
那 賀	打田町	4,845	49.6	2,405	528,842	172	14,527	2,233	514,315
	粉河町	7,773	55.4	4,305	1,291,693			4,305	1,291,693
	那賀町	2,812	39.6	1,113	308,028			1,113	308,028
	桃山町	5,175	49.4	2,555	668,165			2,555	668,165
	志川町	2,249	18.9	425	64,018			425	64,018
	貴志町	3,850	43.6	1,678	213,620	302	14,523	1,376	199,097
計	26,704	46.7	12,481	3,074,366	474	29,050	12,007	3,045,316	
伊 都	橋本市	11,018	62.0	6,826	1,897,812			6,826	1,897,812
	らぎ町	10,429	53.0	5,523	1,523,286			5,523	1,523,286
	高野町	2,006	46.9	941	213,794			941	213,794
	九度山町	4,419	74.4	3,288	865,142			3,288	865,142
	高野町	13,708	94.9	13,014	3,886,418	2,236	396,889	10,778	3,489,529
	花園村	4,744	95.0	4,505	1,488,819			4,505	1,488,819
計	46,324	73.6	34,097	9,875,271	2,236	396,889	31,861	9,478,382	
紀 北 計	116,779	56.9	66,425	16,969,552	3,145	461,328	63,280	16,508,224	
有 田	有田町	3,691	18.0	666	99,466			666	99,466
	浅川町	2,080	36.8	766	128,396			766	128,396
	吉備町	6,531	74.8	4,886	850,983			4,886	850,983
	金屋町	3,637	28.0	1,019	166,592			1,019	166,592
	清水町	11,944	69.8	8,333	1,488,516			8,333	1,488,516
	計	19,596	89.5	17,543	4,839,430	1,466	403,989	16,077	4,435,441
日 高	47,479	70.0	33,213	7,573,383	1,466	403,989	31,747	7,169,394	
西 牟 婁	御坊市	4,378	37.2	1,630	200,554			1,630	200,554
	浜町	1,279	46.9	600	91,263			600	91,263
	高良町	4,640	66.2	3,072	386,123	91	5,132	2,981	380,991
	由良町	3,071	61.8	1,898	263,119			1,898	263,119
	川辺村	7,597	69.7	5,297	908,833			5,297	908,833
	津村	8,702	89.9	7,823	1,714,208	27	3,812	7,796	1,710,396
	中山村	16,862	94.3	15,895	3,945,694	1,251	177,986	14,644	3,767,708
	龍神村	25,513	95.2	24,276	6,657,232	1,533	258,407	22,743	6,398,825
	南部村	9,418	75.2	7,084	1,481,471	73	9,208	7,011	1,472,263
	南部町	2,608	42.5	1,108	153,034			1,108	153,034
南印町	11,360	73.2	8,321	1,471,325	491	52,335	7,830	1,418,990	
計	95,428	80.7	77,004	17,272,856	3,466	506,880	73,538	16,765,976	
紀 中 計	142,907	77.1	110,217	24,846,239	4,932	910,869	105,285	23,935,370	
東 牟 婁	田辺市	13,642	55.8	7,608	1,373,305			7,608	1,373,305
	白浜町	6,470	67.6	4,375	796,335	55	333	4,320	796,002
	中辺路町	21,195	93.5	19,824	5,397,004	1,473	256,408	18,351	5,140,596
	大塔村	21,906	96.2	21,073	6,283,045	1,330	140,636	19,743	6,142,409
	上富田町	5,749	64.4	3,702	903,589	56	6,946	3,646	896,643
	日置川町	13,631	88.1	12,011	3,375,388			12,011	3,375,388
	すさみ町	17,470	92.8	16,219	4,440,783	1,098	203,614	15,121	4,237,169
串本町	8,976	80.5	7,230	1,530,005	12	241	7,218	1,529,764	
計	109,039	84.4	92,042	24,099,454	4,024	608,178	88,018	23,491,276	
東 牟 婁	新宮市	7,966	82.6	6,583	1,648,560	898	166,371	5,685	1,482,189
	那智町	18,340	87.8	16,099	3,479,913	250	54,019	15,849	3,425,894
	太地町	596	55.0	328	63,700			328	63,700
	古座町	4,600	81.5	3,750	638,666			3,750	638,666
	古座川町	29,452	95.9	28,242	6,398,800	853	153,684	27,389	6,245,116
	熊野川町	17,547	95.4	16,737	3,686,383	979	102,795	15,758	3,583,588
	本宮町	20,406	92.8	18,927	4,049,394	3,512	580,367	15,415	3,469,027
北山村	4,821	95.0	4,581	1,056,137	411	47,917	4,170	1,008,220	
計	103,728	91.8	95,247	21,021,553	6,903	1,105,153	88,344	19,916,400	
紀 南 計	212,767	88.0	187,289	45,121,007	10,927	1,713,331	176,362	43,407,676	

※小数点以下を四捨五入したため各計と内訳が一致しないことがある。

計画対象外		民有森林計画対象森林								人口	
森林		地域				森林				平成7年	
面積		計		人工		天然		その他		国勢調査	
面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	人工	率
(ha)	m <sup>3</sup>	(ha)	m <sup>3</sup>	(ha)	m <sup>3</sup>	(ha)	m <sup>3</sup>	(ha)	m <sup>3</sup>	(%)	%
532	73,988	344,474	77,810,704	209,878	59,556,701	130,305	18,254,003	4,291	60.9		
532	73,988	344,432	79,299,767	209,974	60,846,578	129,889	18,453,189	4,569	61.0		
532	73,988	344,254	80,668,824	210,085	62,069,859	129,621	18,598,965	4,548	61.0		1,080,435
532	73,988	344,370	82,274,088	210,148	63,425,676	129,685	18,848,412	4,538	61.0		
532	73,988	344,394	83,777,282	210,067	64,720,896	129,586	19,056,386	4,743	61.0		
10	1,487	5,811	936,259	410	109,560	5,204	826,699	197	7.1		393,885
5	621	2,813	462,087	747	206,538	1,913	255,549	152	26.6		47,195
29	3,539	1,111	142,742	70	18,174	966	124,568	75	6.3		15,439
3	361	2,410	457,350	1,060	303,960	1,171	153,390	179	44.0		8,955
0	0	7,220	1,980,080	5,411	1,797,997	1,385	182,083	424	74.9		4,423
47	6,008	19,365	3,978,518	7,699	2,436,229	10,640	1,542,289	1,027	39.8		469,897
9	1,221	2,224	513,094	849	303,271	1,332	209,823	44	38.2		14,635
12	1,961	4,293	1,289,732	2,859	1,029,370	1,399	260,362	35	66.6		17,016
3	451	1,110	307,577	713	243,304	377	64,273	20	64.2		9,103
7	991	2,548	667,174	1,361	480,172	1,147	187,002	40	53.4		8,026
1	121	424	63,897	13	4,803	404	59,094	7	3.1		20,022
5	557	1,371	198,540	132	38,476	1,220	160,064	19	9.6		41,550
37	5,302	11,970	3,040,014	5,927	2,099,396	5,880	940,618	164	49.5		110,352
112	20,266	6,714	1,877,546	4,309	1,418,265	2,337	459,281	67	64.2		53,469
35	4,851	5,488	1,518,435	3,817	1,290,504	1,525	227,931	146	69.6		21,393
4	630	937	213,164	509	146,571	396	66,593	32	54.3		15,860
12	1,743	3,276	863,399	2,132	691,020	1,102	172,379	42	65.1		6,661
5	1,034	10,773	3,488,495	8,566	3,010,043	2,163	478,452	44	79.5		6,386
2	255	4,503	1,488,564	3,962	1,434,418	408	54,146	133	88.0		659
170	28,779	31,691	9,449,603	23,296	7,990,821	7,930	1,458,782	465	73.5		104,428
254	40,089	63,027	16,468,135	36,922	12,526,446	24,449	3,941,689	1,656	58.6		684,677
6	760	660	98,706	3	1,050	650	97,656	7	0.5		34,283
2	218	764	128,178	146	38,963	613	89,215	4	19.1		16,067
0	0	4,886	850,983	2,527	537,295	2,241	313,688	118	51.7		8,735
1	54	1,018	166,538	197	50,281	807	116,257	14	19.4		14,111
0	0	8,333	1,488,516	4,392	982,862	3,848	505,654	93	52.7		10,081
0	0	16,077	4,435,441	13,763	4,148,592	1,900	286,849	413	85.6		5,511
9	1,032	31,737	7,168,362	21,028	5,759,043	10,060	1,409,319	649	66.3		88,788
8	305	1,622	200,249	36	9,847	1,571	190,402	15	2.2		28,510
0	0	600	91,263	79	24,261	514	67,002	6	13.2		8,919
0	0	2,981	380,991	374	83,893	2,484	297,098	124	12.5		6,926
11	457	1,887	262,662	242	66,229	1,613	196,433	32	12.8		8,056
6	296	5,291	908,537	1,943	496,425	3,329	412,112	19	36.7		6,790
4	182	7,792	1,710,214	5,529	1,446,932	2,224	263,282	39	71.0		2,504
0	0	14,644	3,767,708	8,837	2,791,107	5,700	976,601	107	60.3		2,262
0	0	22,743	6,398,825	16,197	5,553,811	6,215	845,014	332	71.2		4,642
1	55	7,010	1,472,208	3,821	1,105,913	3,126	366,295	63	54.5		6,663
3	85	1,105	152,949	179	41,567	911	111,382	14	16.2		8,244
5	158	7,825	1,418,832	3,528	887,897	4,278	530,935	18	45.1		10,077
38	1,538	73,500	16,764,438	40,766	12,507,882	31,964	4,256,556	770	55.5		93,593
47	2,570	105,237	23,932,800	61,795	18,266,925	42,023	5,665,875	1,419	58.7		182,381
57	7,453	7,551	1,365,852	2,639	702,185	4,771	663,667	141	34.9		70,246
156	21,119	4,164	774,883	1,662	418,202	2,483	356,681	20	39.9		19,731
0	0	18,351	5,140,596	14,083	4,520,895	4,113	619,701	155	76.7		3,863
0	0	19,743	6,142,409	14,204	5,240,798	5,379	901,611	160	71.9		3,285
0	0	3,646	896,643	2,745	768,815	863	127,828	38	75.3		13,752
0	0	12,011	3,375,388	7,812	2,744,186	4,143	631,202	56	65.0		5,185
0	0	15,121	4,237,169	10,422	3,593,573	4,584	643,596	115	68.9		6,066
0	0	7,218	1,529,764	3,500	1,051,538	3,680	478,226	38	48.5		16,382
213	28,572	87,806	23,462,704	57,068	19,040,192	30,015	4,422,512	723	65.0		138,510
17	2,606	5,668	1,479,583	4,453	1,292,695	1,156	186,888	59	78.6		34,134
0	0	15,849	3,425,894	8,771	2,422,214	6,916	1,003,680	162	55.3		19,943
0	0	328	63,700	115	37,178	206	26,522	7	35.1		3,907
0	0	3,750	638,666	1,379	343,483	2,296	295,183	75	36.8		6,139
0	0	27,389	6,245,116	16,252	4,439,550	10,921	1,805,566	216	59.3		3,884
0	0	15,758	3,583,588	9,664	2,738,341	5,924	845,247	170	61.3		2,144
0	0	15,415	3,469,027	10,695	2,781,003	4,558	688,024	162	69.4		4,123
1	151	4,169	1,008,069	2,953	832,869	1,121	175,200	94	70.8		593
18	2,757	88,325	19,913,643	54,282	14,887,333	33,098	5,026,310	945	61.5		74,867
231	31,329	176,131	43,376,347	111,350	33,927,525	63,113	9,448,822	1,668	63.2		213,377



2. 樹種別面積

平成11年度

市町村名	人工林					天然林				針葉樹計 ha	広葉樹計 ha	
	スギ ha	ヒノキ ha	その他 針葉樹 ha	広葉樹 ha	計 ha	マツ ha	その他 針葉樹 ha	広葉樹 ha	計 ha			
県計	90,058	114,164	5,055	789	210,067	7,814	1,108	120,663	129,586	218,200	121,452	
海	和歌山市	86	49	251	25	410	1,188		4,016	5,204	1,574	4,040
草	海南市	255	420	4	69	747	87		1,827	1,913	765	1,896
	下津町	27	24	19	0	70	3		964	966	72	964
	野上町	496	556	3	6	1,060	22	11	1,139	1,171	1,086	1,145
	美里町	3,339	2,016	45	10	5,411	52	7	1,325	1,385	5,460	1,336
	計	4,203	3,064	322	110	7,699	1,351	18	9,271	10,640	8,958	9,381
那	打田町	346	343	156	4	849	158		1,173	1,332	1,003	1,177
	粉河町	1,128	1,569	154	8	2,859	539	0	860	1,399	3,390	868
	那賀町	277	422	8	6	713	63	15	298	377	785	304
	桃山町	601	758	1	1	1,361	293		854	1,147	1,654	855
	貴志川町	3	10			13	83		321	404	96	321
	岩出町	51	61	2	18	132	145		1,075	1,220	259	1,093
	計	2,405	3,165	320	37	5,927	1,283	15	4,582	5,880	7,188	4,618
伊	橋本市	1,767	1,881	450	212	4,309	984	10	1,342	2,337	5,092	1,554
	かつらぎ町	1,841	1,830	124	22	3,817	213	0	1,312	1,525	4,008	1,334
	高野口町	159	174	76	100	509	92		304	396	501	404
	九度山町	955	987	174	17	2,132	191	3	907	1,102	2,310	924
	高野町	3,635	4,544	382	5	8,566	799	86	1,278	2,163	9,446	1,283
	花園村	2,953	830	166	13	3,962	8	0	399	408	3,959	412
	計	11,309	10,246	1,371	370	23,296	2,288	100	5,541	7,930	25,315	5,911
紀北計		17,917	16,474	2,014	517	36,922	4,923	133	19,394	24,449	41,460	19,910
有	有田市	2	0		1	3	80		571	650	82	572
	湯浅町	41	104	1		146	31		582	613	178	582
	広川町	479	2,011	35	2	2,527	15	1	2,225	2,241	2,541	2,227
	吉備町	56	83	58		197	13	0	794	807	210	794
	金屋町	1,479	2,805	86	22	4,392	174	13	3,661	3,848	4,558	3,682
	清水町	8,939	4,704	111	10	13,763	100	16	1,784	1,900	13,869	1,794
	計	10,996	9,706	292	34	21,028	414	30	9,616	10,060	21,438	9,651
日	御坊市	9	22	3	1	36	75		1,495	1,571	110	1,496
	美浜町			79	0	79	69		445	514	148	445
	日高町	105	263	4	2	374	20		2,464	2,484	392	2,465
	由良町	51	191	0	1	242	3	2	1,607	1,613	247	1,608
	川辺町	521	1,420		1	1,943	1	0	3,328	3,329	1,943	3,329
	中津村	1,987	3,463	76	3	5,529	8	2	2,214	2,224	5,536	2,217
	美山村	5,248	3,442	124	24	8,837	68	133	5,499	5,700	9,014	5,523
	能神村	9,221	6,706	220	50	16,197	189	312	5,714	6,215	16,648	5,764
	南部川村	894	2,909	17	2	3,821	5	0	3,120	3,126	3,826	3,121
	南部町	57	118	5		179	1		911	911	180	911
	印南町	817	2,702	7	2	3,528	50	1	4,228	4,278	3,577	4,230
	計	18,910	21,237	535	85	40,766	488	451	31,025	31,964	41,620	31,110
紀中計		29,906	30,943	826	119	61,795	902	481	40,641	42,023	63,058	40,760
西	田辺市	583	1,906	149	0	2,639	465	0	4,305	4,771	3,105	4,306
	白浜町	329	1,192	120	21	1,662	294	17	2,172	2,483	1,952	2,192
	中辺路町	4,739	8,962	334	47	14,083	136	115	3,862	4,113	14,287	3,909
	大塔村	5,356	8,682	141	25	14,204	48	58	5,273	5,379	14,286	5,297
	上富田町	580	1,991	174	1	2,745	73	0	789	863	2,817	791
	日置川町	1,987	5,583	237	5	7,812	91	44	4,008	4,143	7,943	4,013
	すさみ町	2,296	7,825	292	8	10,422	41	0	4,543	4,584	10,455	4,551
	串本町	928	2,476	82	15	3,500	29	9	3,641	3,680	3,524	3,656
	計	16,799	38,617	1,530	121	57,068	1,178	244	28,593	30,015	58,368	28,715
東	新宮市	2,735	1,713	3	3	4,453	180	2	974	1,156	4,632	977
	那智勝浦町	4,086	4,516	161	8	8,771	43	19	6,852	6,916	8,826	6,861
	太地町	60	55			115	6		200	206	121	200
	古座町	429	935	14	1	1,379		0	2,295	2,296	1,378	2,296
	古座川町	6,692	9,060	493	7	16,252	231	24	10,666	10,921	16,500	10,673
	熊野川町	5,403	4,244	6	10	9,664	130	194	5,599	5,924	9,979	5,609
	本宮町	4,395	6,296	3	2	10,695	173	10	4,376	4,558	10,875	4,377
	北山村	1,637	1,310	6		2,953	49	0	1,072	1,121	3,003	1,072
	計	25,437	28,129	685	31	54,282	812	250	32,036	33,098	55,313	32,067
紀南計		42,236	66,746	2,215	153	111,350	1,990	494	60,629	63,113	113,681	60,782

※小少数以下を四捨五入したため各計と内訳が一致しないことがある。

### 3. 森林資源構成表 (全県) 5 条森林

単位：面積：ha、材積：千m<sup>3</sup>

地域	年																				合計		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		21以上	
人工林	面積	249	604	1,266	2,182	3,917	5,916	14,604	18,629	7,886	2,979	2,557	2,352	1,988	1,442	1,404	1,053	619	234	295	476	90,058	
	材積			128	373	887	2,423	4,573	6,450	3,168	1,727	1,817	1,105	925	746	769	612	329	116	163	254	31,953	
	比率	0.00	0.01	0.01	0.02	0.04	0.10	0.16	0.16	0.21	0.09	0.04	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	1.00
		833	30,785																				58,419
ヒノキ	面積	358	1,292	3,427	7,204	11,875	18,001	18,247	19,046	12,895	5,041	2,941	3,050	2,357	1,907	1,359	1,427	898	245	239	282	116,164	
	材積			318	1,044	2,242	4,329	4,900	5,862	4,308	2,182	1,109	1,205	960	750	581	620	377	228	107	110	120	31,462
	比率	0.00	0.01	0.03	0.06	0.10	0.16	0.16	0.17	0.11	0.05	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
		1,650	59,454																				53,059
マツ	面積		0	2	10	28	152	998	1,871	899	412	173	139	116	30	32	33	39	8	9	10	24	4,981
	材積			0	1	3	25	214	428	227	110	47	47	40	12	13	14	14	3	3	3	5	1,210
	比率																						
その他 針葉樹	面積	0	6	23	16	8	1	3	2	3	1	5											74
	材積			2	2	1	0	1	0	1	0	2											13
	比率																						
広葉樹	面積	1	31	84	78	33	22	33	108	209	135	21	21	8	1	1	0	1					789
	材積			0	5	3	2	4	14	27	18	3	3	1	0	0	0	0					83
	比率																						
計	面積	609	1,933	4,802	9,490	15,859	27,592	34,986	39,655	28,522	14,475	7,115	6,783	4,832	3,826	2,864	1,932	1,138	488	544	789	210,066	
	材積			0	450	1,425	3,138	6,779	9,771	12,755	10,148	5,458	2,874	2,106	1,728	1,339	1,403	1,004	560	226	276	395	84,721
	比率	0.00	0.01	0.02	0.05	0.08	0.13	0.16	0.19	0.14	0.07	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	1.00
マツ	面積			0	35	128	125	449	1,015	1,388	1,032	829	576	458	485	500	384	218	176	20	31	15	7,814
	材積			0	3	19	25	98	239	350	296	240	170	148	160	182	142	74	71	7	11	5	2,235
	比率																						
その他 針葉樹	面積			3	17	34	10	16	39	25	49	68	51	179	142	42	42	47	24	15	11	291	1,108
	材積			0	3	5	2	4	11	8	18	17	25	24	76	61	19	8	5	4	4	108	417
	比率																						
広葉樹	面積	86	684	1,074	1,393	2,192	6,762	14,461	21,840	26,181	19,783	10,268	5,970	2,945	2,672	1,339	485	328	190	95	50	466	120,063
	材積			11	39	94	230	751	1,807	3,089	3,565	1,537	925	477	417	290	74	53	27	15	8	71	16,404
	比率																						
計	面積	86	684	1,077	1,445	3,354	6,997	14,926	23,895	28,574	20,844	11,081	6,613	3,454	3,306	2,482	910	593	360	130	92	771	128,586
	材積			11	40	100	314	778	1,907	3,320	3,923	1,793	1,120	649	653	533	235	144	105	27	22	184	19,056
	比率																						
合計	面積	696	2,597	5,880	10,936	19,213	34,482	48,912	63,549	55,096	35,319	18,196	13,396	8,286	7,132	5,315	3,774	2,525	1,527	618	656	1,560	339,652
	材積			11	480	1,525	3,450	7,558	11,678	16,079	14,071	8,686	4,660	3,994	2,756	2,380	1,372	1,038	1,147	566	299	579	83,777
	比率																						

※小数点以下を四捨五入したため各計と内訳が一致しないことがある。

4. 林業生産及び生産額の推移

区分	単位	元		H 2		H 3		H 4		H 5		H 6		H 7		H 8		H 9	
		生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)
木材	千m <sup>3</sup>	346	16,386	334	15,090	328	15,737	307	14,090	303	14,674	301	13,398	265	11,607	266	11,750	249	8,666
木炭	t	2,505	963	2,590	1,002	2,588	1,027	2,332	965	1,744	722	1,608	682	1,733	737	1,807	768	1,813	790
白炭	t	2,448	—	2,494	—	2,488	—	2,241	—	1,679	—	1,554	—	1,672	—	1,740	—	1,741	—
黒炭	t	57	—	96	—	100	—	91	—	65	—	54	—	61	—	67	—	72	—
親増きのこ類	t	956	1,073	951	990	851	1,039	1,199	1,073	1,051	854	967	770	907	933	930	983	1,011	1,018
乾シイタケ	t	73	264	73	259	73	293	57	230	47	211	45	167	42	170	33	139	27	119
生シイタケ	t	432	507	423	440	434	455	584	584	625	591	622	591	539	570	605	683	697	738
エノキタケ	t	118	72	118	65	117	69	117	62	72	39	0	0	72	30	86	33	85	32
ヒラタケ	t	253	178	254	173	120	167	225	146	18	13	19	12	25	77	24	45	16	49
マメコ	t	80	52	83	53	85	55	85	51	88	—	90	—	109	86	109	83	109	80
ブナシメジ	t	0	—	0	—	22	—	131	—	201	—	191	—	120	—	73	—	77	—
林野副産物	t	—	187	—	180	—	219	—	131	—	94	—	47	—	51	—	53	—	195
まつたけ	t	3.8	—	18.2	—	3.1	—	1.5	—	1.5	—	0.2	—	0.2	—	0.4	—	0.4	—
わさび	t	6	—	6	—	6	—	6	—	5	—	7	—	7	—	7	—	5	—
さんしょう	t	43	—	109	—	52	—	73	—	94	—	65	—	47	—	109	—	111	—
くり	t	117	—	112	—	108	—	97	—	44	—	42	—	53	—	59	—	56	—
黒竹	千本	6	—	6	—	7	—	7	—	7	—	4	—	4	—	4	—	4	—
しきみ	t	254	—	425	—	567	—	562	—	557	—	506	—	442	—	582	—	503	—
さかき	t	340	—	472	—	521	—	547	—	573	—	424	—	414	—	555	—	476	—
ひさかき	t	41	—	120	—	160	—	166	—	172	—	155	—	117	—	205	—	203	—
苗木	千本	3,592	172	3,456	169	3,165	160	3,524	183	3,302	180	2,701	155	2,285	135	2,326	142	1,903	116
スギ	千本	764	35	799	38	630	31	796	40	705	37	660	35	512	30	549	34	497	30
ヒノキ	千本	2,810	136	2,635	130	2,515	128	2,708	142	2,592	143	2,041	120	1,773	105	1,770	108	1,375	85
マツ	千本	18	1	22	1	20	1	20	1	5	0	0	0	0	0	7	0	31	1
木材製品 (出荷)	千m <sup>3</sup>	1,161	73,787	1,134	87,112	1,192	79,430	1,199	75,493	1,197	84,243	919	77,227	845	74,052	826	70,702	726	67,392

(注) 素材、木炭、きのこ類、林野副産物生産量：和歌山県森林水産統計年報、特用林産物需給動態調査

素材、木炭、きのこ類、林野副産物生産額：生産林業所得統計報告書

苗木の生産量、生産額：森林整備課資料

木材製品の出荷量、出荷額：木材需給報告書、和歌山県の工業



5. 林業地域の指定市町村一覧表

1999.4.1

流域等	市町村名	森林整備	振興山村	過疎地域	特定農山村	
紀北	海草	和歌山市	61. 5. 13			
		海南市	60. 3. 16	45一部		5. 9. 28
		美里町	59. 2. 27	43一部	2	5. 9. 28
	那賀	津町				5. 9. 28
		岩出町				5. 9. 28
		打田町	60. 3. 16	46一部		5. 9. 28
		粉河町	61. 5. 13			5. 9. 28
	伊都	那賀志川町	61. 5. 13	46一部		5. 9. 28
		貴山町	61. 5. 13	46一部		5. 9. 28
		橋本市	60. 3. 16			5. 9. 28
		高野口町	60. 3. 16			5. 9. 28
		かつらぎ町	60. 3. 16			5. 9. 28
紀中	有田	九度山町	60. 3. 16			5. 9. 28
		高野町	59. 2. 27	44	3	5. 9. 28
		花園村	60. 3. 16	41	2	5. 9. 28
	日高	有田市				5. 9. 28
		湯浅町	60. 3. 16			5. 9. 28
		広川町	60. 3. 16			5. 9. 28
		吉備屋町	60. 3. 16	42一部	2	5. 9. 28
		清水町	59. 2. 27	43一部	2	5. 9. 28
		御坊市				5. 9. 28一部
		由良町				5. 9. 28
西牟婁	日美川町	61. 12. 22	47一部		5. 9. 28	
	中津村	60. 3. 16	41	2	5. 9. 28	
	美津山村	60. 3. 16	40	2	5. 9. 28	
	龍神村	60. 3. 16	43	2	5. 9. 28	
	南川村	60. 3. 16	44一部		5. 9. 28	
	南印南町	60. 3. 16	45一部		5. 9. 28	
紀南	西牟婁	田辺市	60. 3. 16	44一部		5. 9. 28
		白浜町	60. 3. 16	45一部		5. 9. 28一部
		中辺路町	59. 2. 27	43	2	5. 9. 28
		大塔村	59. 5. 18	42	2	5. 9. 28
		上富田町	60. 3. 16	45一部		5. 9. 28
		日置川町	59. 5. 18	44一部	2	5. 9. 28
		すさみ町	60. 3. 16	44一部	2	5. 9. 28
		串本町	60. 3. 16	46一部		5. 9. 28
	南	新宮市	60. 3. 16	46一部		5. 9. 28
		那智浦町	60. 3. 16	43一部		5. 9. 28
		太古座町	60. 3. 16	42一部	2	5. 9. 28
		古座川町	59. 2. 27	40	2	5. 9. 28
紀南	熊野川町	59. 2. 27	44	2	5. 9. 28	
	本宮町	59. 2. 27	41一部	2	5. 9. 28	
	北山村	60. 3. 16	45	2	5. 9. 28	

森 林：森林整備市町村

振興山村：一部は一部山村、その他は全部山村

6. 民有林林道延長一覽表 (No. 1)

平成10年4月1日 現在

		自動車道 (A)		林道		軽車道 (B)		作業道 (C)		A+B+C	林内公道	A + D	A+B+C+D	民有林
		路線数	延長	密度 m/ha	路線数	延長	路線数	延長	密度 m/ha	延長	密度 m/ha	密度 m/ha	密度 m/ha	面積 ha
紀	海草	和歌山市	2	1,650	0.28	17	26,133			4.78	24,400	4.48	8.98	5,811
		海南市	4	12,674	4.51	3	2,460	2	5,420	7.31	42,132	19.48	22.28	2,813
		下津町									42,500	38.25	38.25	1,111
		野上町	5	8,989	3.73	5	6,992	2	2,641	7.73	141,156	62.30	66.30	2,410
		美里町	17 (2)	44,866	6.21	6	6,126	6	4,465	7.68	212,072	35.59	37.05	7,220
	那賀	小計	28 (2)	68,179	3.52	31	41,711	10	12,526	6.32	462,260	27.39	30.19	19,366
		打田町	6 (4)	12,562	5.65	5	10,111			10.19	31,727	19.91	24.46	2,224
		粉河町	14 (3)	28,980	6.75			11	9,669	9.00	22,550	12.00	14.26	4,293
		那賀町	3 (2)	7,284	6.56	2	3,857			10.04	14,060	19.23	22.70	1,110
		桃山町	4 (2)	9,812	3.85	3	5,771			6.12	40,600	19.78	22.05	2,548
	伊都	賀志川町				3	3,551			8.38	4,000	9.43	17.81	424
		岩出町	1 (1)	2,550	1.86	2	15,132			12.90	10,653	9.63	20.67	1,371
		小計	28 (12)	61,188	5.11	15	38,422	11	9,669	9.13	123,590	15.44	19.45	11,970
		橋本市	10	30,261	4.51	15	19,526	8	13,317	9.40	75,567	15.76	20.65	6,714
かつらぎ町		3	1,578	0.29	7	6,570	59	27,790	6.55	66,833	12.47	18.73	5,488	
北都	高野口町	2	6,719	7.17	3	5,737	4	5,129	18.77	9,020	16.80	28.39	937	
	九度山町	4	6,483	1.98	3	5,300	3	4,532	4.98	47,211	16.39	19.39	3,276	
	高野町	21 (1)	42,370	3.93	1	1,200	4	1,715	4.20	152,453	18.08	18.35	10,773	
	花園村	9 (2)	21,132	4.69			7	4,748	5.75	71,287	20.52	21.58	4,503	
	小計	49 (3)	108,543	3.43	29	38,333	85	57,231	6.44	422,371	16.75	19.77	31,691	
紀北計	105 (17)	237,910	3.77	75	118,466	106	79,426	6.91	1,008,221	19.77	22.91	63,026		
紀田	有田	有田市								22,292	33.78	33.78	660	
		湯浅町	1	570	0.75					0.75	29,527	39.39	39.39	764
		広川町	4 (1)	4,129	0.85	7	6,712	39	32,990	8.97	44,211	9.89	18.02	4,886
		吉備町									34,635	34.02	34.02	1,018
		金屋町	5 (1)	9,267	1.11	5	5,328	17	21,799	4.37	172,247	21.78	25.03	8,334
	日高	清水町	26 (3)	92,304	5.74	9	6,862	41	64,004	10.15	200,198	18.19	22.60	16,077
		小計	36 (5)	106,270	3.35	21	18,902	97	118,793	7.69	503,110	19.20	23.54	31,739
		御坊市									57,974	35.74	35.74	1,622
		美浜町									22,371	37.29	37.29	600
		日高町									58,166	19.51	19.51	2,981
中高	高	由良町								108,705	57.61	57.61	1,887	
		川辺町	13 (2)	22,962	4.34	6	9,067	1	180	6.09	98,137	22.89	24.64	5,291
		中津村	19 (4)	36,321	4.66	5	5,860	17	17,504	7.66	107,120	18.41	21.41	7,792
		美山村	34 (5)	76,707	5.24	4	6,560	34	52,339	9.26	229,175	20.89	24.91	14,644
		龍神村	36 (5)	108,728	4.78			71	73,448	8.01	209,782	14.00	17.23	22,743
	日	南部川村	11 (2)	16,402	2.34	6	8,400	8	8,569	4.76	271,987	41.14	43.56	7,010
		南部町				4	6,766			6.12	102,624	92.87	99.00	1,105
		印南町	14 (3)	18,843	2.41	21	27,467	7	5,209	6.58	111,175	16.62	20.79	7,825
		小計	127 (21)	279,963	3.81	46	64,120	138	157,249	6.82	1,377,216	22.55	25.56	73,500
		紀中計	163 (26)	386,233	3.67	67	83,022	235	276,042	7.08	1,880,326	21.54	24.95	105,239
紀南	西牟婁	田辺市	7	10,207	1.35	6	17,349	6	4,635	4.26	235,796	32.58	35.49	7,551
		白浜町	7	19,920	4.78	3	5,337			6.07	95,719	27.77	29.05	4,164
		中辺路町	37 (5)	91,279	4.98			46	53,905	7.91	255,352	18.90	21.83	18,345
		大塔村	41 (5)	126,777	6.42			22	17,545	7.31	143,435	13.68	14.57	19,753
		上富田町	7	6,325	1.74	2	1,950	1	1,035	2.55	129,365	37.23	38.05	3,645
	東牟婁	日置川町	14 (3)	44,877	3.74	4	5,383	21	28,439	6.56	181,894	18.90	21.72	11,999
		すさみ町	35 (3)	69,140	4.57	14	15,786	18	11,287	6.36	210,795	18.51	20.30	15,121
		串本町	10 (2)	25,140	3.48	5	9,053	12	6,465	5.63	77,222	14.18	16.33	7,220
		小計	158 (18)	393,665	4.48	34	54,858	126	123,311	6.51	1,329,578	19.63	21.66	87,798
		新宮市	7 (1)	8,093	1.43					1.43	37,051	7.96	7.96	5,668
南牟婁	那智勝浦町	17 (2)	57,168	3.61			10	7,975	4.11	78,810	8.59	9.09	15,832	
	太地町									4,438	13.29	13.29	334	
	古座町	7 (1)	17,254	4.60	5	5,777	2	1,180	6.45	70,873	23.49	25.35	3,751	
	古座川町	29 (5)	94,046	3.43	13	22,129	52	50,861	6.10	263,400	13.05	15.72	27,386	
	熊野川町	16 (5)	81,842	5.19			15	12,268	5.97	139,233	14.03	14.81	15,760	
南牟婁	本宮町	22 (7)	63,986	4.15			17	14,083	5.07	122,430	12.10	13.01	15,406	
	北山村	4	6,660	1.60					1.60	35,223	10.04	10.04	4,170	
	小計	102 (21)	329,049	3.73	18	27,906	96	86,367	5.02	751,458	12.24	13.53	88,307	
	紀南計	260 (39)	722,714	4.10	52	82,764	222	209,678	5.76	2,081,036	15.92	17.58	176,105	
県合計	528 (82)	1,352,367	3.93	194	284,252	563	565,146	6.39	4,969,583	18.36	20.82	344,370		

実路線数 483 (37)

( ) 内は2町村以上にまたがる路線数

民有林林道延長一覽表 (No. 2)

平成10年4月1日 現在

		自動車道 (A)		内 縮 装		民有林 面 積 h a	林 道 密 度 m/ha	舗装率 %	軽 車 道		林 内 道 路 密 度	備 考	
		路線数	延 長	路線数	延 長				路線数	延 長			
紀 草	和歌山市	2	1,650			5,811	0.28	0.0	17	26,133	4.48		
	海南市	4	12,674	3	6,161	2,813	4.51	48.6	3	2,460	19.48		
	下津町					1,111					38.25		
	野上町	5	8,989	3	5,759	2,410	3.73	64.1	5	6,992	62.30		
	美里町	17 (2)	44,866	10 (2)	29,468	7,220	6.21	65.7	6	6,126	35.59		
	小 計	28 (2)	68,179	16 (2)	41,388	19,365	3.52	60.7	31	41,711	27.39		
	打田町	6 (4)	12,562			2,224	5.65	0.0	5	10,111	19.91		
	粉河町	14 (3)	28,980	4 (1)	9,715	4,293	6.75	33.5			12.00		
	那賀町	3 (2)	7,284	2 (1)	4,812	1,110	6.56	66.1	2	3,857	19.23		
	桃山町	4 (2)	9,812	4 (2)	9,769	2,548	3.85	99.6	3	5,771	19.78		
賀	貴志川町					424			3	3,551	9.43		
	岩出町	1 (1)	2,550			1,371	1.86	0.0	2	15,132	9.63		
北 都	小 計	28 (12)	61,188	10 (4)	24,296	11,970	5.11	39.7	15	38,422	15.44		
	橋本市	10	30,261	6	19,694	6,714	4.51	65.1	15	19,526	15.76		
	かつらぎ町	3	1,578			5,488	0.29	0.0	7	6,570	12.47		
	高野口町	2	6,719	2	6,719	937	7.17	100.0	3	5,737	16.80		
	九度山町	4	6,483	2	2,823	3,276	1.98	43.5	3	5,300	16.39		
	高野町	21 (1)	42,370	10 (1)	13,578	10,773	3.93	32.0	1	1,200	18.08		
	花園村	9 (2)	21,132	6 (1)	8,290	4,503	4.69	39.2			20.52		
	小 計	49 (3)	108,543	26 (2)	51,104	31,691	3.43	47.1	29	38,333	16.75		
	紀北計	105 (17)	237,910	52 (8)	116,788	63,026	3.77	49.1	75	118,466	19.77		
	紀 田	有田市					660					33.78	
湯浅町		1	570	1	350	764	0.75	61.4			39.39		
広川町		4 (1)	4,129	1 (1)	568	4,886	0.85	13.8	7	6,712	9.89		
吉備町						1,018					34.02		
金屋町		5 (1)	9,267	3 (1)	4,113	8,334	1.11	44.4	5	5,328	21.78		
清水町		26 (3)	92,304	8 (3)	27,171	16,077	5.74	29.4	9	6,862	18.19		
小 計		36 (5)	106,270	13 (5)	32,202	31,739	3.35	30.3	21	18,902	19.20		
中 高		御坊市					1,622					35.74	
		英浜町					600					37.29	
		日高町					2,981					19.51	
	由良町					1,887					57.61		
	川辺町	13 (2)	22,962	6 (2)	12,256	5,291	4.34	53.4	6	9,067	22.89		
	中津村	19 (4)	36,321	12 (4)	17,824	7,792	4.66	49.1	5	5,860	18.41		
	美山村	34 (5)	76,707	19 (5)	44,394	14,644	5.24	57.9	4	6,560	20.89		
	龍神村	36 (5)	108,728	15 (4)	35,089	22,743	4.78	32.3			14.00		
	南部川村	11 (2)	16,402	4 (2)	9,057	7,010	2.34	55.2	6	8,400	41.14		
	南部町					1,105			4	6,766	92.87		
紀 中	印南町	14 (3)	18,843	3 (2)	3,846	7,825	2.41	20.4	21	27,467	16.62		
	小 計	127 (21)	279,963	59 (19)	122,466	73,500	3.81	43.7	46	64,120	22.55		
紀中計	163 (26)	386,233	72 (24)	154,668	105,239	3.67	40.0	67	83,022	21.54			
紀 牟 婁	田辺市	7	10,207	2	127	7,551	1.35	1.2	6	17,349	32.58		
	白浜町	7	19,920	3	5,304	4,164	4.78	26.6	3	5,337	27.77		
	中辺路町	37 (5)	91,279	6 (2)	16,894	18,345	4.98	18.5			18.90		
	大塔村	41 (5)	126,777	24 (4)	61,530	19,753	6.42	48.5			13.68		
	上富田町	7	6,325			3,645	1.74	0.0	2	1,950	37.23		
	日置川町	14 (3)	44,877	5 (3)	22,735	11,999	3.74	50.7	4	5,383	18.90		
	すさみ町	35 (3)	69,140	4 (2)	3,787	15,121	4.57	5.5	14	15,786	18.51		
	串本町	10 (2)	25,140	6 (2)	13,970	7,220	3.48	55.6	5	9,053	14.18		
	小 計	158 (18)	393,665	50 (13)	124,347	87,798	4.48	31.6	34	54,858	19.63		
	南 牟 婁	新宮市	7 (1)	8,093	6	4,405	5,668	1.43	54.4			7.96	
那智勝浦町		17 (2)	57,168	5	23,209	15,832	3.61	40.6			8.59		
太地町						334					13.29		
古座町		7 (1)	17,254	3 (1)	6,549	3,751	4.60	38.0	5	5,777	23.49		
古座川町		29 (5)	94,046	19 (4)	52,730	27,386	3.43	56.1	13	22,129	13.05		
熊野川町		16 (5)	81,842	8 (3)	36,673	15,760	5.19	44.8			14.03		
本宮町		22 (7)	63,986	9 (4)	29,058	15,406	4.15	45.4			12.10		
北山村		4	6,660	4	6,524	4,170	1.60	98.0			10.04		
小 計		102 (21)	329,049	54 (12)	159,148	88,307	3.73	48.4	18	27,906	12.24		
紀南計		260 (39)	722,714	104 (25)	283,495	176,105	4.10	39.2	52	82,764	15.92		
県 合 計	528 (82)	1,352,367	228 (57)	560,461	344,370	3.93	41.4	194	284,252	18.36			
実路線数		483 (37)		198 (27)									

( ) 内は2町村以上にまたがる路線数



## 7. 林業就業者数の推移

		林業就業者数の推移 (国勢調査結果)							
		S 35	S 40	S 45	S 50	S 50	S 60	H2	H7
県	計	13,363	6,882	5,956	5,014	4,077	3,019	2,312	2,078
海草	和歌山市	78	62	58	41	62	58	43	42
	海南市	41	18	10	5	6	10	15	5
	下津町	7	4	2	1	1	0	0	0
	野上町	68	27	25	14	12	8	5	2
	美里町	360	193	203	150	93	57	34	20
	計	554	304	298	211	174	133	97	69
那賀	打田町	54	9	3	4	2	10	3	6
	粉河町	50	27	28	20	9	15	5	11
	那賀町	3	3	1	0	0	0	0	0
	桃山町	47	28	37	7	31	8	9	9
	賈志川町	4	1	0	0	0	1	0	2
	岩出町	13	1	4	3	3	2	5	4
	計	171	69	73	34	45	36	22	32
伊都	橋本市	126	63	50	44	56	46	29	43
	かつらぎ町	192	77	53	48	31	31	16	13
	高野口町	40	14	17	8	12	14	10	12
	九度山町	162	115	70	66	59	37	41	29
	高野町	641	404	287	214	171	121	85	69
	花園村	246	133	115	87	77	50	30	18
	計	1,407	806	592	467	406	299	211	184
紀北	計	2,132	1,179	963	712	625	468	330	285
有田	有田市	4	4	7	3	7	5	3	5
	湯浅町	20	8	1	1	2	3	1	1
	広川町	166	46	49	52	47	32	31	46
	吉備町	18	13	2	1	3	1	1	1
	金屋町	238	95	51	55	18	22	15	8
	清水町	1,297	638	526	350	264	176	132	130
	計	1,743	804	636	462	341	239	183	191
日高	御坊市	12	17	12	15	27	17	10	12
	美浜町	5	4	4	3	2	5	3	3
	日高町	17	4	7	3	9	5	4	10
	由良町	38	3	3	0	0	4	2	2
	川辺町	136	45	24	21	41	47	41	30
	中津村	422	186	122	73	80	53	51	63
	美山村	838	453	395	327	232	160	125	75
	龍神村	1,139	488	482	460	339	269	221	212
	南部川村	358	169	145	105	86	87	47	42
	南部町	25	12	8	7	9	11	10	5
印南町	199	61	38	45	42	38	26	9	
計	3,189	1,442	1,240	1,059	867	696	540	463	
紀中	計	4,932	2,246	1,876	1,521	1,208	935	723	654
西牟婁	田辺市	608	279	234	177	145	142	91	113
	白浜町	34	16	9	12	19	21	10	8
	中辺路町	607	402	300	298	184	112	76	69
	大塔村	705	479	343	237	247	173	148	163
	上富田町	154	66	56	53	51	46	31	32
	日置川町	372	269	154	167	108	61	65	46
	すさみ町	492	234	217	174	141	126	93	97
	串本町	163	157	98	103	88	61	49	40
	計	3,135	1,902	1,411	1,221	983	742	563	568
東牟婁	新宮市	319	193	191	199	203	145	100	130
	那智勝浦町	365	124	183	188	163	149	108	98
	太地町	14	6	8	4	1	0	3	3
	古座町	81	39	35	34	34	46	35	36
	古座川町	707	249	415	421	269	180	194	93
	熊野川町	407	266	206	166	193	105	70	65
	本宮町	1,079	621	547	430	339	215	162	133
北山村	192	57	121	118	59	34	24	13	
計	3,164	1,555	1,706	1,560	1,261	874	696	571	
紀南	計	6,299	3,457	3,117	2,781	2,244	1,616	1,259	1,139

## 8. 林業（林研）グループ及び会員数

1999. 4

番号	グループ名	市町村名	会員数（人）			備考
			男	女	計	
1	巽林業研究グループ	海 南 市	12		12	
2	野上町林業研究グループ	野 上 町	13		13	
3	美里町林業研究グループ	美 里 町	11		11	
4	打田町椎茸生産組合	打 田 町	17	1	18	
5	鞆淵林業研究会	粉 河 町	12		12	
6	野田原谷林業研究会	桃 山 町	45		45	
7	山田・吉原林業研究会	橋 本 市	59	1	60	
8	九度山町東部林研グループ	九 度 山 町	15		15	
9	高野町筒香林研グループ	高 野 町	18		18	
10	金屋町林研究グループ	金 屋 町	12		12	
11	広川町林業研究会	広 川 町	15		15	
12	清水町林業研究会	清 水 町	9		9	
13	中津村林業研究会	中 津 村	36		36	
14	美山村林業振興会	美 山 村	51	4	55	
15	龍神林業懇話会	龍 神 村	26		26	
16	龍神林業研究会	龍 神 村	24		24	
17	南部川村林業研究会	南 部 川 村	20		20	
18	中辺路町林業研究会	中 辺 路 町	26		26	
19	日置川町林業振興会	日 置 川 町	32		32	
20	すさみ町林業振興会	す さ み 町	30	3	33	
21	青和林業研究会	す さ み 町	8		8	
22	石橋林業協同組合	す さ み 町	21		21	
23	紀南高集林研	那智勝浦町他	20	2	23	
24	那智勝浦町山村地域林研 杉の子会	那 智 勝 浦 町	10		10	
25	熊野川町林業研究クラブ	熊 野 川 町	23		23	
26	本宮林業研究会	本 宮 町	6		6	
27	南紀林業研究会	古 座 町 他	31	3	34	
28	古座川流域林業研究会	古座・古座川町	21	1	22	
29	女性林研部会	県 下 全 域		24	24	
計			623	39	662	女性会員重複あり

9. 山村地域（振興山村）現況一覽表

(No 1)

市町村名	地域名	総面積 A (ha)	林野面積 B (ha)	林野率 B/A	総人口 C (人)	人口密度 C/A	指定年度
田 辺 市	秋 津 川 長 野	4,730	3,972	84	2,106	0.45	44
新 宮 市	高 田	5,996	5,105	85	418	0.07	46
野 上 町	志 賀 野	862	576	67	632	0.73	45
美 里 町	真 国 細 野 国 吉 長 谷 毛 原	6,403	5,554	76	1,864	0.29	43
桃 山 町	細 野	1,000	811	81	166	0.17	46
粉 河 町	鞆 淵	3,061	2,627	86	882	0.29	46
高 野 町	高 野 富 貴	13,708	13,044	95	6,386	0.47	44
花 園 村	花 園	4,744	4,507	95	659	0.14	41
金 屋 町	石 垣 岩 倉	5,781	4,647	80	2,568	0.44	42
清 水 町	八 幡 安 五 岩 倉	18,276	17,618	96	4,658	0.25	43
川 辺 町	早 蘇 丹 生	5,598	4,210	75	3,582	0.64	47
中 津 村	船 着 川 中	8,702	7,823	90	2,504	0.29	41
美 山 村	川 上 寒 川	16,862	15,895	94	2,262	0.13	40
龍 神 村	龍 神 上 山 路 中 山 路 下 山 路	25,513	24,285	95	4,642	0.18	43
南 部 川 村	清 川 高 城	6,423	5,334	83	2,413	0.38	44
印 南 町	真 妻	3,848	3,694	96	1,044	0.27	45
白 浜 町	東 富 田 北 富 田	4,287	2,973	69	4,356	1.02	45

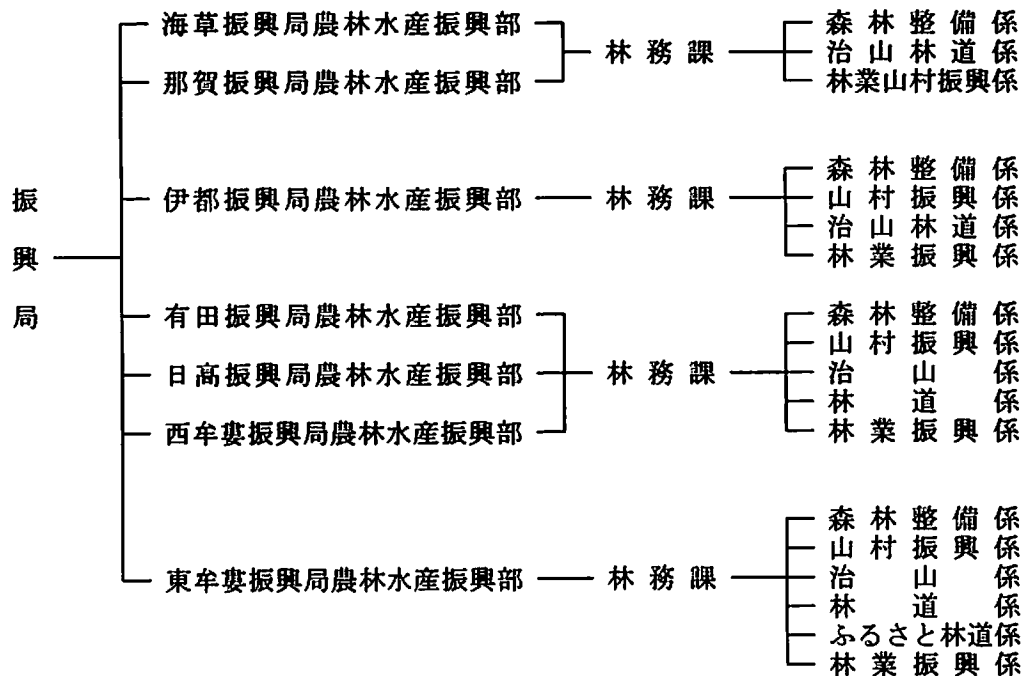
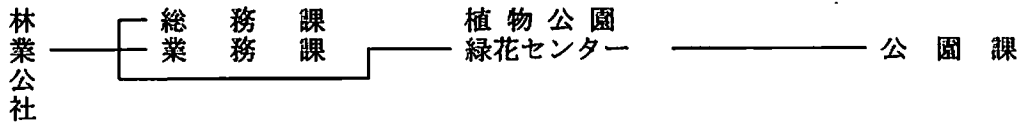
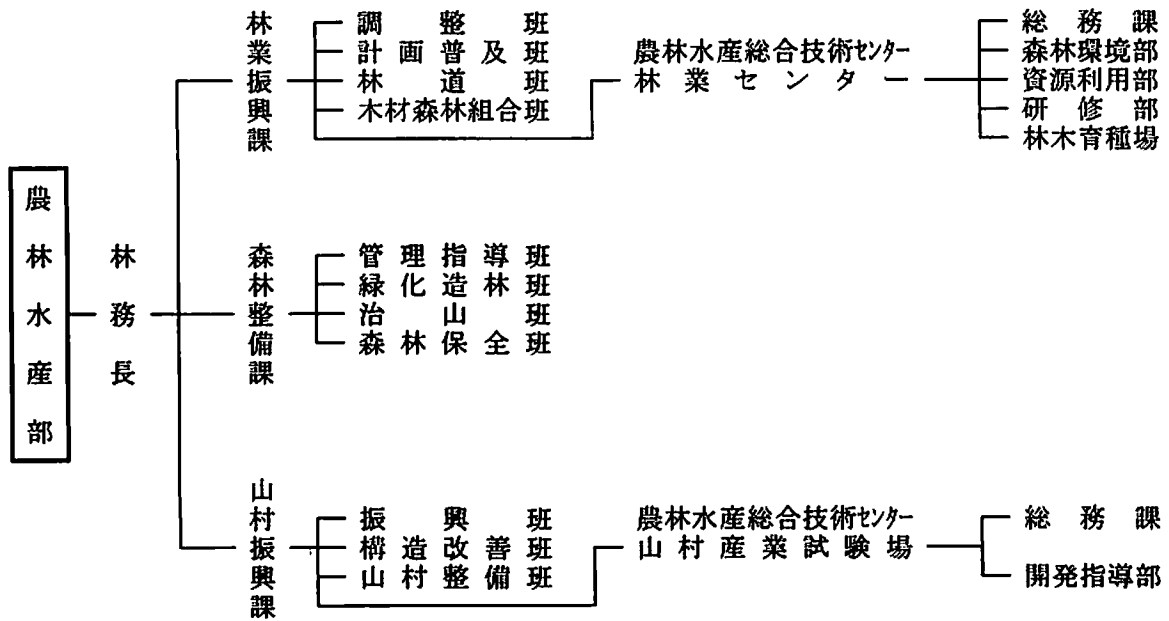


(No 2)

市町村名	地域名	総面積 A (ha)	林野面積 B (ha)	林野率 B/A	総人口 C (人)	人口密度 C/A	指定年度
中辺路町	栗栖川 二川 近野	21,195	19,825	94	3,863	0.18	43
大塔村	鮎川 富里 三川	21,906	21,105	96	3,285	0.15	42
上富田町	生馬	1,944	1,607	83	1,611	0.83	45
日置川町	三舞 川添	10,959	10,038	92	1,697	0.15	44
すさみ町	周参見 大都河 佐本 三舞	15,374	14,440	94	5,141	0.33	44
串本町	和深	3,617	3,121	86	1,611	0.45	46
那智勝浦町	色川 太田	12,111	11,367	94	2,096	0.17	43
古座町	田原	2,898	2,464	85	1,255	0.43	42
古座川町	高明池 三尾川 七川 小川	29,452	28,251	96	3,884	0.13	40
熊野川町	敷屋 九重 玉置口 三津ノ 小口	17,547	16,681	95	2,144	0.12	44
本宮町	請川 四里	19,481	18,924	97	3,271	0.17	41
北山村	北山	4,821	4,581	95	593	0.12	45
計	65	297,099	275,079	93	71,593	0.24	

(注) 山村カード(H8)、7年国勢調査(人口)による。

10. 林務関係行政組織図



## 11. 和歌山県林業関係団体一覧表

名 称	代表者名	所 在 地	電話番号
和歌山県林業公社	西口 勇	〒640-8262 和歌山市湊通丁北一丁目1-8 県建設会館内	0734-26-0505
和歌山県森林組合連合会	松本 健	〒640-8281 和歌山市湊通丁南四丁目18番地	0734-24-4351
和歌山県木材協同組合連合会	中谷 弘	〒641-0036 和歌山市西浜1660 木材会館内	0734-46-0592
和歌山県木材利用促進協議会	中谷 弘	〒641-0036 和歌山市西浜1660 木材会館内	0734-46-0592
和歌山県林材振興協議会	西口 勇	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁林業振興課内	0734-32-4111
紀州材流通促進協議会	松本 健	〒640-8281 和歌山市湊通丁南四丁目18番地 県森連内	0734-24-4351
和歌山県山村振興対策協議会	中山 喜弘	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁内町村会事務局	0734-32-4111
全国過疎地域活性化連盟 和歌山県支部	西口 勇	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 "	0734-32-4111
和歌山県林道協会	西田 正弘	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁林業振興課内	0734-32-4111
和歌山県治山防災協会	部 矢 敏 三	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁森林整備課内	0734-32-4111
(財)和歌山県緑化推進会	島本 隆生	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 "	0734-32-4111
和歌山県木炭協会	日下 善右衛門	〒649-1534 日高郡印南町印南2288-5	0738-42-0017
紀州備長炭技術保存会	"	〒649-1534 "	0738-42-0017
和歌山県特用林産振興連絡協議会	"	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁山村振興課内	0734-32-4111
和歌山県山林種苗協同組合	土屋 保	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁森林整備課内	0734-32-4111
和歌山県公団造林協会	松本 健	〒640-8281 和歌山市湊通丁南四丁目18番地 林業会館内	0734-24-4351
和歌山県林業研究グループ 連絡協議会	真砂 典明	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁林業振興課内	0734-32-4111
林業・木材製造業労働災害 防止協会和歌山県支部	中谷 弘	〒641-0036 和歌山市西浜1660	0734-47-2262
和歌山県林業経営協議会	中山 喜弘	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁山村振興課内	0734-32-4111
グリーンマイスター・ グリーンワーカー連絡協議会	寒川 次郎	〒649-2103 西牟婁郡上富田町生馬1504-1 林業センター内	0739-47-2468
紀州林業懇話会	森 民夫	〒644-0001 事務局 御坊市御坊85 野村義夫方	0738-22-0013
和歌山県みどりの少年団連盟	九 鬼 勝	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁森林整備課内	0734-32-4111



#### 表紙写真の解説

- 左上：「木霊する森林守の声」に係る看板設置（和歌山県林研グループ）
- 右上：「チップ」敷き詰め中辺路いやしの広場（H.11.3）
- 左下：木のぬくもり施設支援事業により木質内装化された「きび中央保育所」
- 右下：県産材（圧縮木材及び化粧木材等）のPR用樹名板（本宮町発心門王子跡）

#### 裏表紙写真の解説

- 上：広域基幹林道政城線で熊野古道等景観に配慮し施工された修景施設  
[平成8年度中辺路町施行（平成9年度林道工事コンクール農林水産大臣賞受賞）]
- 左：木製治山ダム工（中辺路町近露逢坂）[熊野古道沿い]
- 下：担い手育成型林業構造改善事業により建設された地域産物展示販売用施設  
「奥熊野古道ほんぐう」（本宮町 平成10年度）

---

---

## 森林・林業および山村の概況

1999年5月

- 編集・発行** 和歌山県農林水産部林業振興課  
〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地  
TEL 0734-32-4111（大代表）内線（2962）  
FAX 0734-33-1037
- 印刷** 有限会社 土屋総合印刷  
〒640-8223 和歌山市湊北町1-12  
TEL 0734-22-1830
- 
-

Handwritten text, possibly a signature or name, located on the right edge of the page.



# 南紀熊野体験博

JAPAN EXPO  
"Experience Nanki Kumano" Exposition  
Resortpia Wakayama '99

1999(平成11年)4/29日▶9/19日



正 誤 表

頁	訂 正 項 目	誤	正
59	参考 特定農山村地域の市町村名	大 地 町	太 地 町
89	和歌山県林業関係団体一覧表	和歌山県山村振興対策協議会 代表者名 中山喜弘  和歌山県林業経営協議会 代表者名 中山喜弘	代表者名 池本 功  代表者名 池本 功